



# 平成30年度

## 地方自治法第233条第5項の規定による 主要な施策の成果表

栗山町総合計画の策定と運用に関する条例第8条の規定による、  
栗山町第6次総合計画 進行管理計画の公表資料

### 閲覧用

※冊子が必要な方は事務所窓口または  
町経営企画課行政経営グループまでご  
連絡ください

北海道栗山町

# 目次

<b>全体概要</b> .....	<b>1</b>
（1）分野別事業一覧	2
（2）事業費・財源内訳比較	3
<b>計画事業の会計別決算状況</b> .....	<b>5</b>
（1）一般会計	6
（2）国民健康保険特別会計	21
（3）北海道介護福祉学校特別会計	22
（4）介護保険特別会計	23
（5）後期高齢者医療特別会計	24
（6）住宅団地造成事業特別会計	24
（7）工業団地造成事業特別会計	24
（8）水道事業会計	24
（9）下水道事業会計	25
<b>計画事業別決算状況</b> .....	<b>27</b>
<b>I 生活環境</b> .....	<b>28</b>
（1）ごみ処理	28
（2）環境・エネルギー	31
（3）防 災	34
（4）消防・救急	38
（5）生活安全	41
<b>II 教 育</b> .....	<b>44</b>
（1）学校教育	44
（2）生涯教育	59
（3）自然環境教育	65
（4）スポーツ	68
（5）芸術・文化	71
（6）国際・地域間交流	74
<b>III 医療・保健・福祉</b> .....	<b>76</b>
（1）保 健	76
（2）地域医療	82
（3）児童福祉	85
（4）高齢者福祉	91
（5）地域福祉	94
（6）障がい者福祉	96

<b>IV</b>	<b>産 業</b> .....	<b>98</b>
	(1) 農 林 業	98
	(2) 商 工 業	107
	(3) 観光・交流産業	110
	(4) 雇用環境	114
<b>V</b>	<b>都市基盤</b> .....	<b>116</b>
	(1) 道路・交通	116
	(2) 住宅・住環境	121
	(3) 上・下水道	125
	(4) 河 川	128
	(5) 街なみ・景観	129
<b>VI</b>	<b>地域経営</b> .....	<b>136</b>
	(1) コミュニティ活動	136
	(2) 行政経営	139
	(3) 情報共有と町民参加	146



# 全体概要

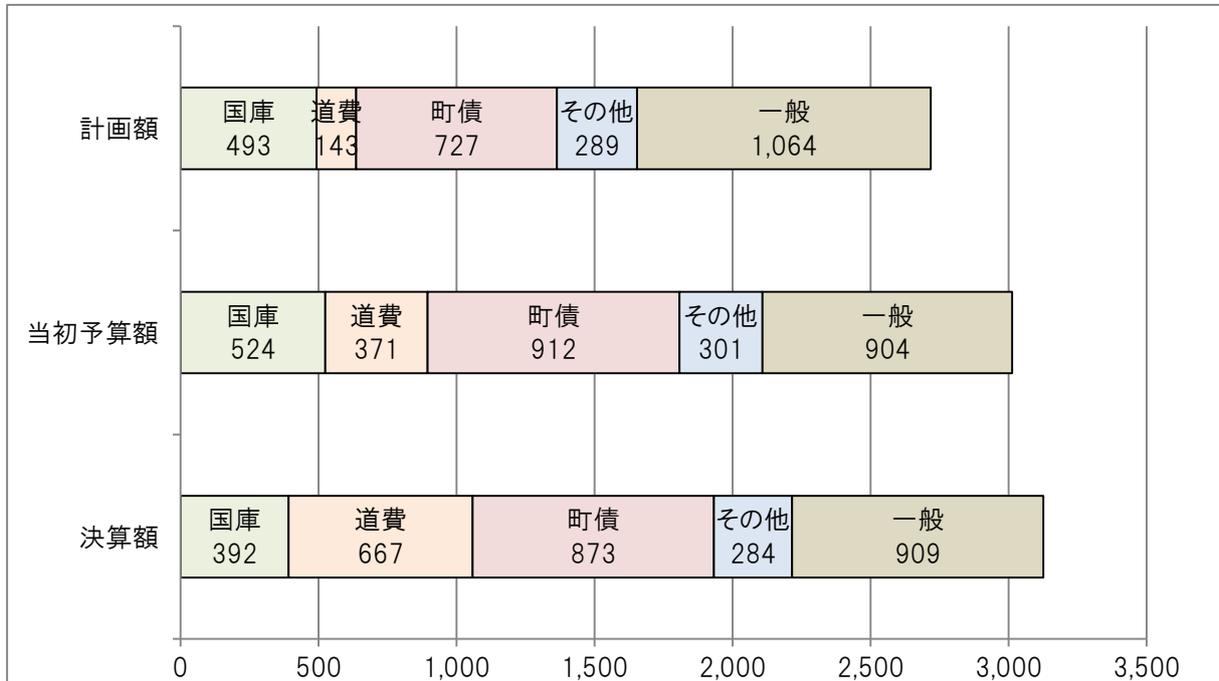
# ( 1 ) 分野別事業一覧

(単位：千円)

政策分野		金額						
		国庫	道費	町債	その他	一般		
I	生活環境	計画額	254,309	0	0	68,500	1,100	184,709
		当初予算額	254,091	0	0	90,600	40,371	123,120
		決算額	254,341	0	8,020	88,008	21,644	136,669
II	教育	計画額	526,459	7,296	4,200	192,900	131,193	190,870
		当初予算額	354,057	785	12,134	24,500	76,298	240,340
		決算額	386,425	873	11,621	44,499	66,573	262,859
III	医療・保健・福祉	計画額	282,700	8,246	10,615	0	21,747	242,092
		当初予算額	359,389	23,705	31,498	82,600	36,387	185,199
		決算額	350,744	24,554	35,324	75,400	48,134	167,332
IV	産業	計画額	564,608	134,796	114,867	26,500	107,810	180,635
		当初予算額	674,010	0	326,614	36,900	118,152	192,344
		決算額	1,008,343	8,290	609,970	75,936	124,512	189,635
V	都市基盤	計画額	932,604	343,115	0	396,500	27,577	165,412
		当初予算額	1,289,154	499,813	0	671,000	27,601	90,740
		決算額	1,043,097	358,122	0	585,590	19,799	79,586
VI	地域経営	計画額	156,942	0	13,500	43,000	0	100,442
		当初予算額	81,664	0	1,053	6,100	2,413	72,098
		決算額	82,328	151	1,856	3,596	3,469	73,256
計		計画額	2,717,622	493,453	143,182	727,400	289,427	1,064,160
		当初予算額	3,012,365	524,303	371,299	911,700	301,222	903,841
		決算額	3,125,278	391,990	666,791	873,029	284,131	909,337

## (2) 事業費・財源内訳比較

(単位：百万円)



前頁の表と上記のグラフは、栗山町第6次総合計画における計画事業の事業費を「計画策定時の額」、「平成30年度の当初予算額」、「平成30年度の決算額」で比較したものです。

計画策定時は2,717,622千円の事業費を見込んでいましたが、当初予算額は3,012,365千円で、計画額に対し294,743千円の増となりました。

決算額は3,125,278千円で、当初予算額に対し112,913千円の増となりました。主な要因としては、栗山の特性を生かした良質な農産物の生産を推進するために実施した農業機械・施設導入への補助(計画事業No.112)、国営・道営事業による農地基盤整備の実施(計画事業No.114・115)、歴史的建造物などの保存・継承に向けた支援(計画事業No.76)、合併処理浄化槽の整備(計画事業No.150)を実施したことによるものです。

なお、道費補助金や交付税算入対象となる町債の借入れにより実質の一般財源を抑えながら事業を実施しました。



# 計画事業の会計別決算状況

※関連計画事業（決算額）の欄に掲載されている事業名は略称です。

## （ 1 ） 一般会計【会計番号 01】

款	項	目	決算額	関連計画事業（決算額）	頁
02. 総務費	01. 総務管理費	01. 一般管理費	13,461 千円	【No.173】 町有財産の適切な維持・整備を進めます。(6,575 千円)	142
				【No.175】 時代に対応できる行政職員を育成します。(2,457 千円)	143
				【No.182】 予算・決算・財政状況などの情報を分かりやすく公表します。(2,216 千円)	147
				【No.185】 開拓130周年記念事業を行います。(2,213 千円)	149
		02. 文書広報費	9,675 千円	【No.180】 広報くりやまの発行など、行政情報を広く発信します。(9,627 千円)	146
				【No.187】 町長のまちづくり懇談会を行います。(48 千円)	150
		04. 財産管理費	5,184 千円	【No.174】 公共施設等総合管理計画を策定し、計画的に老朽化対策を進めます。(5,184 千円)	142
		05. 町有林管理費	8,385 千円	【No.121】 造林事業などにより適正な森林管理を推進します。(8,385 千円)	106
		09. 交通安全対策費	1,630 千円	【No.021】 交通安全運動・教育を推進します。(1,630 千円)	41

款	項	目	決算額	関連計画事業（決算額）	頁
02. 総務費	01. 総務管理費	10. 交通安全施設費	2,916 千円	【No.022】交通安全施設の整備を進めます。(2,916 千円)	42
		12. 企画費	13,067 千円	【No.138】地域間（都市間）交通の確保と利便性の向上を図ります。(5,531 千円)	119
				【No.164】まちづくり協議会などの地域活動を支援します。(2,740 千円)	136
				【No.165】NPO法人などの公益活動に対する支援を充実します。(30 千円)	137
				【No.167】町民が連携・協力する地域活性化・賑わい創出活動を支援します。(1,174 千円)	138
				【No.168】施策・計画事業の評価を行い、改善・見直しを図ります。(272 千円)	139
				【No.179】地域振興策や事務共同処理の検討など、広域連携の推進を図ります。(1,310 千円)	145
				【No.184】栗山町史（平成史）を編集・発刊します。(2,010 千円)	148
				15. 姉妹都市交流費	1,040 千円
		16. 国際交流費	4,871 千円	【No.051】優秀な介護福祉士を毎年 80 名輩出し、高齢化社会を支える人材を創出します。(1,298 千円)	57

款	項	目	決算額	関連計画事業（決算額）	頁
02. 総務費	01 総務管理費	16. 国際交流費	4,871 千円	【No.077】少年ジェット派遣事業を行います。(3,573千円)	74
		18. バス路線維持費	10,720 千円	【No.140】買い物弱者等の高齢社会の課題に対応できる交通システムを確立します。(10,720千円)	120
		19. 情報推進費	45,188 千円	【No.177】情報システムの活用により、行政事務の効率化および行政サービスの向上を図ります。(27,223千円)	144
				【No.178】情報通信基盤・機器の活用により、行政事務の効率化および行政サービスの向上を図ります。(17,965千円)	144
		20. 防災対策費	56,269 千円	【No.011】災害用物資の計画的な備蓄を進めるとともに、備品保管倉庫を整備します。(52,806千円)	35
				【No.012】災害時の電源・燃料確保を推進します。(213千円)	35
				【No.013】災害時の情報伝達手段を充実します。(1,587千円)	36
				【No.015】防災訓練の実施と、町民の防災知識の啓発を推進します。(1,663千円)	37
		22. 定住促進費	33,439 千円	【No.091】妊娠・出産・子育てに関する、総合的な情報提供と相談機能を充実します。(155千円)	85
				【No.129】栗山町への移住・定住を促進します。(23,316千円)	112

款	項	目	決算額	関連計画事業（決算額）	頁
02. 総務費	01. 総務管理費	22. 定住促進費	33,439千円	【No.143】若者・子育て世代が移住しやすい環境を整備します。(4,310千円)	123
				【No.192】くりやま若者シティプロモーション事業を推進します。(5,658千円)	113
		23. 地域経済活性化・地方創生対策費	19,101千円	【No.192】くりやま若者シティプロモーション事業を推進します。(10,501千円)	113
				【No.193】ものづくりDIY工場の導入・活用を推進します。(8,600千円)	109
	02. 徴税費	02. 賦課徴収費	1,056千円	【No.172】町税収入等の収納率向上に努めます。(1,056千円)	141
	05. 統計調査費	01. 統計調査総務費	37千円	【No.171】各種統計データにより、現状を分析し、まちづくりに活用します。(37千円)	139
03. 民生費	01. 社会福祉費	01. 社会福祉総務費	19,299千円	【No.023】地域の防犯・安全運動を推進します。(401千円)	42
				【No.024】防犯灯（街路灯）の適切な配置を推進します。(5,357千円)	43
				【No.106】地域の見守り・支え合い活動の充実を図ります。(13,541千円)	95
		02. 老人福祉費	13,447千円	【No.102】生活支援を中心とした地域包括ケアの充実を図ります。(12,170千円)	92

款	項	目	決算額	関連計画事業（決算額）	頁
03. 民生費	01. 社会福祉費	02. 老人福祉費	13,447千円	【No.105】高齢者の社会参加と活動の場づくりを推進します。(1,277千円)	94
		04. 心身障害者福祉費	11,407千円	【No.107】障がい者の自立した地域生活を支援します。(1,641千円)	96
				【No.108】障がい者の社会参加と自立支援に取り組む団体等を支援します。(9,766千円)	97
	02. 児童福祉費	01. 児童福祉総務費	34,687千円	【No.092】子ども医療費を助成します。(24,374千円)	86
				【No.093】子育て家庭の支援や、子育てしやすい環境の充実を図ります。(9,161千円)	86
				【No.096】要保護児童対策の強化を目指し、効果的な組織体制づくりを進めます。(40千円)	88
				【No.098】心身障がい児の療育サービス利用に係る費用負担の軽減を図ります。(1,112千円)	89
				02. 保育所運営費	11,109千円
		03. 児童福祉施設費	30,073千円	【No.094】児童の健全な遊び・活動の場と、放課後の居場所づくりを進めます。(24,617千円)	87
				【No.097】心身に障がいや発達の遅れのある子どもを支援します。(1,356千円)	89

款	項	目	決算額	関連計画事業（決算額）	頁
03. 民生費	02. 児童福祉費	03. 児童福祉施設費	30,073 千円	【No.099】栗山町子育て支援センターを移設整備し、機能を充実します。(2,953千円)	90
				【No.100】栗山町児童センターの計画的な改修・設備更新を行います。(1,147千円)	90
04. 衛生費	01. 保健衛生費	01. 保健衛生総務費	426 千円	【No.087】健康で生きがいをもてる新しい都市モデルの調査研究を進めます。(426 千円)	81
		02. 予防費	19,882 千円	【No.079】がん早期発見・治療を進め、がん死亡率の減少を目指します。(5,298千円)	76
				【No.080】脳血管疾患、循環器疾患、糖尿病などの予防を推進します。(5,177千円)	77
				【No.081】バランスのとれた食生活や運動習慣の習得など、より良い生活習慣への改善を推進します。(232千円)	77
				【No.082】乳幼児「う歯」予防、成人・高齢者の歯周病予防など、口腔の健康づくりを推進します。(2,125千円)	78
				【No.083】妊娠前から乳幼児期の健やかな発達・発育を支援し、次世代の健康を支えます。(6,185千円)	79
				【No.084】ストレス要因の軽減や早期発見・支援など、こころの健康づくりを推進します。(255千円)	80

款	項	目	決算額	関連計画事業（決算額）	頁
04. 衛生費	01. 保健衛生費	02. 予防費	19,882 千円	【No.085】地域や団体の健康づくり活動を支援し、健康を支え守る環境を整備します。(610 千円)	80
		03. 地域医療対策費	139,976 千円	【No.088】地域に必要な医療水準の維持に努めます。(76,755 千円)	82
				【No.089】在宅療養生活を支える医療供給体制等を推進します。(700 千円)	83
				【No.090】初期救急医療の確保に努めるとともに、二次救急病院への支援をします。(62,521 千円)	84
	04. 環境衛生費	840 千円	【No.009】公共施設などの再生可能エネルギー導入を推進します。(840 千円)	33	
	02. 清掃費	01. 清掃総務費	459 千円	【No.006】町内会・自治会などによる、地域環境美化の運動を支援します。(459 千円)	31
		02. 塵芥処理費	146,227 千円	【No.001】中間処理（リサイクル・堆肥化）を行い、再資源化を推進します。(105,175 千円)	28
				【No.002】ごみ分別の正しい知識の普及啓発と協力体制づくりを進めます。(908 千円)	29
				【No.003】ごみ処理施設・設備などの計画的な更新・修繕を行います。(8,075 千円)	29
				【No.004】埋立てごみの減容を推進します。(25,733 千円)	30
				【No.005】広域組合の共同処理により、安定したごみ処理体制を構築します。(6,336 千円)	30

款	項	目	決算額	関連計画事業（決算額）	頁
05. 労働費	01. 労働費	01. 労働総務費	2,049 千円	【No.130】勤労者の福祉向上と、季節労働者の通年雇用化を推進します。(51 千円)	114
				【No.131】労働者の雇用環境の向上を図ります。(1,998 千円)	115
		02. 勤労者福祉センター費	5,411 千円	【No.130】勤労者の福祉向上と、季節労働者の通年雇用化を推進します。(5,411 千円)	114
06. 農林水産業費	01. 農業費	02. 農業総務費	4,801 千円	【No.118】有害鳥獣駆除対策を推進します。(4,801 千円)	103
				03. 農業振興費	621,245 千円
		【No.112】栗山の特性を生かした良質な農産物の生産を推進します。(283,160 千円)	100		
		【No.113】農地の円滑な流動化の推進と、優良農地の確保を図ります。(1,000 千円)	101		
		【No.116】自然環境保全・景観形成など、農業・農村の持つ多面的な機能を守り育てます。(176,122 千円)	102		
		【No.117】中山間地域等の農業生産・多面的な機能確保を支援します。(153,595 千円)	103		
		【No.119】6次産業化の取り組みを支援します。(4,469 千円)	105		

款	項	目	決算額	関連計画事業（決算額）	頁	
06. 農林水産業費	01. 農業費	03. 農業振興費	621,245 千円	【No.120】農山村の魅力を活かした都市農村交流を推進します。(198 千円)	105	
		04. 総合土地改良事業費	112,574 千円	【No.015】防災訓練の実施と、町民の防災知識の啓発を推進します。(7,021 千円)	37	
				【No.114】国営事業などによる基盤整備と、施設の維持管理を行います。(38,446 千円)	101	
				【No.115】道営事業による計画的な基盤整備と、施設の維持管理を行います。(67,107 千円)	102	
		05. 農業担い手育成費	43,398 千円	【No.109】農業後継者の育成を図ります。(3,309 千円)	98	
				【No.110】新規就農者の受け入れを進めます。(40,089 千円)	99	
		06. エゾシカ食肉加工施設費	2,224 千円	【No.118】有害鳥獣駆除対策を推進します。(2,224 千円)	103	
	02. 林業費	01. 林業振興費	7,430 千円	【No.121】造林事業などにより適正な森林管理を推進します。(7,430 千円)	106	
	07. 商工費	01. 商工費	01. 商工振興費	149,612 千円	【No.008】環境にやさしい循環型社会への貢献を目指す企業を支援します。(1,540 千円)	32
					【No.025】消費生活に関する啓発活動の支援や相談窓口の充実を図ります。(1,297 千円)	43

款	項	目	決算額	関連計画事業（決算額）	頁	
07. 商工費	01. 商工費	01. 商工振興費	149,612 千円	【No.122】賑わいにあふれ魅力ある商店街づくりを推進します。(9,417 千円)	107	
				【No.123】積極的な企業誘致活動を行います。(11,911 千円)	108	
				【No.124】町内商工業者の経営安定・改善などを支援します。(125,447 千円)	108	
		02. 観光費	8,814 千円	02. 観光費	【No.125】新たな推進体制を構築するなど、観光事業の充実を図ります。(8,269 千円)	110
					【No.126】栗の活用を推進し、新たな特産品や観光資源の創出を図ります。(328 千円)	111
					【No.127】東アジア市場への特産品の販路拡大を支援します。(217 千円)	111
					【No.135】町道の舗装や側溝改修など、道路環境の維持・向上を図ります。(37,100 千円)	118
08. 土木費	02. 道路橋梁費	02. 道路維持費	38,072 千円	【No.136】町道の総点検を行い、修繕計画の策定・管理を行います。(972 千円)	118	
				【No.137】除雪用重機を計画的に更新します。(20,380 千円)	119	
		03. 除雪対策費	20,380 千円	【No.133】幹線町道杵臼本線の道路改良・舗装を実施します。(43,829 千円)	115	
		05. 地方道路整備費	92,765 千円			

款	項	目	決算額	関連計画事業（決算額）	頁
08. 土木費	02. 道路橋梁費	05. 地方道路整備費	92,765 千円	【No.134】老朽化した橋梁の点検・修繕を計画的に行います。(48,936 千円)	117
		03. 河川費	01. 河川総務費	12,914 千円	【No.151】河川環境の改善・水害防止と、自然河川づくりを推進します。(12,914 千円)
	04. 都市計画費	01. 都市計画総務費	186 千円	【No.160】景観資源の保全・活用を図ります。(186 千円)	133
		02. 都市計画整備費	76,553 千円	【No.152】新町地区の再開発整備要望に取り組みます。(76,553 千円)	129
		03. 公園管理費	69,230 千円	【No.161】老朽化した公園施設の修繕・更新を行います。(67,221 千円)	134
			【No.162】御大師山周辺（栗山公園等）の散策路・施設等の計画的な改修・整備を進めます。(2,009 千円)	135	
	05. 住宅費	01. 住宅総務費	3,212 千円	【No.144】生活環境の保全と防犯のため、空き家対策に取り組みます。(138 千円)	124
				【No.145】「人にやさしい住宅助成事業」を実施し、住宅の居住性や住環境の向上を図ります。(3,074 千円)	124
		03. 住宅建設費	425,568 千円	【No.141】公営住宅の整備・改修を行います。(425,568 千円)	124
	09. 消防費	01. 消防費	01. 消防費	30,384 千円	【No.020】消防団施設の更新など、充実・強化を図ります。(30,384 千円)

款	項	目	決算額	関連計画事業（決算額）	頁
10. 教育費	01. 教育総務費	03. 財産管理費	13,079千円	【No.046】教職員住宅（校長・教頭）を改修します。（13,079千円）	54
		04. 教育諸費	41,036千円	【No.026】学校教育におけるICTの利活用を推進します。（847千円）	44
			【No.027】小中学校の英語教育の質的向上、充実を図ります。（3,540千円）	45	
			【No.029】各学年において「全国標準学力検査」を実施します。（1,149千円）	46	
			【No.030】特別支援教育を推進します。（14,452千円）	46	
			【No.031】教職員による学校事務（校務）の負担軽減を図ります。（8,599千円）	47	
			【No.032】小学生のフッ化物洗口を推進します。（61千円）	47	
			【No.035】「子ども夢づくり基金」を活用し、児童生徒のスポーツ・文化活動を支援します。（1,145千円）	49	
			【No.036】「輝け！栗っ子」児童生徒表彰を行い、子どもたちの意欲を育みます。（43千円）	49	
		【No.037】コミュニティスクール（学校運営協議会制度）の導入を進めます。（957千円）	50		

款	項	目	決算額	関連計画事業（決算額）	頁
10. 教育費	01. 教育総務費	04. 教育諸費	41,036 千円	【No.038】児童生徒の登下校時の安全・安心を確保します。(149 千円)	50
				【No.040】各家庭の経済的負担（教育費）の軽減を図ります。(9,907 千円)	51
				【No.053】栗山高校生を対象とした資格取得支援を行います。(187 千円)	58
	02. 小学校費	01. 学校管理費	2,732 千円	【No.044】角田小学校校舎・体育館の計画的な改修を行います。(842 千円)	53
				【No.045】継立小学校校舎・体育館の計画的な改修を行います。(1,890 千円)	54
		02. 教育振興費	1,989 千円	【No.040】各家庭の経済的負担（教育費）の軽減を図ります。(1,989 千円)	51
	03. 中学校費	02. 教育振興費	3,284 千円	【No.040】各家庭の経済的負担（教育費）の軽減を図ります。(3,284 千円)	51
	04. 社会教育費	01. 社会教育総務費	1,657 千円	【No.056】青少年育成会活動を支援します。(864 千円)	61
				【No.061】地域総ぐるみで「ふるさと教育」を推進します。(293 千円)	64
				【No.078】姉妹都市（宮城県角田市）、被災地などとの青少年交流事業を行います。(500 千円)	75
			02. 研修講座費	861 千円	【No.055】自然・社会体験など、青少年の体験活動の機会を提供します。(157 千円)

款	項	目	決算額	関連計画事業（決算額）	頁
10. 教育費	04. 社会教育費	02. 研修講座費	861 千円	【No.057】 町民の多様な学びの機会づくりを行います。(455 千円)	61
				【No.058】 高齢者が喜びと生きがいを感じる学びの機会を提供します。(249 千円)	62
		03. 公民館費	7,973 千円	【No.060】 老朽化した社会教育施設の改修などを計画的に行います。(7,973 千円)	63
		04. 図書館費	48,972 千円	【No.059】 町民の読書活動を支援します。(48,972 千円)	62
		05. 文化振興費	31,929 千円	【No.072】 町民が芸術文化に親しむことのできる環境づくりを推進します。(4,580 千円)	71
				【No.073】 町民や文化団体による芸術・文化活動を支援します。(310 千円)	72
				【No.074】 芸術創造のまちづくりを推進します。(207 千円)	72
				【No.075】 ふるさと栗山の文化財保護・活用を推進します。(2,832 千円)	73
				【No.076】 歴史的建造物などの保存・継承に向けた支援制度を検討します。(24,000 千円)	73
		06. 農村環境改善センター費	6,691 千円	【No.060】 老朽化した社会教育施設の改修などを計画的に行います。(6,691 千円)	63

款	項	目	決算額	関連計画事業（決算額）	頁
10. 教育費	04. 社会教育費	07. 開拓記念館費	7,641 千円	【No.075】ふるさと栗山の文化財保護・活用を推進します。(7,641 千円)	73
		08. 自然教育振興費	67,432 千円	【No.062】国蝶オオムラサキの生息環境を保全・再生し、生態を公開します。(14,530 千円)	65
				【No.063】ハサンベツ地区の里山環境を保全・再生します。(13,675 千円)	66
				【No.064】自然・里山環境の保全・再生に係る町の方針を宣言し、人と自然との共生を推進します。(79 千円)	66
				【No.065】ふるさと自然体験教育の推進と拠点施設「雨煙別小学校コカ・コーラ環境ハウス」の利活用を図ります。(21,341 千円)	67
				【No.066】教育効果向上のため、観察飼育舎とふれあいプラザの機能統合を図ります。(13,807 千円)	67
				【No.128】自然・農村環境を活かした体験教育プログラムを開発し、都市圏からの交流人口を拡大します。(4,000 千円)	112
				09. カルチャープラザ費	1,772 千円
	05. 保健体育費	01. 保健体育総務費	3,973 千円	【No.067】年齢や技術・技能の段階に応じた生涯スポーツを推進します。(3,973 千円)	68

款	項	目	決算額	関連計画事業（決算額）	頁
10. 教育費	05. 保健体育費	02. 体育施設費	14,753千円	【No.069】老朽化した社会体育施設の改修などを計画的に行います。(14,753千円)	69
		03. スポーツセンター費	695千円	【No.069】老朽化した社会体育施設の改修などを計画的に行います。(695千円)	69
		04. スキー場費	4,701千円	【No.071】栗山町スキー場の大規模な改修を検討します。(4,701千円)	70
		05. 学校給食費	5,147千円	【No.047】栄養教諭による食育事業を実施します。(14千円)	55
				【No.049】安全な給食提供のため、備品・食器などの更新を行います。(5,133千円)	56

## (2) 国民健康保険特別会計【会計番号 02】

款	項	目	決算額	関連計画事業（決算額）	頁
01. 総務費	03. 徴税费	01. 賦課徴收費	139千円	【No.172】町税収入等の収納率向上に努めます。(139千円)	141
05. 保健事業費	01. 特定健康診査等事業費	01. 特定健康診査等事業費	14,794千円	【No.080】脳血管疾患、循環器疾患、糖尿病などの予防を推進します。(14,794千円)	77
	02. 保健事業費	01. 趣旨普及費	5,437千円	【No.079】がん早期発見・治療を進め、がん死亡率の減少を目指します。(5,437千円)	76

### ( 3 ) 北海道介護福祉学校特別会計【会計番号 06】

款	項	目	決算額	関連計画事業（決算額）	頁
01. 教育費	01. 介護福祉学校費	01. 介護福祉学校費	115,013 千円	【No.051】優秀な介護福祉士を毎年 80 名輩出し、これからの高齢化社会を支える人材を創出します。 (113,562 千円)	57
				【No.052】介護福祉学校・学生寮の計画的な改修を行います。(1,451 千円)	58
		02. 介護福祉学校災害復旧費	1,933 千円	【No.051】優秀な介護福祉士を毎年 80 名輩出し、これからの、高齢化社会を支える人材を創出します。 (1,933 千円)	57
02. 公債費	01. 公債費	01. 元金	1,208 千円	【No.051】優秀な介護福祉士を毎年 80 名輩出し、これからの、高齢化社会を支える人材を創出します。 (1,208 千円)	57
		02. 利子	43 千円	【No.051】優秀な介護福祉士を毎年 80 名輩出し、これからの、高齢化社会を支える人材を創出します。 (43 千円)	57

## ( 4 ) 介護保険特別会計【会計番号 07】

款	項	目	決算額	関連計画事業（決算額）	頁	
01. 総務費	02. 徴収費	01. 賦課徴収費	35 千円	【No.172】町税収入等の収納率向上に努めます。(35千円)	141	
03. 地域支援事業費	01. 介護予防・生活支援サービス事業費	01. 介護予防・生活支援サービス事業費	37,045 千円	【No.102】生活支援を中心とした地域包括ケアの充実を図ります。(37,045千円)	92	
		02. 一般介護予防事業費	8,506 千円	【No.101】高齢者が要介護状態にならないよう、介護予防事業を推進します。(8,506千円)	91	
	03. 包括的支援事業・任意事業費	05. 任意事業費		4,298 千円	【No.101】高齢者が要介護状態にならないよう、介護予防事業を推進します。(38千円)	91
					【No.102】生活支援を中心とした地域包括ケアの充実を図ります。(4,260千円)	92
		06. 在宅医療・介護連携推進事業費	207 千円	【No.102】生活支援を中心とした地域包括ケアの充実を図ります。(207千円)	92	
		07. 生活支援体制整備事業費	5,176 千円	【No.102】生活支援を中心とした地域包括ケアの充実を図ります。(5,176千円)	92	
		08. 認知症総合支援事業費	476 千円	【No.101】高齢者が要介護状態にならないよう、介護予防事業を推進します。(476千円)	91	
		09. 地域ケア会議推進事業	102 千円	【No.102】生活支援を中心とした地域包括ケアの充実を図ります。(102千円)	92	

## ( 5 ) 後期高齢者医療特別会計【会計番号 08】

款	項	目	決算額	関連計画事業（決算額）	頁
01. 総務費	02. 徴収費	01. 賦課徴収費	17 千円	【No.172】町税収入等の収納率向上に努めます。(17 千円)	141

## ( 6 ) 住宅団地造成事業特別会計【会計番号 09】

款	項	目	決算額	関連計画事業（決算額）	頁
01. 住宅団地造成事業費	01. 住宅団地造成事業費	01. 住宅団地造成事業費	1,029 千円	【No.142】住宅団地の造成を行います。(1,029 千円)	122

## ( 7 ) 工業団地造成事業特別会計【会計番号 10】

款	項	目	決算額	関連計画事業（決算額）	頁
01. 工業団地造成事業費	01. 工業団地造成事業費	01. 工業団地造成事業費	660 千円	【No.157】国道234号線の整備要望と、角田地域振興策を検討します。(660 千円)	132

## ( 8 ) 水道事業会計【会計番号 11】

款	項	目	決算額	関連計画事業（決算額）	頁
01. 資本的支出	01. 建設改良費	01. 老朽管更新事業費	102,212 千円	【No.146】老朽化した水道管を計画的に更新します。(102,212 千円)	125
		03. 浄水施設整備費	47,358 千円	【No.147】水道施設の老朽化した設備を計画的に更新します。(47,358 千円)	126

## ( 9 ) 下水道事業会計【会計番号 12】

款	項	目	決算額	関連計画事業（決算額）	頁
01. 下水道事業資本的支出	01. 営業費用	01. 管渠費	71,172 千円	【No.148】老朽化した下水道施設を計画的に更新します。(71,172 千円)	126
03. 個別排水処理施設事業費用	01. 営業費用	01. 個別排水処理施設費	61,225 千円	【No.150】合併処理浄化槽の整備制度を改正します。(町管理への移行) (61,225 千円)	127



# 計画事業別決算状況

# I 生活環境

## 安心して暮らせるふるさとづくり

### (1) ごみ処理

#### 計画策定時の主な課題

- ◆平成 23 年度より可燃ごみの炭化処理を実施してきましたが、炭化施設の廃止に伴い、最終処分場の新たな延命対策と、さらなる埋め立てごみの減量対策が必要となっています。
- ◆高齢化の進展などを見すえ、広域組合への加入による共同（焼却）処理への転換など、将来の安定したごみ処理体制の構築が急務となっています。

#### 施策① ごみの減量化・資源化の推進

- ごみの再資源化による循環型社会の形成
- 適正な分別の推進とごみの発生抑制

No.	計画事業	事業概要	担当課
1	中間処理（リサイクル・堆肥化）を行い、再資源化を推進します。	資源ごみのリサイクル推進、生ごみ・下水道汚泥の堆肥化（栗肥土＝クリピットとして町民に還元）、外部処理委託の推進	環境政策課 環境政策 G

#### 実績

最終予算額	108,789千円	主な事業実績	生ごみ・下水道汚泥を原料として生産した堆肥「栗肥土」を約 26 t 販売し、町民に還元したほか、再分別の徹底により硬質プラスチックや木類など再生処理可能物の外部処理委託を行ない、プラスチック・缶・ビン等の資源物の再資源化を進めました。	
決算額	105,175千円			
(財源内訳)	国庫			0千円
	道費			0千円
	町債			0千円
	その他			3,631千円
一般	101,544千円			
(参考) 会計別決算額	会計_款_項目 (決算額) 01_04_02_02 (105,175千円)			

No.	計画事業	事業概要	担当課
2	<b>充実</b> ごみ分別の正しい知識の普及啓発と協力体制づくりを進めます。	地域・団体・事業所などを対象とした説明会・施設見学会の実施、分別啓発用パンフレットの作成、小中学生の分別学習の推進 など	環境政策課 環境政策G

## 実績

最終予算額	908千円	<b>主な事業実績</b> ごみの分別方法や処理状況等をより理解していただくために、ごみ処理施設見学会を2回開催、小学生や北海道介護福祉学校の生徒を対象にごみ処理施設での学習会を各1回開催しました。 また、ごみ分別冊子の改訂版を全戸配布しました。	
決算額	908千円		
(財源内訳)	国庫		0千円
	道費		0千円
	町債		0千円
	その他		0千円
	一般		908千円
(参考) 会計別決算額	会計_款_項目 (決算額) 01_04_02_02 (908千円)		

## 施策② ごみ処理体制の整備

- 埋立てごみの減容による最終処分場の延命化
- 広域処理による安定したごみ処理体制の確立

No.	計画事業	事業概要	担当課
3	老朽化したごみ処理施設・設備などの計画的な更新・修繕を行います。	堆肥化施設上屋ビニール修繕・脱臭施設等の修繕、資源リサイクルセンター圧縮梱包器等の更新・修繕、作業用重機・ごみ収集車の更新など	環境政策課 環境政策G

## 実績

最終予算額	8,124千円	<b>主な事業実績</b> 老朽化が進んでいるごみ処理施設や設備等について、必要な個所を見極め、施設や設備の延命に向けた確な修繕・更新等を行いました。  <b>【主な修繕・更新内容】</b> ○リサイクルセンター梱包機修理 ○堆肥化施設脱臭装置機器修繕 ○堆肥化施設ビニールシート修繕 ○小型バックホー更新	
決算額	8,075千円		
(財源内訳)	国庫		0千円
	道費		0千円
	町債		2,004千円
	その他		0千円
	一般		6,071千円
(参考) 会計別決算額	会計_款_項目 (決算額) 01_04_02_02 (8,075千円)		

No.	計画事業	事業概要	担当課
4	<b>充実</b> 埋立てごみの減容を推進します。	埋立てごみの破碎処理の実施(最終処分場の延命化)、外部焼却処理委託の推進	環境政策課 環境政策G

### 実績

最終予算額	25,991千円	主な事業実績	炭にできるごみや炭にできないごみを回収後再分別を行い、焼却対象物 800 t を外部処理したことで埋め立てごみが減容され、最終処分場を延命化することができました。	
決算額	25,733千円			
(財源内訳)	国庫			0千円
	道費			0千円
	町債			0千円
	その他			10,372千円
一般	15,361千円			
(参考) 会計別決算額	会計款_項目 (決算額) 01_04_02_02 (25,733千円)			

No.	計画事業	事業概要	担当課
5	<b>新規</b> 広域組合加入による共同処理により、安定したごみ処理体制を構築します。	広域組合(道央廃棄物処理組合)への加入、焼却処理(平成36年4月施設稼働予定)に向けての基本計画、建設用地選定・購入、施設等建設 など	環境政策課 環境政策G

### 実績

最終予算額	6,336千円	主な事業実績	道央廃棄物処理組合が設置する焼却処理施設の稼働(令和6年4月稼働予定)に向けて、各事業を実施しました。  【組合の主な実績】 ○焼却施設建設用地の取得	
決算額	6,336千円			
(財源内訳)	国庫			0千円
	道費			0千円
	町債			4,600千円
	その他			0千円
一般	1,736千円			
(参考) 会計別決算額	会計款_項目 (決算額) 01_04_02_02 (6,336千円)			

## (2) 環境・エネルギー

### 計画策定時の主な課題

- ◆地球温暖化対策に関する実行計画（事務事業編・区域施策編）の策定による温室効果ガスの発生抑制と、再生可能エネルギー導入による環境にやさしいまちづくりの推進が必要となっています。

### 施策① 地域環境美化の推進

- 全町的な環境美化の推進

No.	計画事業	事業概要	担当課
6	町内会・自治会などによる、地域環境美化の運動を支援します。	年2回（春・秋）の全町一斉清掃の実施、町内会・自治会などの地域清掃活動（児童公園など）に対するボランティア袋の提供	環境政策課 環境政策G

### 実績

最終予算額	477千円	主な事業実績	春と秋の年2回、町内会・自治会などの協力のもと、全町一斉清掃を実施し、地域の環境美化活動を行いました。 また、町内会・自治会などの地域清掃活動（児童公園や河川など）に対してボランティア用ごみ袋の提供を行い、地域環境美化活動の支援を行いました。	
決算額	459千円			
(財源内訳)	国庫			0千円
	道費			0千円
	町債			0千円
	その他			0千円
	一般			459千円
(参考) 会計別決算額	会計款_項目 (決算額) 01_04_02_01 (459千円)			

## 施策② 地球温暖化対策の推進

- 地球温暖化防止のための温室効果ガスの発生抑制

No.	計画事業	事業概要	担当課
7	<b>充実</b> 温室効果ガス排出削減などに向けた、地球温暖化対策実行計画を策定します。	栗山町役場の対策を定める実行計画（事務事業編）と、町内全域の取り組みを定める実行計画（区域施策編）を策定	環境政策課 環境政策G

### 実績

最終予算額	0千円	主な事業実績	各施設の電気料、燃料使用量、一般廃棄物の処理状況の実績把握を行い、実行計画（事務事業編）を策定しました。	
決算額	千円			
(財源内訳)	平成30年度の予算配当・			千円
	執行はありません。			千円
				千円
(参考) 会計別決算額	会計_款_項_目 (決算額)			

## 施策③ 再生可能エネルギー活用の推進

- 再生可能エネルギー導入による環境にやさしいまちづくりの推進

No.	計画事業	事業概要	担当課
8	<b>新規</b> 環境にやさしい循環型社会への貢献を目指す企業を支援します。	太陽光・バイオマス・雪氷冷熱などの再生可能エネルギーを導入する町内事業者を支援（導入費用の一部を助成）	ブランド推進課 企業・労働G

### 実績

最終予算額	1,540千円	主な事業実績	自家消費向け再生可能エネルギーシステム等の設備導入費や、システム等を導入し、新たな事業展開によって経営の拡大を図ろうとする事業者に対して、事業経費の一部を補助しました。 【補助概要】 ○対象者：町内中小企業者、農業者等 ○補助率：対象経費の1/3（限度額100万円） ○実績：2件 1,540千円（990千円・550千円）	
決算額	1,540千円			
(財源内訳)	国庫			0千円
	道費			0千円
	町債			0千円
	その他	1,500千円		
(参考) 会計別決算額	会計_款_項_目 (決算額) 01_07_01_01 (1,540千円)			

No.	計画事業	事業概要	担当課
9	<b>充実</b> 公共施設などの再生可能エネルギー導入を推進します。	<p>住宅（家庭）用太陽光発電設備の導入を助成、災害対策も兼ねた主要公共施設（役場庁舎など）への太陽光発電設備の導入</p> <p>【後期展望】 木質バイオマス、風力発電などの再生可能エネルギー活用に向けた調査検討</p>	環境政策課 環境政策G

## 実績

最終予算額	1,050千円	<b>主な事業実績</b>	<p>再生可能エネルギー導入を推進するために、住宅用太陽光発電システム設置費を補助しました。</p> <p>【事業概要】 ○住宅用太陽光発電システム設置費補助 4件設置 840千円</p>	
決算額	840千円			
(財源内訳)	国庫			0千円
	道費			0千円
	町債			0千円
	その他			800千円
一般	40千円			
(参考) 会計別決算額	会計_款_項目 (決算額) 01_04_01_04 (840千円)			

# ( 3 ) 防 災

## 計画策定時の主な課題

- ◆各地域（町内会・自治会等）における自主防災組織設置と活動支援が必要となっています。
- ◆栗山市街（北部）地区の備蓄場所（備蓄庫）の確保が必要となっています。
  - \* 南部：南部公民館、中部：旧農業集落排水処理場、北部：役場別館（建物の老朽化）
- ◆災害情報の伝達手段（各世帯）の確保が必要となっています。

## 施策① 地域防災活動の推進

- 地域組織を活かした災害時における協力体制の確立

No.	計画事業	事業概要	担当課
10	<b>新規</b> 自主防災組織の設置により、地域防災活動を推進します。	まちづくり協議会などによる自主防災組織の設置支援（助成）・育成、防災士（地域リーダー）の養成 など	総務課 広報・防災 情報G

## 実績

最終予算額	0千円	主な事業実績	地域の防災リーダーを育成するため、北海道が行う「北海道地域防災マスター認定研修会」に3人が受講し、北海道地域防災マスターに認定されました。 また、自主防災組織については新たな設立はありませんでしたが、今後はモデル事業を実施して組織設立を推進していきます。
決算	円		
(財源内訳)	平成30年度の予算配当・ 執行はありません。		
(参考) 会計別決算額	会計_款_項_目 (決算額)		

## 施策② 行政危機管理体制の整備

- 災害用物資（食料・資機材・燃料等）の計画的な備蓄
- 災害時における町民への情報伝達手段の確保
- 降雨・降雪など気象状況の的確な把握

No.	計画事業	事業概要	担当課
11	<b>充実</b> 災害用物資の計画的な備蓄を進めるとともに、備品保管倉庫を整備します。	備蓄計画に基づく食料・資機材（毛布・ストローブ・投光器など）の確保、役場敷地内に備蓄倉庫整備、家庭備蓄の啓発 など	総務課 広報・防災 ・情報G

### 実績

最終予算額	52,895千円	<b>主な事業実績</b> ○備蓄食料として、アルファ米 900 食、飲料水 2,700 本、粉ミルク 800 本の更新を行いました。 ○栗山市街（北部）地区における防災備蓄倉庫を新築しました。 ○水道管損傷による濁水事故時に提供した、飲料水等の補充を行いました。	
決算額	52,806千円		
(財源内訳)	国庫		0千円
	道費		900千円
	町債		48,004千円
	その他		2,351千円
一般	1,551千円		
(参考) 会計別決算額	会計_款_項_目 (決算額) 01_02_01_20 (52,806千円)		

No.	計画事業	事業概要	担当課
12	<b>新規</b> 災害時の電源・燃料確保を推進します。	各地区の主要避難所に非常用電源設備を整備、電源及び暖房機器などの燃料確保に向けた供給業者との災害時協定の締結 など	総務課 広報・防災 ・情報G

### 実績

最終予算額	214千円	<b>主な事業実績</b> ○災害時の灯油確保のため、灯油タンクを更新しました。 ○北海道胆振東部地震発生による避難所開設時に使用した移動用発電機のメンテナンスを行いました。	
決算額	213千円		
(財源内訳)	国庫		0千円
	道費		0千円
	町債		0千円
	その他		0千円
一般	213千円		
(参考) 会計別決算額	会計_款_項_目 (決算額) 01_02_01_20 (213千円)		

No.	計画事業	事業概要	担当課
13	<b>新規</b> 災害時の情報伝達手段を充実します。	小中学校・各公共施設に対する災害・避難情報の伝達手段（緊急速報配信システム）の構築	総務課 広報・防災 ・情報G

### 実績

最終予算額	1,591千円	<b>主な事業実績</b> 災害時における災害情報の住民周知及び職員、関係機関との連絡体制を確保するため、スピーカー付災害用車両を1台、衛星電話1台、安否確認・一斉通報システム等を運用しました。 また、Jアラート（全国瞬時警報システム）の受信機を新型に更新しました。	
決算額	1,587千円		
(財源内訳)	国庫		0千円
	道費		0千円
	町債		700千円
	その他		0千円
一般	887千円		
(参考) 会計別決算額	会計_款_項_目（決算額） 01_02_01_20（1,587千円）		

No.	計画事業	事業概要	担当課
14	<b>新規</b> 防災情報システム（気象観測等）を導入します。	早期の避難情報提供のため、町内各地点に気象計測器・ライブカメラを設置（降雨や降雪状況の把握）	総務課 広報・防災 ・情報G

### 実績

最終予算額	0千円	<b>主な事業実績</b> 札幌管区気象台や近隣自治体などから、気象観測装置の設置状況や気象観測方法の聞き取りなどを行いました。導入に向けた具体的な内容検討には至りませんでした。	
決算額	0千円		
(財源内訳)	平成30年度の予算配当・執行はありません。		
			円
			円
			円
(参考) 会計別決算額	会計_款_項_目（決算額）		

### 施策③ 防災意識の啓発

- 町民の防災意識の高揚

No.	計画事業	事業概要	担当課
15	防災訓練の実施と、町民の防災知識の啓発を推進します。	町民・関係機関と連携した総合防災訓練の実施（年1回）、町職員防災訓練の実施（年1回）、町広報などでの防災知識の啓発	総務課 広報・防災 情報G 建設課 技術G

#### 実績

最終予算額	8,850千円	<b>主な事業実績</b> <p>○大規模な地震を想定した総合防災訓練を実施しました。</p> <p>【主な実施内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・対象地域：角田地区まちづくり協議会</li> <li>・参加者数：193人</li> <li>・実施場所：角田小学校グラウンド</li> </ul> <p>○職員による具体的な訓練の実施には至らなかったことから、今後、初動対応や避難所開設等の訓練を実施します。</p> <p>○地域住民への防災意識を高めるため、町広報に洪水や台風、地震等の防災記事を掲載しました。</p> <p>○防災ガイドブックを作成しました。</p> <p>○栗山小学校で「くりっ子防災教室兼1日防災学校」を行いました。</p> <p>○ため池（杵臼ダム、継立ため池 他）のハザードマップを作成しました。</p>	
決算額	8,684千円		
(財源内訳)	国庫		0千円
	道費		7,021千円
	町債		0千円
	その他		1,590千円
	一般		73千円
(参考) 会計別決算額	会計_款_項目 (決算額)		
	01_02_01_20 (1,663千円) 01_06_01_04 (7,021千円)		

## (4) 消防・救急

### 計画策定時の主な課題

- ◆平成11年に導入した消防通信指令装置の経年劣化が進み、更新が必要となっています。  
\*通報受理・出動命令・消防団招集等の迅速化、増加する携帯電話からの通報時の位置特定を強化
- ◆サイレン吹鳴装置の更新（デジタル化）が必要となっています。  
\*現在のアナログ無線設備の使用期限が平成28年5月31日までとなっている。
- ◆引き続き、消防施設・車両等の計画的な改修・更新が必要となっています。

### 施策① 消防・救急体制の確保

- 消防車両の計画的な更新による消防・救急体制の確保
- AED（自動体外式除細動器）の普及・利活用による救命率の向上

No.	計画事業	事業概要	担当課
16	<b>展望</b> 消防車両などを計画的に更新します。	<b>【後期展望】</b> 消防署化学消防ポンプ自動車、救助工作車、指令車、小型ポンプ付水槽車、高規格救急車などの更新を検討	消防署

### 実績

最終予算額	0千円	主な事業実績	平成30年度の実績はありませんでしたが、令和元年度以降、車両の更新時期と仕様を十分に検討し、計画的に更新していきます。
決算	円		
(財源内訳)	平成30年度の予算配当・ 執行はありません。		
(参考) 会計別決算額	会計_款_項目 (決算額)		

No.	計画事業	事業概要	担当課
17	<b>新規</b> 消防通信指令装置を更新します。	消防署の通信指令装置の更新（通報受理・出動命令・情報提供の迅速化等）	消防署

### 実績

最終予算額	0千円	主な事業実績	住所情報不明世帯が存在しており、調査が完了していないため、今後も引き続き職員の現地調査により地図情報の整備を進めます。
決算	円		
(財源内訳)	平成30年度の予算配当・ 執行はありません。		
(参考) 会計別決算額	会計_款_項目 (決算額)		

No.	計画事業	事業概要	担当課
18	AEDの活用など救急救命講習を実施します。	救急救命講習の実施、AEDの設置拡大に向けた啓発活動 など	消防署

### 実績

最終予算額	0千円	主な事業実績	救急救命講習を34回実施し、754人が受講しました。
決算	円		
(財源内訳)	平成30年度の予算配当・ 執行はありません。		
(参考) 会計別決算額	会計_款_項目 (決算額)		

## 施策② 消防施設の整備

- 消防施設の計画的な更新による消防・救急体制の確保

No.	計画事業	事業概要	担当課
19	<b>充実</b> 老朽化した消防施設を計画的に改修・整備します。	消防待機宿舎改修、サイレン塔改修、消防署庁舎屋上防水改修 など	消防署

### 実績

最終予算額	0千円	主な事業実績	平成30年度の実績はありませんでしたが、引き続き消防施設の管理を徹底し、更新・改修整備を継続して行っています。
決算額	0千円		
(財源内訳)	平成30年度の予算配当・執行はありません。		
(参考)	会計_款_項_目 (決算額)		
会計別決算額			

## 施策③ 消防団の充実・強化

- 消防団活動の充実・強化による火災・災害時等の被害軽減

No.	計画事業	事業概要	担当課
20	消防団施設の更新など、充実・強化を図ります。	分団小型動力ポンプ自動車の更新、各分団除雪機の更新、サイレン遠隔吹鳴システム整備、各分団庁舎の改修・補修 など	消防署

### 実績

最終予算額	30,384千円	主な事業実績	第2分団第2部車（ポンプ車）の更新を行いました。引続き消防団施設の安全確保に努めます。										
決算額	30,384千円												
(財源内訳)	<table border="1"> <tr><td>国庫</td><td>0千円</td></tr> <tr><td>道費</td><td>0千円</td></tr> <tr><td>町債</td><td>27,700千円</td></tr> <tr><td>その他</td><td>150千円</td></tr> <tr><td>一般</td><td>2,534千円</td></tr> </table>			国庫	0千円	道費	0千円	町債	27,700千円	その他	150千円	一般	2,534千円
国庫	0千円												
道費	0千円												
町債	27,700千円												
その他	150千円												
一般	2,534千円												
(参考)	会計_款_項_目 (決算額)												
会計別決算額	01_09_01_01 (30,384千円)												

## (5) 生活安全

### 計画策定時の主な課題

- ◆関係団体との連携による、継続的な交通安全運動・教育の推進が必要となっています。
- ◆広域化・悪質化する犯罪（振り込め・還付金詐欺など）に対し、家庭・地域・学校・関係団体との連携を強め、地域ぐるみの防犯活動が必要となっています。
- ◆消費者協会と連携を図りながら、継続的な消費者保護・相談事業の推進が必要となっています。 \*消費者協会会員の高齢化の現状もあり会員増に向けた取り組みも必要。

### 施策① 交通安全対策の推進

- 町民一人ひとりの交通安全意識の高揚
- 危険箇所への警戒標識設置等による交通事故抑止

No.	計画事業	事業概要	担当課
21	交通安全運動・教育を推進します。	各種団体の協力による交通安全運動・キャンペーンの実施、幼児・児童生徒などの交通安全教育の推進 など	住民保健課 生活安全G

### 実績

最終予算額	1,630千円	<b>主な事業実績</b> 交通安全に対する町民一人ひとりの意識を高め、交通事故抑止を図るため、栗山町交通安全協会をはじめ関係機関・団体とともに、交通安全運動・教育啓発活動を実施しました。  <b>【主な内容】</b> ○新入学児童交通安全街頭指導等啓発グッズ配布 ○交通安全教室・講習会：14回・961人 ○各期交通安全運動街頭啓発：19回・628人	
決算額	1,630千円		
(財源内訳)	国庫		0千円
	道費		0千円
	町債		0千円
	その他		0千円
	一般		1,630千円
(参考) 会計別決算額	会計_款_項目 (決算額) 01_02_01_09 (1,630千円)		

No.	計画事業	事業概要	担当課
22	交通安全施設の整備を進めます。	町道への道路警戒標識などの設置	住民保健課 生活安全G

### 実績

最終予算額	3,000千円	主な事業実績	<p>交通事故抑止のため、町道への道路警戒標識等の整備をしました。</p> <p>【主な内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○路側標識板：10基</li> <li>○警戒標識：3基</li> <li>○区画線：一式</li> </ul>	
決算額	2,916千円			
(財源内訳)	国庫			0千円
	道費			0千円
	町債			0千円
	その他			0千円
	一般	2,916千円		
(参考) 会計別決算額	会計_款_項_目 (決算額) 01_02_01_10 (2,916千円)			

## 施策② 地域防犯活動の推進

- 犯罪の無い安全な地域社会の形成

No.	計画事業	事業概要	担当課
23	地域の防犯・安全運動を推進します。	栗山地区防犯協会による地域安全運動、地域安全講習会、子ども110番の家事業の支援 など	住民保健課 生活安全G

### 実績

最終予算額	401千円	主な事業実績	<p>犯罪のない明るい安心・安全な地域社会を構築するため、栗山地区防犯協会をはじめ関係機関や地域と連携し、地域の防犯・安全活動を実施しました。</p> <p>【主な内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○新入学児童防犯ブザー配布</li> <li>○防犯パトロール：3回・31人</li> <li>○スポーツ少年団助成：1団体</li> <li>○防犯講習会：4回・162人</li> <li>○街頭啓発：1回・14人</li> </ul>	
決算額	401千円			
(財源内訳)	国庫			0千円
	道費			0千円
	町債			0千円
	その他			0千円
	一般	401千円		
(参考) 会計別決算額	会計_款_項_目 (決算額) 01_03_01_01 (401千円)			



# Ⅱ 教育

## 人々が輝くふるさとづくり

### (1) 学校教育

#### 計画策定時の主な課題

- ◆ 地域総ぐるみによる学校教育の創造と、地域の特性を生かした「ふるさと教育」のさらなる推進が必要となっています。
- ◆ ICT利活用や英語教育など、社会変化に対応した特色ある教育活動の推進が必要となっています。
- ◆ 教育機会の均等を保障する就学援助制度の継続が必要となっています。
- ◆ 各小中学校施設の計画的な改修(栗山中体育館の大規模改修等)が必要となっています。
- ◆ アレルギー対応等を含めた、衛生管理基準に適合する学校給食センターの建替えの検討が必要となっています。
- ◆ 少子化や介護職離れ等により介護福祉学校への入学希望生徒が年々減少しており、事業所と連携した修学資金制度運用など、学生確保に向けた対策が必要となっています。

#### 施策① 確かな学力の育成と特別支援教育の充実

- ICT利活用や英語教育の充実などによる特色ある学校教育の推進
- 指導体制の充実による児童生徒の基礎学力の定着・向上
- 学習や学校生活に困難さを抱える児童生徒への支援
- 教職員の指導力発揮に向けた環境整備

No.	計画事業	事業概要	担当課
26	<b>充実</b> 学校教育におけるICTの利活用を推進します。	各教室に常設型ICT環境(電子黒板・実物投影機・タブレット端末等)を整備、デジタル教材の導入、利活用の支援 など	教育委員会 学校教育G

#### 実績

最終予算額	942千円	主な事業実績	子ども達にとって「楽しくわかりやすい授業」を目指して、タブレット端末、電子黒板等のICT機器を活用した授業を実施しました。	
決算額	847千円			
(財源内訳)	国庫			0千円
	道費			0千円
	町債			0千円
	その他			0千円
	一般	847千円		
(参考) 会計別決算額	会計_款_項_目 (決算額) 01_10_01_04 (847千円)			

No.	計画事業	事業概要	担当課
27	<b>充実</b> 小中学校の英語教育の質的向上、充実を図ります。	小学生専属の英語指導助手配置による英語教育の充実	教育委員会 学校教育G

### 実績

最終予算額	3,555千円	主な事業実績	外国人英語指導助手については、2名体制を維持しました。 また、新学習指導要領の実施を見据え、中学校のみではなく小学校でも積極的に活動しました。	
決算額	3,540千円			
(財源内訳)	国庫			0千円
	道費			0千円
	町債			0千円
	その他	2,329千円		
一般	1,211千円			
(参考) 会計別決算額	会計_款_項_目 (決算額) 01_10_01_04 (3,540千円)			

No.	計画事業	事業概要	担当課
28	<b>新規</b> 児童生徒の学力向上に向けた指導機能の充実を図ります。	教育委員会事務局に学校教育活動の指導・助言を行う専門職員（1人）を配置、授業力向上に向けた教職員研修機会の充実	教育委員会 学校教育G

### 実績

最終予算額	0千円	主な事業実績	児童生徒の学力向上や教員の授業力向上等を図るため、学校教育の専門知識を持つ指導主事1人を配置し、各学校の学校経営・教育課程編成等に指導助言を行いました。また、令和2年度実施の新学習指導要領への体制を整備しました。	
決算額	円			
(財源内訳)	平成30年度の予算配当・執行はありません。			
	円			
	円			
	円			
(参考) 会計別決算額	会計_款_項_目 (決算額)			

No.	計画事業	事業概要	担当課
29	各学年において「全国標準学力検査」を実施します。	小学2～6年生・中学校全学年で全校標準学力検査を実施	教育委員会 学校教育G

### 実績

最終予算額	1,166千円	主な事業実績	学力定着の状況を把握し、授業改善や家庭における生活習慣の改善に繋がる教育指導の充実を図るため、小学校2年生から中学校3年生までを対象とした、全国標準学力検査を実施しました。	
決算額	1,149千円			
(財源内訳)	国庫			0千円
	道費			0千円
	町債			0千円
	その他			0千円
	一般	1,149千円		
(参考) 会計別決算額	会計_款_項目 (決算額) 01_10_01_04 (1,149千円)			

No.	計画事業	事業概要	担当課
30	特別支援教育を推進します。	特別支援教育支援員（学習支援員）の配置（各学校の実情に合わせて配置）	教育委員会 学校教育G

### 実績

最終予算額	14,644千円	主な事業実績	学習や生活に困難さを抱える児童生徒を支援するため、特別支援教育支援員を9名、臨時看護師を1名配置し、一人ひとりに寄り添った支援を行いました。 また、特別支援教育推進協議会において、支援員や学校関係者を対象とした研修会を開催し、質の向上及び幼児期からの連携を目指した取り組みを実施しました。	
決算額	14,452千円			
(財源内訳)	国庫			762千円
	道費			0千円
	町債			0千円
	その他			4,000千円
	一般	9,690千円		
(参考) 会計別決算額	会計_款_項目 (決算額) 01_10_01_04 (14,452千円)			

No.	計画事業	事業概要	担当課
31	教職員による学校事務（校務）の負担軽減を図ります。	臨時職員配置による学校事務などの補助、校務支援システム（出欠・成績管理、指導要録など）の利活用による校務の情報化	教育委員会 学校教育G

### 実績

最終予算額	8,599千円	主な事業実績	教職員の校務負担軽減を図り、子どもたちと向き合える時間を確保できるよう、北海道公立学校校務支援システムの利活用を促進し、また学校事務補助職員を3名配置しました。さらに、業務効率の改善のため、全教職員の校務用パソコンを更新しました。	
決算額	8,599千円			
(財源内訳)	国庫			0千円
	道費			0千円
	町債			0千円
	その他			0千円
	一般	8,599千円		
(参考) 会計別決算額	会計_款_項_目 (決算額) 01_10_01_04 (8,599千円)			

## 施策② 豊かな心と健やかな身体の育成

- いじめや不登校などの問題行動の未然防止と早期発見・解決
- 児童生徒による読書活動の充実
- 児童生徒の豊かな心と健やかな身体の育成

No.	計画事業	事業概要	担当課
32	小学生のフッ化物洗口を推進します。	各小学校週1回、希望する家庭の児童に低濃度フッ素でのうがいを実施	教育委員会 学校教育G

### 実績

最終予算額	78千円	主な事業実績	子どもたちの虫歯予防として、歯磨き習慣定着に向けた指導やフッ化物洗口を実施しました。フッ化物洗口は希望者のみ対象とし、学校歯科医の指導の下、各学校で約33回のフッ化物洗口を実施しました。	
決算額	61千円			
(財源内訳)	国庫			0千円
	道費			0千円
	町債			0千円
	その他			0千円
	一般	61千円		
(参考) 会計別決算額	会計_款_項_目 (決算額) 01_10_01_04 (61千円)			

No.	計画事業	事業概要	担当課
33	いじめや不登校などの問題行動の未然防止と早期解決を図ります。	教育相談員の配置（1人）、児童福祉と連携した虐待防止、中学校でのスクールカウンセラー活用（月1回北海道から派遣）	教育委員会 学校教育G

### 実績

最終予算額	0千円	主な事業実績	<p>教育相談員1人を配置し、いじめや不登校児童生徒の実態把握、不登校における保護者及び児童生徒の心情に寄り添う教育相談を行い、学校及び福祉課と連携して支援を行いました。</p> <p>また、北海道教育委員会のスクールカウンセラー活用事業により、栗山中学校にスクールカウンセラーを1名配置しました。</p>
決算 (財源内訳)	円		
	円		
	円		
(参考) 会計別決算額	会計_款_項_目 (決算額)		

No.	計画事業	事業概要	担当課
34	<b>充実</b> 学校の読書環境（図書室）の充実を図ります。	栗山町図書館（指定管理者：NPO法人くりやま）との連携強化による学校図書の充実・活用の推進	教育委員会 学校教育G

### 実績

最終予算額	0千円	主な事業実績	<p>豊かな感性を育む読書活動を推進するため、学校図書室を専門に担当する図書館司書を配置し、学校図書室の整備や先生との連携を強化しました。</p>
決算 (財源内訳)	円		
	円		
	円		
(参考) 会計別決算額	会計_款_項_目 (決算額)		

No.	計画事業	事業概要	担当課
35	充実「子ども夢づくり基金」を活用し、児童生徒のスポーツ・文化活動を支援します。	児童生徒のスポーツ・文化活動の支援（全道大会以上への参加時に対象経費の一部を助成）、中学生の芸術鑑賞機会の充実	教育委員会 学校教育G

### 実績

最終予算額	1,300千円	主な事業実績	<p>保護者の経済的負担を軽減するとともに、子どもたちの活躍の場を広げるため、全国大会等への参加経費の一部及び地域で実施した子どもたちへの事業に対し助成しました。</p> <p>【主な助成種目】 卓球、バドミントン、野球、バレー、ソフトテニス、バスケット、陸上、スキー</p>	
決算額	1,145千円			
(財源内訳)	国庫			0千円
	道費			0千円
	町債			0千円
	その他			1,145千円
一般	0千円			
(参考) 会計別決算額	会計_款_項_目 (決算額) 01_10_01_04 (1,145千円)			

No.	計画事業	事業概要	担当課
36	「輝け！栗っ子」児童生徒表彰を行い、子どもたちの意欲を育みます。	努力賞(学校・社会生活での努力)・奉仕賞(社会や個人への奉仕活動)・親切賞(親切な行い)・体育賞・学芸賞の各表彰を実施	教育委員会 学校教育G

### 実績

最終予算額	106千円	主な事業実績	<p>各学校からの受賞対象者の推薦に基づき、児童生徒の優れた活動等に対し表彰を行いました。</p> <p>【表彰者数】 ○体育賞：22人 ○学芸賞：6人</p>	
決算額	43千円			
(財源内訳)	国庫			0千円
	道費			0千円
	町債			0千円
	その他			0千円
一般	43千円			
(参考) 会計別決算額	会計_款_項_目 (決算額) 01_10_01_04 (43千円)			

### 施策③ ふるさと総がかりによる教育の推進

- 子どもの豊かな育ちを支える地域総ぐるみ教育の実現
- 地域を題材にした学校での「ふるさと教育」の推進
- 各家庭における経済的負担の軽減

No.	計画事業	事業概要	担当課
37	<b>充実</b> コミュニティスクール（学校運営協議会制度）の導入を進めます。	各小中学校に学校運営協議会を設置し、地域住民・関係者の声を学校経営に反映させた地域とともにある学校づくりの推進	教育委員会 学校教育G

#### 実績

最終予算額	1,296千円	<b>主な事業実績</b> 地域とともにある学校・開かれた学校を目指し、全小中学校にて学校運営協議会を実施し、学校関係者評価や土曜授業実施に向けた協議を行いました。 また、学校と保護者、地域とのつながりを大切にしました土曜授業を全小中学校で実施しました。	
決算額	957千円		
(財源内訳)	国庫		0千円
	道費		0千円
	町債		0千円
	その他		0千円
	一般		957千円
(参考) 会計別決算額	会計_款_項目 (決算額) 01_10_01_04 (957千円)		

No.	計画事業	事業概要	担当課
38	児童生徒の登下校時の安全・安心を確保します。	通学路の定期点検（危険箇所把握）と校区安全マップの作成	教育委員会 学校教育G

#### 実績

最終予算額	149千円	<b>主な事業実績</b> 関係者により通学路合同点検を実施し、危険箇所の確認を行ったのち、側溝の蓋修理、縁石の補修など対策を実施しました。 また、児童生徒に対して、校区安全マップを配布しました。	
決算額	149千円		
(財源内訳)	国庫		0千円
	道費		0千円
	町債		0千円
	その他		0千円
	一般		149千円
(参考) 会計別決算額	会計_款_項目 (決算額) 01_10_01_04 (149千円)		

No.	計画事業	事業概要	担当課
39	ふるさと教育を推進するため、栗山らしい副読本を作成します。	社会科・理科副読本の作成と利活用（小学校3年生に配布）	教育委員会 学校教育G

### 実績

最終予算額	0千円	主な事業実績	ふるさと栗山に対する誇りと愛情を育てる教育を推進するため、学習指導要領に基づいた社会科副読本を平成27年度に作成しており、平成30年度においては小学校3年生に配布しました。
決算額	0千円		
(財源内訳)	平成30年度の予算配当・執行はありません。		
(参考) 会計別決算額	会計_款_項_目 (決算額)		

No.	計画事業	事業概要	担当課
40	各家庭の経済的負担（教育費）の軽減を図ります。	要保護・準要保護児童生徒の就学援助（医療費・学用品費など）、幼稚園への通園を希望する保護者の負担軽減 など	教育委員会 学校教育G

### 実績

最終予算額	15,970千円	主な事業実績	児童生徒の教育活動に係る費用の一部を軽減するため、教材費や学校行事経費、中学生部活動費等に対する学校交付金を交付したほか、低所得家庭に対しては、就学に係る費用（学用品費・体育実技用品、修学旅行費）助成である児童生徒就学援助金を支給しました。 また、幼稚園に通園する保護者に対し、入園料及び保育料に対する補助を行いました。										
決算額	15,180千円												
(財源内訳)	<table border="1"> <tr><td>国庫</td><td>111千円</td></tr> <tr><td>道費</td><td>0千円</td></tr> <tr><td>町債</td><td>0千円</td></tr> <tr><td>その他</td><td>0千円</td></tr> <tr><td>一般</td><td>15,069千円</td></tr> </table>			国庫	111千円	道費	0千円	町債	0千円	その他	0千円	一般	15,069千円
国庫	111千円												
道費	0千円												
町債	0千円												
その他	0千円												
一般	15,069千円												
(参考) 会計別決算額	会計_款_項_目 (決算額)												
	01_10_01_04 (9,907千円) 01_10_02_02 (1,989千円) 01_10_03_02 (3,284千円)												

## 施策④ 学校施設・設備などの整備

- 学校施設の適切な維持、改修による長寿命化の推進

No.	計画事業	事業概要	担当課
41	<b>充実</b> 栗山中学校校舎の計画的な改修を行います。	校舎屋上防水工事 【後期展望】校舎外壁塗装の検討	教育委員会 学校教育G

### 実績

最終予算額	0千円	主な事業実績	平成30年度は大きな改修を行っていませんが、老朽化が進んでいる事から、適切な維持管理、修繕を行い施設の長寿命化を図ります。
決算	千円		
(財源内訳)	平成30年度の予算配当・ 執行はありません。		
(参考) 会計別決算額	会計_款_項_目 (決算額)		

No.	計画事業	事業概要	担当課
42	<b>新規</b> 栗山中学校体育館の大規模な改修を行います。	非構造部材の耐震化、照明器具 LED 化、外壁改修（断熱）、屋根改修（断熱）、窓の交換、地域開放用玄関の付設	教育委員会 学校教育G

### 実績

最終予算額	0千円	主な事業実績	平成30年度は大きな改修を行っていませんが、栗山中学校体育館維持保全計画に基づき、令和元年度の事業実施に向けて国庫補助金の要望を行いました。
決算	千円		
(財源内訳)	平成30年度の予算配当・ 執行はありません。		
(参考) 会計別決算額	会計_款_項_目 (決算額)		

No.	計画事業	事業概要	担当課
43	<b>展望</b> 栗山小学校校舎・体育館の大規模な改修について検討します。	<b>【後期展望】</b> 体育館屋根・外壁改修、内装・床・内壁の改修、非構造部材の耐震化、暖房設備更新の検討 など	教育委員会 学校教育G

### 実績

最終予算額	0千円	主な事業実績	平成30年度は改修を行っていませんが、校舎・体育館は建築から約42年経過し老朽化が進んでいること、また、体育館については新技術基準に適合した吊天井ではないことから、後期計画期間中の整備に向けて検討を進めます。	
決算額	千円			
(財源内訳)	平成30年度の予算配当・執行はありません。			千円
				千円
				千円
(参考) 会計別決算額	会計_款_項_目 (決算額)			

No.	計画事業	事業概要	担当課
44	<b>充実</b> 角田小学校校舎・体育館の計画的な改修を行います。	体育館耐震改修、ボイラー修繕、体育館屋根塗装、屋上防水改修  <b>【後期展望】</b> 校舎外壁塗装の検討	教育委員会 学校教育G

### 実績

最終予算額	1,000千円	主な事業実績	平成30年度は令和元年度実施の角田小学校温風暖房機更新に係る実施設計を行いました。 校舎及び体育館については、老朽化が進んでいることから、適切な維持管理、修繕を行い施設の長寿命化を図ります。	
決算額	842千円			
(財源内訳)	国庫			0千円
	道費			0千円
	町債			300千円
	その他	0千円		
	一般	542千円		
(参考) 会計別決算額	会計_款_項_目 (決算額) 01_10_02_01 (842千円)			

No.	計画事業	事業概要	担当課
45	継立小学校校舎・体育館の計画的な改修を行います。	体育館屋根塗装  【後期展望】 校舎外壁塗装、屋上防水改修の検討	教育委員会 学校教育G

## 実績

最終予算額	2,268千円	主な事業実績	平成30年度は体育館屋根を再塗装しました。 校舎及び体育館については、老朽化が進んでいる事から、適切な維持管理、改修を行い施設の長寿命化を図ります。	
決算額	1,890千円			
(財源内訳)	国庫			0千円
	道費			0千円
	町債			0千円
	その他			0千円
一般	1,890千円			
(参考) 会計別決算額	会計_款_項_目 (決算額) 01_10_02_01 (1,890千円)			

No.	計画事業	事業概要	担当課
46	<b>新規</b> 教職員住宅（校長・教頭）を改修します。	住宅新築（栗山小校長・教頭住宅）、住宅改修（栗山中教頭住宅、継立小校長・教頭住宅、角田小校長・教頭住宅）	教育委員会 学校教育G

## 実績

最終予算額	13,079千円	主な事業実績	老朽化が進む教職員住宅の計画的な維持・更新を進めています。 平成30年度は、角田小学校校長・教頭住宅を改修しました。	
決算額	13,079千円			
(財源内訳)	国庫			0千円
	道費			0千円
	町債			11,600千円
	その他			0千円
一般	1,479千円			
(参考) 会計別決算額	会計_款_項_目 (決算額) 01_10_01_03 (13,079千円)			

## 施策⑤ 安全・安心な学校給食の提供

- 食生活への正しい理解と食習慣の形成
- 学校給食における地産地消の推進
- 安心・安全な学校給食の提供に向けた環境整備

No.	計画事業	事業概要	担当課
47	栄養教諭による食育事業を実施します。	学校行事などでの食育講話・料理教室の実施、児童生徒の発達に合った食育指導の実施	教育委員会 学校教育G

### 実績

最終予算額	30千円	<b>主な事業実績</b> 栄養教諭が給食時に小中学校へ訪問し、給食の様子や感想を伺った他、各小学校での家庭科の授業において、早寝早起きなどの生活習慣改善に関する食育指導を行いました。 また、栗山4Hクラブと共催により、栗山小学校と角田小学校は6年生、継立小学校は全児童を対象に手打ちうどんづくりを実施しました。	
決算額	14千円		
(財源内訳)	国庫		0千円
	道費		0千円
	町債		0千円
	その他		0千円
一般	14千円		
(参考) 会計別決算額	会計_款_項_目 (決算額) 01_10_05_05 (14千円)		

No.	計画事業	事業概要	担当課
48	地元・道内産の食材活用を推進します。	米・野菜・小麦粉など、地元産を活用した給食提供を推進	教育委員会 学校教育G

### 実績

最終予算額	0千円	<b>主な事業実績</b> 町内産食材を可能な限り活用し、町内産で揃えられない食材については、道産、国産の食材を積極的に活用しました。 また、毎月発行する給食だよりにおいても使用食材の情報を積極的に発信しました。	
決算額	0千円		
(財源内訳)	平成30年度の予算配当・執行はありません。		
			0千円
			0千円
			0千円
(参考) 会計別決算額	会計_款_項_目 (決算額)		

No.	計画事業	事業概要	担当課
49	安全な給食提供のため、備品・食器などの計画的な更新を行います。	計画的な備品・食器などの更新	教育委員会 学校教育G

### 実績

最終予算額	5,214千円	主な事業実績	<p>厨房備品を更新しました。</p> <p>特に立体炊飯器の導入により、給食センターでの安定した炊飯が可能となりました。</p>	
決算額	5,133千円			
(財源内訳)	国庫			0千円
	道費			0千円
	町債			3,800千円
	その他			0千円
	一般	1,333千円		
(参考) 会計別決算額	会計_款_項_目 (決算額) 01_10_05_05 (5,133千円)			

No.	計画事業	事業概要	担当課
50	<b>展望</b> 学校給食センターの整備(建替え)について検討します。	<b>【後期展望】</b> アレルギー対応を含め、最新設備を有する給食センターの整備について検討	教育委員会 学校教育G

### 実績

最終予算額	0千円	主な事業実績	<p>平成30年度の実績はありませんが、給食センターは建設から28年が経過しており、設備の老朽化が進んでいます。</p> <p>今後も安全・安心な給食の提供を維持するため、施設の長寿命化や設備更新を計画的に進めます。</p>	
決算額	0千円			
(財源内訳)	国庫			0千円
	道費			0千円
	町債			0千円
	その他			0千円
	一般	0千円		
(参考) 会計別決算額	会計_款_項_目 (決算額)			

## 施策⑥ 北海道介護福祉学校の運営

- 高齢化社会を支える人材の育成
- 学校施設の適正な維持・改修による長寿命化の推進

No.	計画事業	事業概要	担当課
51	優秀な介護福祉士を毎年 80 名輩出し、これからの高齢化社会を支える人材を創出します。	2 年制専修学校として介護福祉士を養成、学生確保対策（定員 80 名の入学者確保）、地域と連携した福祉教育の推進 など	介護福祉学校事務局

### 実績

最終予算額	120,579千円	<b>主な事業実績</b> 高校訪問・オープンキャンパス等の学生募集事業に取り組みましたが、平成 31 年 4 月入学者は 20 名（前年比▲16 名）となりました。 平成 31 年 3 月卒業生は 31 名で、就職率は 30 年連続 100%を達成し、29 期生（H30.3 月卒業）から始まった介護福祉士国家試験の合格率は約 93.5%でした。（全国平均 73.7%、養成校平均は 83.7%） フィンランド学生交流事業は、本校学生を 4 名派遣し、フィンランドより 3 名（学生 2 名・教員 1 名）を受け入れました。 介護体験受入事業は、小学生 73 名、栗高生 8 名を受け入れ、出前事業は 14 回実施するなど、小中高生への介護の仕事に係る普及啓発に努めました。	
決算額	118,044千円		
(財源内訳)	国庫		0千円
	道費		8,988千円
	町債		1,899千円
	その他		42,805千円
(参考) 会計別決算額	一般		64,352千円
	会計款項目（決算額）		
	01_02_01_16 (1,298千円)		
	06_01_01_01 (113,562千円)		
	06_01_01_02 (1,933千円)		
06_02_01_01 (1,208千円)			
06_02_01_02 (43千円)			

No.	計画事業	事業概要	担当課
52	介護福祉学校・学生寮の計画的な改修を行います。	ボイラー更新、実習室冷暖房設備整備、校舎外壁塗装 など  【後期展望】 講堂・学生寮外壁改修、屋上防水改修 など	介護福祉学校事務局

### 実績

最終予算額	1,617千円	主な事業実績	校舎は、女子トイレ洋式化・ボイラー部品交換・消防用設備等不良箇所修繕を実施、学生寮は、加圧ポンプ・給湯用配管修繕を実施しました。 また、校庭・果樹の森の樹木等危険木の剪定・芯止めを実施しました。	
決算額	1,451千円			
(財源内訳)	国庫			0千円
	道費			0千円
	町債			0千円
	その他			1,451千円
一般	0千円			
(参考) 会計別決算額	会計_款_項_目 (決算額) 06_01_01_01 (1,451千円)			

## 施策⑦ 栗山高校の魅力づくり

- 就業機会の拡大や生徒の資質向上

No.	計画事業	事業概要	担当課
53	<b>新規</b> 栗山高校生を対象とした資格取得支援を行います。	語学・簿記・パソコン検定など就業機会の拡大が見込まれる資格取得経費の一部を助成	教育委員会 学校教育G

### 実績

最終予算額	187千円	主な事業実績	保護者の経済的負担の軽減や、地元企業への即戦力となる生徒を育成するため、延べ137名の生徒に対し資格取得試験に掛かる費用の半額を助成しました。  【主な補助内容】 ○ビジネス文書検定：20名 ○漢字検定：82名 ○英語検定：27名	
決算額	187千円			
(財源内訳)	国庫			0千円
	道費			0千円
	町債			0千円
	その他			150千円
一般	37千円			
(参考) 会計別決算額	会計_款_項_目 (決算額) 01_10_01_04 (187千円)			

## (2) 生涯教育

### 計画策定時の主な課題

- ◆ 青少年育成事業に参加できる子どもが限られており、新たな展開が必要となっています。
- ◆ 高齢者大学の受講生の固定化・高齢化が進んでおり、新たな展開が必要となっています。
- ◆ 図書館と教職員との連携強化により、図書館システムを活用した学校での読書活動の充実に向けた取り組みが必要となっています。
- ◆ 町民に親しまれる生涯学習情報の発信（マナビィの発行等）が必要となっています。
- ◆ 老朽化が進む社会教育施設の計画的な改修が必要となっています。

### 施策① 幼児・家庭教育の推進

- 家庭の教育力向上とより良い家庭環境づくりの推進

No.	計画事業	事業概要	担当課
54	家庭教育の機能を高める啓発・支援を行います。	家庭教育講演会・学習会等の開催、相談ボランティアの育成、家庭教育サポート企業との連携推進 など	教育委員会 社会教育G

### 実績

最終予算額	0千円	<b>主な事業実績</b> 家庭教育サポート企業に対し、栗山町内で行っている子ども達への教育について知っていただき、地域企業として子どもたちに何が出来るかを考えていただくために、ふるさと教育交流会への参加を呼び掛け、18名の参加をいただきました。
決	円	
(財源内訳)	平成30年度の予算配当・ 執行はありません。	
(参考) 会計別決算額	会計_款_項目 (決算額)	

## 施策② 青少年教育の推進

- 人間性豊かな青少年の育成

No.	計画事業	事業概要	担当課
55	自然・社会体験など、青少年の体験活動の機会を提供します。	くりやまキッズクラブ（青少年体験学校）の実施、夏・冬の宿泊体験事業（アドベンチャー・スクール）の実施 など	教育委員会 社会教育G

### 実績

最終予算額	157千円	<b>主な事業実績</b> 「ふるさとの価値にふれる（ふるさと学習）」「たくましく挑み続ける実践力を育む」「地域には無い外の価値に触れ・視野を広める」「一年間を通して食と環境について学びを深める」を目的として町内の小学4年生～中学3年生を対象とした、くりやまキッズクラブを実施しました。  <b>【主な実施内容】</b> ○キッズ農園 田植え・イモ植え体験：16名参加 ○酪農学園大学キャンパス訪問：16名参加 ○自衛隊恵庭駐屯地訪問：16名参加 ○町内生きものしらべ：11名参加 ○農園収穫祭・栗収穫体験：15名参加 ○脱穀体験：12名参加 ○もちつき体験：13名参加 ○バードウォッチング・卒業式：8名参加	
決算額	157千円		
(財源内訳)	国庫		0千円
	道費		0千円
	町債		0千円
	その他		0千円
	一般		157千円
(参考) 会計別決算額	会計_款_項目 (決算額)  01_10_04_02 (157千円)		

No.	計画事業	事業概要	担当課
56	青少年育成会活動を支援します。	栗山町青少年育成会事業の支援（子ども会リーダー研修、かるた大会、各地区・単位育成会の活動支援など）	教育委員会 社会教育G

### 実績

最終予算額	876千円	<b>主な事業実績</b> 青少年の健全育成と明るく豊かな地域社会を構築するため、青少年育成会活動を支援しました。  <b>【青少年育成会の主な活動】</b> ○リーダー研修会 初級3回・79人、中級2回・36人、 上級3回・23人 ○かるた大会への出場 小学生4チーム、中学生3チーム ○各地区・単位育成会への支援 栗山、角田、継立、雨煙別	
決算額	864千円		
(財源内訳)	国庫		0千円
	道費		0千円
	町債		0千円
	その他		0千円
	一般	864千円	
(参考) 会計別決算額	会計_款_項_目 (決算額) 01_10_04_01 (864千円)		

## 施策③ 成人・高齢者教育の推進

- 町民への多様な学習機会の提供と地域活動の担い手育成
- 高齢者による学びの機会と生きがいづくり

No.	計画事業	事業概要	担当課
57	町民の多様な学びの機会づくりを行います。	町民講座・協定大学有識者による「くりやま地域大学」など町民の学習機会の提供、生涯学習情報誌「マナビィ」の発行 など	教育委員会 社会教育G

### 実績

最終予算額	477千円	<b>主な事業実績</b> 多様な学習ニーズに対応した講座を開催したほか、生涯学習情報誌「マナビィ」の発行によって学習機会等を周知、報告しました。  <b>【主な実績】</b> ①学習機会の提供 町民講座：7講座、延べ593人 ②学習機会等の情報発信 生涯学習情報誌「マナビィ」の発行：年12回	
決算額	455千円		
(財源内訳)	国庫		0千円
	道費		0千円
	町債		0千円
	その他		17千円
	一般	438千円	
(参考) 会計別決算額	会計_款_項_目 (決算額) 01_10_04_02 (455千円)		

No.	計画事業	事業概要	担当課
58	<b>充実</b> 高齢者が喜びと生きがいを感じる学びの機会を提供します。	高齢者大学「いきいきスクール」「いきいき塾」の実施、定年世代向け（概ね 55 歳以上）町民講座の開催 など	教育委員会 社会教育G

### 実績

最終予算額	323千円	主な事業実績	高齢者大学「いきいきスクール」を実施しました。 【主な実施内容】 ○開講式・講演会：89人 ○防災教育（避難所運営ゲーム）：64人 ○バス研修（南そらち探訪）：50人 ○講演会（介護福祉学校公開講座）：46人 ○学校祭・講演会：42人 ○秋のバス研修（小樽芸術村他）：44人 ○閉講式・講演会：62人 ○その他：大正琴や書道などのクラブ活動、記念誌発行など	
決算額	249千円			
（財源内訳）	国庫			0千円
	道費			0千円
	町債			0千円
	その他			0千円
	一般			249千円
（参考） 会計別決算額	会計_款_項_目（決算額） 01_10_04_02（249千円）			

## 施策④ 図書館活動の推進

- 町民の心豊かで文化的な暮らしを支える読書活動の普及

No.	計画事業	事業概要	担当課
59	町民の読書活動を支援します。	学校図書室との連携を推進、子育てブックスタート事業の実施、栗山ふるさと文庫事業の実施 など *指定管理者委託事業	教育委員会 社会教育G

### 実績

最終予算額	48,974千円	主な事業実績	ミニくりプロジェクトの実施や、学校図書室を専門に担当する図書館司書の配置によって教員と連携を図り、調べ学習や授業支援など、学習に役立つ読書環境を整備しました。	
決算額	48,972千円			
（財源内訳）	国庫			0千円
	道費			0千円
	町債			0千円
	その他			2,000千円
	一般			46,972千円
（参考） 会計別決算額	会計_款_項_目（決算額） 01_10_04_04（48,972千円）			

## 施策⑤ 社会教育施設の整備

- 社会教育施設の適正な維持・改修による長寿命化の推進

No.	計画事業	事業概要	担当課
60	老朽化した社会教育施設の改修などを計画的に行います。	<p>農村環境改善センター管理棟屋上防水改修・テーブル更新、ファープルの森観察飼育舎施設等改修、南部公民館ボイラー改修 など</p> <p><b>【後期展望】</b> ふれあいプラザ陸屋根改修の検討、図書館・開拓記念館屋上防水改修の検討</p>	教育委員会 社会教育G

### 実績

最終予算額	16,513千円	<b>主な事業実績</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>○南部公民館 電気湯沸かし器取替、管理棟温風ボイラー更新等</li> <li>○図書館 男子トイレウォシュレット取替</li> <li>○農村環境改善センター 屋上防水修繕、多目的ホールステージ幕取替等</li> <li>○開拓記念館 消防設備修繕、屋外排水桝修理</li> <li>○カルチャープラザ テーブルキャスター修理、電気給湯器取替、スクリーン・プロジェクター修理等</li> </ul>	
決算額	16,436千円		
(財源内訳)	国庫		0千円
	道費		0千円
	町債		7,500千円
	その他		0千円
	一般		8,936千円
(参考) 会計別決算額	会計_款_項_目 (決算額) 01_10_04_03 (7,973千円) 01_10_04_06 (6,691千円) 01_10_04_09 (1,772千円)		

## 施策⑥ ふるさと教育の推進

- 学校・家庭・地域が一体となった「ふるさと教育」の推進
- 町民のふるさとへの愛着・誇り、地域や人と関わり合う力の醸成

No.	計画事業	事業概要	担当課
61	地域総ぐるみで「ふるさと教育」を推進します。	地域教育協議会事業（ふるさと教育交流会など）の実施、学校支援活動の実施、普及啓発活動 など	教育委員会 社会教育G

### 実績

最終予算額	326千円	<b>主な事業実績</b>  主にふるさと教育交流会開催に向けて地域教育協議会を5回開催し、「ふるさとは栗山です」を合言葉に栗山町の教育を考え理解を深める場としてふるさと教育交流会を実施しました。  <b>【ふるさと教育交流会の講演内容】</b> ○栗山高等学校の取り組み ○なるほど栗山学（栗山の学校の歴史）	
決算額	293千円		
(財源内訳)	国庫		0千円
	道費		133千円
	町債		0千円
	その他		0千円
	一般		160千円
(参考) 会計別決算額	会計_款_項目 (決算額) 01_10_04_01 (293千円)		

## (3) 自然環境教育

### 計画策定時の主な課題

◆ハサンベツ里山計画実行委員会など関係団体の高齢化が進み、新たな担い手づくりが課題となっています。また、オオムラサキの森づくり、ハサンベツ里山づくりなどの継続性の確保が必要となっています。

\*子どもの体験教育を継続するためには、自然環境の維持・保全が必要

◆今後の自然教育の方向性や取り組みをまとめた、中長期計画の策定が必要となっています。

### 施策① 自然環境の保全・再生

- 身近な自然・里山環境の保全・再生と教育環境づくり
- 保全・再生運動に対する町民意識の向上と担い手づくり

No.	計画事業	事業概要	担当課
62	<b>充実</b> 国蝶オオムラサキの生息環境を保全・再生し、生態を公開します。	オオムラサキ育成・公開（観察飼育舎）、オオムラサキ生息環境の保全・再生、自然繁殖の推進 など	教育委員会 社会教育G

### 実績

最終予算額	15,246千円	<b>主な事業実績</b>  ファーブルの森とオオムラサキ館でオオムラサキの飼育・公開を行い、オオムラサキの生態等の学習機会を提供したほか、角田小学校・継立小学校において幼虫の観察飼育を実施しました。 また、オオムラサキ館では、町内に生息する昆虫や水生生物の生態等の学習機会を提供しました。  <b>【来館者数】</b> ○ファーブルの森：1,844人 ○オオムラサキ館：14,528人	
決算額	14,530千円		
(財源内訳)	国庫		0千円
	道費		0千円
	町債		0千円
	その他		5,037千円
	一般		9,493千円
(参考) 会計別決算額	会計_款_項_目 (決算額) 01_10_04_08 (14,530千円)		

No.	計画事業	事業概要	担当課
63	<b>充実</b> ハサンベツ地区の里山環境を保全・再生します。	里山環境の保全・整備、里山計画実行委員会など関係団体の活動支援、新たな担い手発掘・育成支援 など	教育委員会 社会教育G

## 実績

最終予算額	13,698千円	<b>主な事業実績</b>	<p>ハサンベツ里山計画実行委員会の活動を支援し、有志による整備作業など、里山の自然体験フィールドを保全しました。</p> <p>また、夕張川自然再生協議会の活動を支援し、夕張川支流の環境を整備しました。</p> <p>【主な整備実施状況】</p> <p>○ハサンベツ里山 ハサンベツの日：7回（5～11月第2日曜日）</p> <p>○夕張川支流 河川清掃、サケの稚魚放流</p>	
決算額	13,675千円			
(財源内訳)	国庫			0千円
	道費			0千円
	町債			0千円
	その他			5,130千円
一般	8,545千円			
(参考) 会計別決算額	会計_款_項_目 (決算額) 01_10_04_08 (13,675千円)			

No.	計画事業	事業概要	担当課
64	<b>新規</b> 自然・里山環境の保全・再生に係る町の方針を宣言し、人と自然との共生を推進します。	「(仮称)人と自然が共生するまちづくり宣言」の実施、記念事業の開催、自然教育中長期計画の策定、担い手・人材確保(専任職員の配置検討、地域おこし協力隊導入検討) など	教育委員会 社会教育G

## 実績

最終予算額	108千円	<b>主な事業実績</b>	<p>任期を終えた地域おこし協力隊がNPO雨煙別学校のスタッフとして、引き続き自然・里山環境の保全・再生運動の担い手となって活動しました。</p> <p>「(仮称)人と自然が共生するまちづくり宣言」に向けた自然環境保全中長期計画策定に向けての取り組みは事務局での検討に留まり、策定に至りませんでした。</p>	
決算額	79千円			
(財源内訳)	国庫			0千円
	道費			0千円
	町債			0千円
	その他			0千円
一般	79千円			
(参考) 会計別決算額	会計_款_項_目 (決算額) 01_10_04_08 (79千円)			

## 施策② ふるさと自然体験教育の推進

- 児童生徒等の豊かな感性、たくましく成長する力などを育む自然体験教育の推進
- 「雨煙別小学校 コカ・コーラ環境ハウス」の拠点活用と適正な維持管理

No.	計画事業	事業概要	担当課
65	<b>充実</b> 「ふるさと自然体験教育」の推進と、拠点施設「雨煙別小学校 コカ・コーラ環境ハウス」の利活用を図ります。	自然体験プログラム指導者の確保、プログラム集・指導事例集作成、町内児童生徒の体験学習支援、ボランティア養成 など	教育委員会 社会教育G

### 実績

最終予算額	21,431千円	<b>主な事業実績</b> 町内の児童・生徒へのふるさと自然体験プログラムの提供、指導者の育成を行ったほか、雨煙別小学校 コカ・コーラ環境ハウスの利活用のため利用者向けの自然体験プログラム集等を作成しました。  <b>【主な実績】</b> ○町内児童生徒自然体験プログラム利用：3,645人 ○ふるさと自然体験プログラム集発行 ○ふるさとカレンダー発行：400部発行 ○川の指導者養成講座：1回開催	
決算額	21,341千円		
(財源内訳)	国庫		0千円
	道費		0千円
	町債		0千円
	その他		2,000千円
	一般	19,341千円	
(参考) 会計別決算額	会計_款_項_目 (決算額) 01_10_04_08 (21,341千円)		

No.	計画事業	事業概要	担当課
66	<b>新規</b> 教育効果向上のため、観察飼育舎とふれあいプラザの機能統合を図ります。	ふれあいプラザへの観察飼育舎設置（移設）、ファールルの森観察飼育舎の撤去・休憩所設置 など	教育委員会 社会教育G

### 実績

最終予算額	13,851千円	<b>主な事業実績</b> ファールルの森観察飼育舎と、ふれあいプラザの機能を統合した新施設「ふるさといきものの里オオムラサキ館」を建設し、平成30年7月14日にオープンしました。	
決算額	13,807千円		
(財源内訳)	国庫		0千円
	道費		0千円
	町債		10,800千円
	その他		0千円
	一般	3,007千円	
(参考) 会計別決算額	会計_款_項_目 (決算額) 01_10_04_08 (13,807千円)		

## (4) スポーツ

### 計画策定時の主な課題

- ◆総合型地域スポーツクラブと町事業との連携による、効果的な事業展開が必要となっています。
- ◆スポーツ行事の参加者が減少傾向にあり、また、少子化に伴い、種目によっては少年団活動が縮小傾向にあるため、スポーツ団体の育成が必要となっています。
- ◆老朽化した体育施設の修繕が多発しており、計画的な維持・補修が必要となっています。

### 施策① 生涯スポーツの推進

- 年齢や技術等の段階に応じた生涯スポーツの環境づくり
- 大学等の合宿誘致による交流人口拡大と地域スポーツ団体の競技力向上

No.	計画事業	事業概要	担当課
67	<b>充実</b> 年齢や技術・技能の段階に応じた生涯スポーツを推進します。	体育イベント(歩けあるけ運動など)・体育大会(ソフトボール・ミニバレーなど)の開催、スポーツ少年団本部の支援、総合型地域スポーツクラブへの事業委託 など	教育委員会 社会教育G

### 実績

最終予算額	4,097千円	<b>主な事業実績</b> 体育イベント(歩けあるけ運動など)・体育大会(ソフトボール・ミニバレーなど)の開催、スポーツ少年団本部の支援、総合型地域スポーツクラブへの事業委託などを実施しました。  <b>【主な実績】</b> ○体育イベント ・歩けあるけ運動：178人 ・ウォークラリー：111人 ・スイミングフェス：74人 ・レクリエーションの集い：74人 ○各団体への支援 ・体育協会 ・スポーツ少年団本部 ○総合型地域スポーツクラブ ・フィットネス：162人	
決算額	3,973千円		
(財源内訳)	国庫		0千円
	道費		0千円
	町債		0千円
	その他		0千円
	一般		3,973千円
(参考) 会計別決算額	会計_款_項_目 (決算額)  01_10_05_01 (3,973千円)		

No.	計画事業	事業概要	担当課
68	スポーツ合宿などの受入体制を整備します。	大学などのスポーツ合宿誘致 (10人以上・3泊以上の団体に、くりやまギフトカードを提供)	教育委員会 社会教育G

### 実績

最終予算額	0千円	主な事業実績	【主な受け入れ実績】 ○町民球場・公園球場 野球4団体、12日間延200人 ○スポーツセンター バトミントン、バスケゴール、卓球、ソフトテニス 延1,171人
決算額	0千円		
(財源内訳)	平成30年度の予算配当・ 執行はありません。		
(参考)	会計_款_項_目 (決算額)		
会計別決算額			

## 施策② スポーツ施設の整備

- スポーツ施設の適正な維持・改修による長寿命化の推進

No.	計画事業	事業概要	担当課
69	老朽化した社会体育施設の改修などを計画的に行います。	スポーツセンター、公園・町民球場、水泳プール、ふじスポーツ広場、テニスコートなど体育施設の計画的な修繕・改修、総合グラウンドの4種公認の継続	教育委員会 社会教育G

### 実績

最終予算額	15,505千円	主な事業実績	町民球場土入替、町民球場スコアボード塗装、栗山水泳プールサイドマット修繕など12件の修繕を行い、生涯スポーツを行う場を良好な状態に保ちました。										
決算額	15,448千円												
(財源内訳)	<table border="1"> <tr><td>国庫</td><td>0千円</td></tr> <tr><td>道費</td><td>2,500千円</td></tr> <tr><td>町債</td><td>5,600千円</td></tr> <tr><td>その他</td><td>0千円</td></tr> <tr><td>一般</td><td>7,348千円</td></tr> </table>			国庫	0千円	道費	2,500千円	町債	5,600千円	その他	0千円	一般	7,348千円
国庫	0千円												
道費	2,500千円												
町債	5,600千円												
その他	0千円												
一般	7,348千円												
(参考)	会計_款_項_目 (決算額)												
会計別決算額	01_10_05_02 (14,753千円) 01_10_05_03 (695千円)												

No.	計画事業	事業概要	担当課
70	<b>展望</b> ふじスポーツ広場の大規模な改修を検討します。	<b>【後期展望】</b> 芝の全面人工芝張替、付帯施設改修の検討	教育委員会 社会教育G

### 実績

最終予算額	0千円	主な事業実績	ふじスポーツ広場の芝については、芝の状態を見極めて施設の稼働を制限するなど、良好な状態の維持に努めました。大規模改修については後期計画にて検討します。	
決算額	千円			
(財源内訳)	平成30年度の予算配当・執行はありません。			千円
				千円
				千円
				千円
(参考) 会計別決算額	会計_款_項_目 (決算額)			

No.	計画事業	事業概要	担当課
71	<b>展望</b> 栗山町スキー場の大規模な改修を検討します。	<b>【後期展望】</b> リフト更新、ロッジ建替え、圧雪車更新の検討	教育委員会 社会教育G

### 実績

最終予算額	4,810千円	主な事業実績	スキー場リフト支柱調査を実施しました。修繕の出来ない危険な状況であることが判明し、スキー場の運営を中止しました。	
決算額	4,701千円			
(財源内訳)	国庫			0千円
	道費			0千円
	町債			0千円
	その他			0千円
	一般	4,701千円		
(参考) 会計別決算額	会計_款_項_目 (決算額) 01_10_05_04 (4,701千円)			

## (5) 芸術・文化

### 計画策定時の主な課題

- ◆文化連盟加盟団体の減少と会員の高齢化が進み、各文化祭への参加者層も高齢化・固定化傾向にあるため、現役世代の参加のきっかけとなる取り組みが必要となっています。  
\*各文化団体・活動の後継者育成が今後の課題
- ◆小林酒造などの歴史的な建造物の保全・活用に向けた制度の構築が必要となっています。

### 施策① 芸術・文化活動の推進

- 優れた芸術・音楽鑑賞機会の提供
- 文化団体の育成と町民による芸術・文化活動の推進
- 町内で創作活動を行う芸術家への支援

No.	計画事業	事業概要	担当課
72	町民が芸術文化に親しむことのできる環境づくりを推進します。	小学校での演劇鑑賞事業、美術展など芸術鑑賞事業、札幌ひなまつりコンサートなどの音楽鑑賞事業の実施 など	教育委員会 社会教育G

### 実績

最終予算額	4,665千円	主な事業実績	カルチャープラザ運営実行委員会や、札幌ひなまつりコンサート実行委員会への支援等により、芸術鑑賞の機会を提供しました。  【主な事業内容】 ○演劇鑑賞事業：530人 ○美術展等鑑賞事業：279人 ○札幌ひなまつりコンサート：650人 ○カルチャープラザ運営実行委員会主催コンサート：577人	
決算額	4,580千円			
(財源内訳)	国庫			0千円
	道費			0千円
	町債			0千円
	その他			9千円
	一般	4,571千円		
(参考) 会計別決算額	会計_款_項目 (決算額) 01_10_04_05 (4,580千円)			

No.	計画事業	事業概要	担当課
73	町民や文化団体による芸術・文化活動を支援します。	芸術祭・音楽祭の開催支援、芸能祭・菊花展など栗山町文化連盟事業の支援	教育委員会 社会教育G

### 実績

最終予算額	310千円	主な事業実績	芸術祭実行委員会、音楽祭実行委員会の活動を支援し、くりやま芸術祭、くりやま音楽祭を開催したほか、栗山町文化連盟の活動を支援し、芸能祭・菊花展を開催しました。	
決算額	310千円			
(財源内訳)	国庫			0千円
	道費			0千円
	町債			0千円
	その他			0千円
	一般			310千円
(参考) 会計別決算額	会計_款_項目 (決算額) 01_10_04_05 (310千円)			

No.	計画事業	事業概要	担当課
74	芸術創造のまちづくりを推進します。	芸術家による工房新築・改築の支援(奨励金)、個展開催支援(奨励金)、あさひ工房での工房体験教室の実施	教育委員会 社会教育G

### 実績

最終予算額	346千円	主な事業実績	創作活動施設であるあさひ工房にて、キャンドル教室(9名)、アート書道教室(22名)を開催しました。 また、芸術文化振興奨励事業として、2名の芸術家に対し個展開催経費を助成しました。	
決算額	207千円			
(財源内訳)	国庫			0千円
	道費			0千円
	町債			0千円
	その他			0千円
	一般			207千円
(参考) 会計別決算額	会計_款_項目 (決算額) 01_10_04_05 (207千円)			

## 施策② 文化財保護・活用の推進

- 文化財及び伝統文化に対する町民理解・意識の高揚
- 歴史的文化財の保護・活用

No.	計画事業	事業概要	担当課
75	ふるさと栗山の文化財保護・活用を推進します。	文化財の指定・文化財保護の啓発活動の推進、栗山町開拓記念館事業の推進 など	教育委員会 社会教育G

### 実績

最終予算額	10,569千円	<b>主な事業実績</b> 開拓記念館において、収蔵品を活用したテーマ別の特別展示を4回開催したほか、参加型のイベントにより栗山町の歴史や文化の情報を発信しました。 また、栗山町文化財保護委員会を3回開催しました。 【平成30年度末の状況】 ○開拓記念館収蔵品数：7,475点 ○町指定文化財：10件	
決算額	10,473千円		
(財源内訳)	国庫		0千円
	道費		0千円
	町債		0千円
	その他		0千円
	一般		10,473千円
(参考) 会計別決算額	会計_款_項_目 (決算額) 01_10_04_05 (2,832千円) 01_10_04_07 (7,641千円)		

No.	計画事業	事業概要	担当課
76	<b>新規</b> 歴史的建造物などの保存・継承に向けた支援制度を検討します。	歴史的建造物などの現状調査、有識者・所有者などを含めた検討会議の開催、整備活用計画の策定 など	教育委員会 社会教育G

### 実績

最終予算額	25,558千円	<b>主な事業実績</b> 国の登録有形文化財(建造物)である小林酒造の酒蔵群について、専門家による建造物の現況に関する実測調査・分析、活用調査書をもとに、今後の活用策に係る検討を行いました。 また、緊急的な修繕が必要な状態であった四番蔵と五番蔵の屋根葺き替え及び四番蔵下屋解体に対する支援を行いました。 【主な実績】 ○検討会議5回開催 ○歴史的建造物等保存継承補助金交付1件	
決算額	24,000千円		
(財源内訳)	国庫		0千円
	道費		0千円
	町債		0千円
	その他		0千円
	一般		24,000千円
(参考) 会計別決算額	会計_款_項_目 (決算額) 01_10_04_05 (24,000千円)		

## (6) 国際・地域間交流

### 計画策定時の主な課題

- ◆ 姉妹都市である宮城県角田市との交流を継続的に推進する必要があります。
- ◆ 児童生徒等の国際感覚を養うため、国際交流の機会づくりを推進する必要があります。  
\* 少年ジェット派遣事業は、英語圏以外への派遣について検討が必要

### 施策① 国際交流の推進

- 国際社会に対応できる青少年の育成

No.	計画事業	事業概要	担当課
77	少年ジェット派遣事業を行います。	町内在住の中高校生（8人程度）の海外派遣研修を実施 （8泊程度で英語圏への派遣を予定）	教育委員会 社会教育G

### 実績

最終予算額	3,573千円	主な事業実績	外国でのホームステイや体験、交流を通じて国際感覚を養うとともに、豊かな感性や創造力を備えた青少年を育成するため、中高校生9人をオーストラリアに派遣しました。	
決算額	3,573千円			
(財源内訳)	国庫			0千円
	道費			0千円
	町債			3,000千円
	その他			500千円
	一般			73千円
(参考) 会計別決算額	会計_款_項目 (決算額) 01_02_01_16 (3,573千円)			

## 施策② 地域間交流の推進

- 多様な分野での地域間交流の推進

No.	計画事業	事業概要	担当課
78	姉妹都市（宮城県角田市）、被災地などとの青少年交流事業を行います。	姉妹都市子ども交歓のつどい、姉妹都市青年交歓のつどい、被災地児童生徒の受入・交流事業の実施	教育委員会 社会教育G

### 実績

最終予算額	1,590千円	主な事業実績	<p>姉妹都市である宮城県角田市へ小中学生20名を派遣し、交流事業を実施しました。</p> <p>青年交流事業については、北海道での大規模な台風及び地震発生の影響により、角田市からの受入れが延期となりましたが、栗山町から4名が角田市を訪問し、角田市の青年との交流を行いました。</p> <p>被災地との交流事業として、雨煙別小学校 コカ・コーラ環境ハウスにて、福島県川俣町と栗山町の中高生24名がイングリッシュキャンプを実施しました。</p>	
決算額	1,540千円			
(財源内訳)	国庫			0千円
	道費			0千円
	町債			0千円
	その他			0千円
	一般			1,540千円
(参考) 会計別決算額	会計_款_項_目 (決算額) 01_10_04_01 (500千円) 01_02_01_15 (1,040千円)			

# Ⅲ 医療・保健・福祉

## 健康に暮らせるふるさとづくり

### (1) 保健

#### 計画策定時の主な課題

- ◆ 特定健診・各種がん検診の受診率向上対策、健（検）診受診に対する町民意識の醸成が必要となっています。
  - \* 特定健診受診率 近隣町 58.3% : 栗山町 23.7%
  - \* がん検診受診率 近隣町 38.5% : 栗山町 14.2%
- ◆ 健康づくり推進協議会等と連携し、地域全体の健康づくりの意識・環境を高める取り組みが必要となっています。

#### 施策① 生活習慣病予防・重症化予防の推進

- 「がん」及び生活習慣病予防対策による健康寿命の延伸

No.	計画事業	事業概要	担当課
79	がんの早期発見・早期治療を進め、がん死亡率の減少を目指します。	啓発活動・健康教育・講座等の実施（一次予防）、若年者等のがん検診受診勧奨強化・無料クーポン検診の実施など（二次予防）	住民保健課 健康推進G

#### 実績

最終予算額	10,929千円	<b>主な事業実績</b> がんの知識や予防について、広報記事掲載や健康教育で、普及啓発に取り組みました。がん検診は、女性限定日や日曜日開催等受けやすい検診体制を継続し、3,243件の利用（5つのがん検診項目の総件数）がありました。 胃がん予防の目的で、中学2年生（3年生の一部を含む）を対象にピロリ菌検査を実施し、93人が検査を受けました。また、検査及び除菌治療費の全額を助成しました。	
決算額	10,735千円		
(財源内訳)	国庫		224千円
	道費		720千円
	町債		0千円
	その他		880千円
	一般		8,911千円
(参考) 会計別決算額	会計_款_項目 (決算額) 01_04_01_02 (5,298千円) 02_05_02_01 (5,437千円)		

No.	計画事業	事業概要	担当課
80	<b>充実</b> 脳血管疾患・循環器疾患・糖尿病などの予防を推進します。	啓発活動・健康教育・講座等の実施（一次予防）、特定健診と保健指導、若年者受診勧奨強化、脳検診対象拡大など（二次予防）	住民保健課 健康推進G

### 実績

最終予算額	20,689千円	主な事業実績	生活習慣病予防や脳血管疾患の早期発見を目的とした各種健康診断を実施しました。  【主な健診内容と受診者数】 ○「栗山町国保被保険者対象の特定健診」：757人 ○「若年者を対象とした29歳34歳無料健診」：33人 ○「75歳以上を対象としたいきいき健診」：120人 ○「脳検診・脳ドック」：283人	
決算額	19,971千円			
(財源内訳)	国庫			0千円
	道費			12,824千円
	町債			0千円
	その他			2,157千円
	一般	4,990千円		
(参考) 会計別決算額	会計_款_項_目 (決算額) 01_04_01_02 (5,177千円) 02_05_01_01 (14,794千円)			

## 施策② 生活習慣改善活動の推進

- 生活習慣病予防につながる適切な生活習慣形成の推進
- 口腔機能の維持と歯の喪失防止

No.	計画事業	事業概要	担当課
81	バランスのとれた食生活や運動習慣の習得など、より良い生活習慣への改善を推進します。	食生活改善の啓発・栄養・食に関する教育など（食の健康推進）、運動習慣の習得や禁煙・適正飲酒など生活習慣改善の推進	住民保健課 健康推進G

### 実績

最終予算額	232千円	主な事業実績	「口コミで広げる健康づくり講座」を糖尿病と高血圧をテーマに合計4回開催しました。56名の参加があり、食事の工夫や内服薬についてなど日頃の生活を振り返る機会となりました。  健康教育、健康相談事業では、生活習慣病予防等の啓発活動を通じて、生活習慣を振り返られるように支援しました。	
決算額	232千円			
(財源内訳)	国庫			0千円
	道費			64千円
	町債			0千円
	その他			150千円
	一般	18千円		
(参考) 会計別決算額	会計_款_項_目 (決算額) 01_04_01_02 (232千円)			

No.	計画事業	事業概要	担当課
82	<b>充実</b> 乳幼児「う歯」予防、成人・高齢者の歯周病予防など、口腔の健康づくりを推進します。	子どもの「う歯」予防の推進（健診・フッ化物洗口など）、成人・高齢者の歯の歯周病予防、よい歯コンクール事業の実施 など	住民保健課 健康推進G

## 実績

最終予算額	2,406千円	主な事業実績	<p>口腔の健康づくりのため、妊娠期から乳幼児期の歯科健診、4歳児5歳児を対象としたフッ化物洗口を実施しました。また、口腔ケアに対する意識の向上を図るため、「栗っ子よい歯の表彰式」を行い、3人を表彰しました。</p> <p>成人・高齢者を対象として、40歳以上の節目年齢の方を対象に「成人高齢者歯科健診」を実施し、138人が受診しました。</p>	
決算額	2,125千円			
(財源内訳)	国庫			0千円
	道費			189千円
	町債			0千円
	その他			185千円
	一般	1,751千円		
(参考) 会計別決算額	会計_款_項_目 (決算額) 01_04_01_02 (2,125千円)			

### 施策③ 健康を守る地域環境づくり

- 妊娠前から乳幼児・学童期までの親子の健康づくり
- こころの健康を支える地域環境づくり
- 町民が主体的にかつ連帯して取り組む健康づくり運動の推進

No.	計画事業	事業概要	担当課
83	<b>充実</b> 妊娠前から乳幼児期の健やかな発達・発育を支援し、次世代の健康を支えます。	特定不妊治療助成、妊婦保健指導、家庭訪問等の育児支援、学童期の生活習慣形成、任意予防接種費助成の実施 など	住民保健課 健康推進G

#### 実績

最終予算額	7,074千円	主な事業実績	妊娠期から幼児期に至るまで、子育て支援施策と連携し、母子手帳の交付（妊婦保健指導）、特定不妊治療の費用助成、生後1か月健診の費用助成、乳幼児健診などの母子保健事業を実施しました。	
決算額	6,185千円			
(財源内訳)	国庫			0千円
	道費			0千円
	町債			0千円
	その他			0千円
	一般	6,185千円		
(参考) 会計別決算額	会計_款_項_目 (決算額) 01_04_01_02 (6,185千円)			

No.	計画事業	事業概要	担当課
84	ストレス要因の軽減や早期発見・支援など、こころの健康づくりを推進します。	啓発活動（一次予防）、自殺対策・産後うつ対策など（二次予防）、ハイリスク者等の専門個別支援（三次予防） など	住民保健課 健康推進G

### 実績

最終予算額	278千円	<b>主な事業実績</b> インターネットやスマートフォンで簡単に健康チェックができる、メンタルヘルスシステム「こころの体温計」を継続運用しました。 こころの健康づくり講座を町民を対象に1回開催しました。 また、悩みを抱えている方をサポートできる人材養成を目的とした講座を、民生委員を対象に1回開催しました。	
決算額	255千円		
(財源内訳)	国庫		0千円
	道費		99千円
	町債		0千円
	その他	0千円	
一般	156千円		
(参考) 会計別決算額	会計_款_項_目 (決算額) 01_04_01_02 (255千円)		

No.	計画事業	事業概要	担当課
85	<b>充実</b> 地域や団体の健康づくり活動を支援し、健康を支え守る環境を整備します。	健康づくり推進協議会の活動支援、企業・団体等の健康づくり活動助成、「健康づくり応援団」事業所・「禁煙の店」認定 など	住民保健課 健康推進G

### 実績

最終予算額	610千円	<b>主な事業実績</b> 町民主体で健康づくり活動を行っている「健康づくり推進協議会」の活動を支援しました。 健康マイレージ事業は、平成29年度より北海道マイレージ事業と一体化して実施しました。参加世帯数は926世帯と多くの方々に参加していただきました。 健康づくり研修会は、生活習慣病をテーマに4回、健康づくりをテーマに3回実施し、延122人が受講しました。	
決算額	610千円		
(財源内訳)	国庫		0千円
	道費		0千円
	町債		0千円
	その他	0千円	
一般	610千円		
(参考) 会計別決算額	会計_款_項_目 (決算額) 01_04_01_02 (610千円)		

No.	計画事業	事業概要	担当課
86	<b>新規</b> 健康づくりに係る町の方針を宣言し、町民・関係団体と協働した健康寿命延伸を目指します。	「(仮称)健康寿命延伸のまちづくり宣言」の実施、栗山町国民健康保険「健康チャレンジ奨励金」の創設 など	住民保健課 健康推進G

### 実績

最終予算額	0千円	<b>主な事業実績</b> 平成27年9月に行った「健康寿命延伸のまちづくり宣言」の趣旨にご理解いただいた団体みなさまに、「健康寿命延伸のまちづくり協働宣言」を実施していただきました。  ○健康寿命延伸のまちづくり協働宣言実施団体数 48団体
決算額	0千円	
(財源内訳)	平成30年度の予算配当・執行はありません。	
(参考)	会計_款_項_目 (決算額)	
会計別決算額		

## 施策④ 健幸のまちモデルの構築

- 健康で生きがいある暮らしができるまちづくりモデルの構築

No.	計画事業	事業概要	担当課
87	<b>新規</b> 健康で生きがいをもてる新しい都市モデルの調査研究を進めます。	スマート・ウェルネス・シティ(健幸都市) 首長研究会への参加、庁内プロジェクト検討チームの設置・調査研究(先進事例等)	住民保健課 健康推進G

### 実績

最終予算額	445千円	<b>主な事業実績</b> スマート・ウェルネス・シティ首長研究会に参加し、先進事例を学ぶとともに参加市町村や関係者と情報交換を行いました。  また、庁内関係各課で構成するスマート・ウェルネス・シティ庁内研究会を開催しました。
決算額	426千円	
(財源内訳)	国庫 0千円 道費 0千円 町債 0千円 その他 0千円 一般 426千円	
(参考)	会計_款_項_目 (決算額)	
会計別決算額	01_04_01_01 (426千円)	

## (2) 地域医療

### 計画策定時の主な課題

- ◆高齢化の進展により病床数には限度があるため、入院中心の医療から、在宅療養をはじめとする医療と介護が連携したサービス体制の構築が必要となっています。
  - \*医療と介護の相互理解・連携の推進が必要
- ◆深刻な医師不足により日赤病院の医師確保が困難な状況にあります。また、施設の老朽化（築33年）が進んでいる状況もあり、地域の医療水準のあり方と医師確保の問題の具体的な検討が必要となっています。
  - \*日赤病院の中核医療機関としての役割、病院施設のあり方について検討が必要

### 施策① 医療水準の維持・確保

- 町民の安心な暮らしを守る医療供給体制の確保

No.	計画事業	事業概要	担当課
88	地域に必要な医療水準の維持に努めます。	赤十字病院の医師確保を助成（循環器科・泌尿器科・耳鼻科・皮膚科等）、医療関係者などによる地域医療対策委員会の開催、将来的な医療環境整備を検討する町民検討委員会の設置 など	福祉課 地域医療推進室

### 実績

最終予算額	76,901千円	<b>主な事業実績</b> 町内にない診療科（循環器科・泌尿器科・耳鼻科・皮膚科・精神科・透析）の確保や、町内にあるが、一部を日赤病院にも確保が必要な診療（整形外科）体制を構築するために日赤病院に対して助成するとともに、老朽化した人工透析機器の更新に係る費用を助成しました。 また、地域医療対策の推進を図ることを目的とした「栗山町地域医療対策委員会」の開催、町民が安心して医療を受けることができる体制等について協議する「栗山町の医療環境整備を検討する町民委員会」を開催しました。	
決算額	76,755千円		
(財源内訳)	国庫		0千円
	道費		0千円
	町債		41,900千円
	その他		0千円
	一般		34,855千円
(参考) 会計別決算額	会計_款_項目 (決算額) 01_04_01_03 (76,755千円)		

## 施策② 在宅医療提供体制の推進

- 医療と介護の一体的な提供などによる在宅療養生活の支援

No.	計画事業	事業概要	担当課
89	<b>充実</b> 在宅療養生活を支える医療供給体制等を推進します。	訪問看護事業の推進、地域医療対策委員会による推進策の検討 <hr/> <b>【後期展望】</b> 医療機関等の在宅医療参入への支援制度の検討、町民による在宅医療サービス等の利用促進制度の検討	福祉課 地域医療推進室

### 実績

最終予算額	700千円	<b>主な事業実績</b>	一般社団法人北海道総合在宅ケア事業団への会員となることで、長沼地域訪問看護ステーションによる訪問看護事業の利用が可能となり、294人、1,207回の利用実績がありました。	
決算額	700千円			
(財源内訳)	国庫			0千円
	道費			0千円
	町債			0千円
	その他			0千円
	一般	700千円		
(参考) 会計別決算額	会計_款_項目 (決算額) 01_04_01_03 (700千円)			

### 施策③ 救急医療体制の維持・確保

- 町民の安心な暮らしを守る救急医療体制の維持・確保

No.	計画事業	事業概要	担当課
90	<b>充実</b> 初期救急医療の確保に努めるとともに、二次救急病院への支援をします。	赤十字病院による夜間・休日救急医療への助成、適切な救急医療受診に関する町民啓発、看護師等による 24 時間電話救急医療相談窓口（札幌市事業）の利用	福祉課 地域医療 推進室

#### 実績

最終予算額	62,817千円	主な事業実績	<p>初期及び二次救急医療に対応可能な体制確保を推進するために、栗山赤十字病院に対し助成を行いました。</p> <p>また、町民の安心確保及び救急医療の適正化を図るため、町内において、救急車を呼ぶかどうか迷った際に年中無休 24 時間、看護師に電話による救急医療相談ができるサービス「救急安心センターさっぽろ」に参加しました。</p> <p>○相談件数：97 件</p>	
決算額	62,521千円			
(財源内訳)	国庫			0千円
	道費			0千円
	町債			0千円
	その他			4,000千円
一般	58,521千円			
(参考) 会計別決算額	会計_款_項_目 (決算額) 01_04_01_03 (62,521千円)			

## ( 3 ) 児童福祉

### 計画策定時の主な課題

- ◆就労形態、急な用事など、家庭の状況に応じたきめ細かい子育て支援が求められています。
- ◆少子化、核家族化が進む中、子育ては地域社会全体で支える必要があります。
- ◆幼児期の子育て支援を充実するために、施設等の環境整備が必要となっています。

### 施策① 子育て家庭への支援

- 妊娠・出産・育児の切れ目のない子育て支援の充実
- 子育て家庭の経済的な負担軽減

No.	計画事業	事業概要	担当課
91	<b>新規</b> 妊娠・出産・子育てに関する、総合的な情報提供と相談機能を充実します。	ファイナンシャルプランナーによるマネープラン相談の実施、妊娠・出産・子育て等に関する総合情報誌・ポータルサイトの作成	若者定住推進課

### 実績

最終予算額	230千円	<b>主な事業実績</b>  若者・子育て世代が抱える将来の経済面の不安を解消するため、ファイナンシャルプランナーによる出前講座、家計の問題に対する個別相談の実施や、広報紙面による情報提供を行いました。  <b>【実績内容】</b> ○出前講座：4回、57名参加 ○個別相談：2件 ○広報掲載：6回	
決算額	155千円		
(財源内訳)	国庫		0千円
	道費		0千円
	町債		0千円
	その他		0千円
	一般		155千円
(参考) 会計別決算額	会計_款_項目 (決算額) 01_02_01_22 (155千円)		

No.	計画事業	事業概要	担当課
92	<b>充実</b> 子ども医療費を助成します。	高校3年生までの医療費を助成（町外医療機関での受診は入院のみ、ただし未就学児は町外通院も助成対象）	住民保健課 国保G

### 実績

最終予算額	25,763千円	<b>主な事業実績</b> 育児家庭への経済的負担を軽減し子育てのしやすい環境づくりを推進するため、高校3年生までのお子さんへの医療費を助成しました（平成27年4月から、対象年齢を高校3年生までに拡大しました）。  ○対象者数：1,336人（平成29年度1,380人）	
決算額	24,374千円		
（財源内訳）	国庫		0千円
	道費		4,635千円
	町債		17,500千円
	その他		2,166千円
	一般	73千円	
（参考） 会計別決算額	会計_款_項目（決算額） 01_03_02_01（24,374千円）		

No.	計画事業	事業概要	担当課
93	<b>充実</b> 子育て家庭の支援や、子育てしやすい環境の充実に図ります。	「（仮称）子ども健やか育み宣言」に基づく各種支援事業の実施（子育てサロン・相談事業、子育てサポート事業など）、乳幼児育児用品の購入助成 など	福祉課 福祉・子育てG

### 実績

最終予算額	9,472千円	<b>主な事業実績</b> <b>【主な事業実績】</b> ・移動子育てサロンを、角田地区・継立地区で開催し、計13回、148名の参加がありました。 ・赤ちゃん祝い品を54名に贈呈しました。 ・子育て応援券を49名に支給しました。 ・ファミリー・サポート・センターは94名の会員登録があり、延べ310回の利用がありました。	
決算額	9,161千円		
（財源内訳）	国庫		1,814千円
	道費		1,814千円
	町債		2,500千円
	その他		100千円
	一般	2,933千円	
（参考） 会計別決算額	会計_款_項目（決算額） 01_03_02_01（9,161千円）		

## 施策② 子どもの健全育成の推進

- 子どもの健全な遊びや活動の場づくり

No.	計画事業	事業概要	担当課
94	児童の健全な遊び・活動の場と、放課後の居場所づくりを進めます。	栗山町児童センターの運営、栗山・角田・継立地区の放課後児童クラブの運営	福祉課 福祉・子育てG

### 実績

最終予算額	24,840千円	<b>主な事業実績</b> 児童センターでは、一般児童の利用、放課後児童クラブの運営、幼児の日を実施しました。 ○児童センター利用者数：延3,162人 ○放課後児童クラブ利用者数：延17,869人	
決算額	24,617千円		
(財源内訳)	国庫		4,885千円
	道費		4,885千円
	町債		0千円
	その他		6,442千円
	一般	8,405千円	
(参考) 会計別決算額	会計_款_項_目 (決算額) 01_03_02_03 (24,617千円)		

## 施策③ 保育・教育の質の向上

- 関係機関と連携した安心安全な保育・教育環境の充実

No.	計画事業	事業概要	担当課
95	<b>充実</b> 民間保育園などと連携を図り、保育・教育の質を高めます。	一時・延長保育、休日預かり事業、新制度による利用者負担額を勘案した保育料軽減の検討 など	福祉課 福祉・子育てG

### 実績

最終予算額	11,361千円	<b>主な事業実績</b> 保育園運営法人と連携し、一時保育(541件)、延長保育(595件)に取り組みました。	
決算額	11,109千円		
(財源内訳)	国庫		2,101千円
	道費		2,101千円
	町債		0千円
	その他		0千円
	一般	6,907千円	
(参考) 会計別決算額	会計_款_項_目 (決算額) 01_03_02_02 (11,109千円)		

No.	計画事業	事業概要	担当課
194	<b>新規</b> 認定こども園の施設整備を支援します。	町内学校法人が実施する認定こども園の開園に向けた施設整備事業に対する支援	福祉課 福祉・子育てG

### 実績

最終予算額	0千円	主な事業実績	平成29年度（平成30年3月）竣工により事業完了のため、平成30年度の実績はありません。
決算額	0千円		
(財源内訳)	平成30年度の予算配当・執行はありません。		
	千円		
	千円		
(参考)	会計_款_項目 (決算額)		
会計別決算額			

## 施策④ 要保護児童対策の推進

- 子育て・養育困難家庭への支援

No.	計画事業	事業概要	担当課
96	要保護児童対策の強化を目指し、効果的な組織体制づくりを進めます。	児童虐待ネットワーク構築、おや？おや？安心サポートシステムの構築により子育て困難家庭などを支援	福祉課 福祉・子育てG

### 実績

最終予算額	40千円	主な事業実績	おや？おや？サポートシステム研修会を開催し、町内の保育園・認定こども園の保育士や保健師・福祉の担当者など40名が参加しました。 また、おや？おや？安心サポートシステムによって関係機関と連携し、増加傾向にある児童虐待と、多様化する要保護児童の適切な対応のため、支援関係者によるケース検討会議を開催しました。	
決算額	40千円			
(財源内訳)	国庫			0千円
	道費			0千円
	町債			0千円
	その他	0千円		
一般	40千円			
(参考)	会計_款_項目 (決算額)			
会計別決算額	01_03_02_01 (40千円)			

## 施策⑤ 子ども発達支援の充実

- 心身の障害等がある子どもの早期発見と適切な支援
- 心身の障害児・者の健康保持・育成助長と家庭生活の安定・向上

No.	計画事業	事業概要	担当課
97	<b>充実</b> 心身に障がいや発達の遅れのある子どもを支援します。	特定相談支援・障がい児相談支援の実施、個別指導・小集団指導による子ども発達支援、理学療法士による運動指導の実施 など	福祉課 福祉・子育てG

### 実績

最終予算額	1,679千円	主な事業実績	個別・集団の療育指導を実施した児童数は、延1,246名と、前年度より100名ほど増の利用となりました。その他、理学療法士による運動指導や発達相談、一般開放事業等を実施しました。	
決算額	1,356千円			
(財源内訳)	国庫			0千円
	道費			0千円
	町債			0千円
	その他			1,356千円
一般	0千円			
(参考) 会計別決算額	会計_款_項目 (決算額) 01_03_02_03 (1,356千円)			

No.	計画事業	事業概要	担当課
98	心身障がい児の療育サービス利用に係る費用負担の軽減を図ります。	児童発達支援および道立子ども総合医療・療育センター利用に係る費用の一部を助成	福祉課 福祉・子育てG

### 実績

最終予算額	1,112千円	主な事業実績	発達面で配慮が必要な児童の早期発見と、早期の適切な療育サービス利用につなげるため、51世帯63人(児童)の療育サービス(障がい児通所サービス利用料、北海道立子ども医療・療育センター通院費)に関する費用助成を行いました。	
決算額	1,112千円			
(財源内訳)	国庫			0千円
	道費			0千円
	町債			0千円
	その他			0千円
一般	1,112千円			
(参考) 会計別決算額	会計_款_項目 (決算額) 01_03_02_01 (1,112千円)			

## 施策⑥ 施設・環境整備の推進

- 安全で利用しやすい施設環境の整備

No.	計画事業	事業概要	担当課
99	<b>新規</b> 栗山町子育て支援センターを移設整備し、機能を充実します。	栗山町子育て支援センターの移設整備	福祉課 福祉・子育てG

### 実績

最終予算額	3,025千円	<b>主な事業実績</b> 年間の利用者数は7,011人で、近年出生数の減や保育園・認定こども園利用の低年齢化の影響により、昨年度に比べ減少となりましたが、移設後4年目となり子育て中の親子の憩いの場として定着してきました。	
決算額	2,953千円		
(財源内訳)	国庫		0千円
	道費		0千円
	町債		0千円
	その他		2,900千円
	一般	53千円	
(参考) 会計別決算額	会計_款_項_目 (決算額) 01_03_02_03 (2,953千円)		

No.	計画事業	事業概要	担当課
100	<b>充実</b> 栗山町児童センターの計画的な改修・設備更新を行います。	施設老朽箇所の改修、トイレ改修、1階手洗い場の温水化、暖房ボイラー交換 など	福祉課 福祉・子育てG

### 実績

最終予算額	1,189千円	<b>主な事業実績</b> リースにより中庭固定遊具を設置しました(5年契約の5年目)。 また、掛け時計を更新しました。	
決算額	1,147千円		
(財源内訳)	国庫		0千円
	道費		0千円
	町債		0千円
	その他		0千円
	一般	1,147千円	
(参考) 会計別決算額	会計_款_項_目 (決算額) 01_03_02_03 (1,147千円)		

## (4) 高齢者福祉

### 計画策定時の主な課題

- ◆介護予防事業の参加者を一層拡大するため、介護予防の重要性を広く周知し、若い世代も含めた意識啓発が必要となっています。
- ◆行政、事業所及び関係機関の連携による高齢者支援のサービス展開が必要となっています。

### 施策① 介護予防の推進

- 高齢者の生活機能維持・向上と改善

No.	計画事業	事業概要	担当課
101	高齢者が要介護状態にならないよう、介護予防事業を推進します。	一次予防事業（生活機能維持・向上）、二次予防事業（生活機能の改善）、介護予防・日常生活総合事業の実施	福祉課 高齢者・介護G

### 実績

最終予算額	9,353千円	<b>主な事業実績</b>  一般介護予防事業は下記のとおり実施し、修了生を中心に栗山、継立で月2回の事後サークルを行っています。 また、地域における住民主体の介護予防活動の育成、支援を行うために「いきいき百歳体操」のサポーター養成講座に取り組み、9名（延39名）を養成しました。結果、4地区と介護保険事業所1ヵ所での「いきいき百歳体操」の実施に繋がりました。  <b>【一般介護予防事業の実績】</b> ・小集団運動教室：4会場、55回 ・生きがいつくり教室：43回 ・プール運動教室：41回 ・あたまイキイキ教室：22回 ・脳の健康教室：栗山会場25回、体験教室2回	
決算額	9,020千円		
(財源内訳)	国庫		2,325千円
	道費		1,162千円
	町債		0千円
	その他		4,252千円
	一般		1,281千円
(参考) 会計別決算額	会計_款_項目 (決算額)		
	07_03_02_01 (8,506千円)		
	07_03_03_05 (38千円)		
	07_03_03_08 (476千円)		

## 施策② 地域に密着した高齢者福祉事業の充実

### ● 医療・介護の関係機関等と連携した地域包括ケアシステムの構築

No.	計画事業	事業概要	担当課
102	<b>充実</b> 生活支援を中心とした地域包括ケアの充実を図ります。	医療と介護の連携を含めた地域包括ケアシステムの構築、高齢者の地域・在宅生活支援の充実 など	福祉課 高齢者・介護G

### 実績

最終予算額	61,941千円	<b>主な事業実績</b> 主に下記の事業を実施しました。 ○介護保険適用外サービス ・在宅福祉生活支援事業（除排雪費用助成）：164人 ・高齢者介護福祉金：75人 ・無年金者生活支援給付金：3人 ○介護保険適用サービス ・配食サービス：427人 ・家族介護用品：5人 ○地域包括ケアシステムの構築 ・医療介護マップの作成 ・認知症カフェ（オレンジカフェ）：12回	
決算額	58,960千円		
(財源内訳)	国庫		13,013千円
	道費		6,507千円
	町債		0千円
	その他		13,527千円
(参考) 会計別決算額	一般		25,913千円
	会計_款_項目 (決算額)		
	01_03_01_02 (12,170千円)		
	07_03_01_01 (37,045千円)		
	07_03_03_05 (4,260千円)		
07_03_03_06 (207千円)			
07_03_03_07 (5,176千円)			
07_03_03_09 (102千円)			

No.	計画事業	事業概要	担当課
103	<b>新規</b> 南部地域における高齢者対策拠点の整備を検討します。	介護支援事業所・地域住民などとの意見交換、検討委員会の設置  【後期展望】高齢者対策拠点施設整備の検討	福祉課 高齢者・介護G

### 実績

最終予算額	0千円	<b>主な事業実績</b> 前期における検討結果として、高齢者対策に関わらず南部地域全体に関する対策が必要なことから、本事業計画は平成30年度で終了となりました。 今後は、計画事業No.155「継立中学校跡地の活用を含めた南部地域振興策を検討します。」における地域振興策の整理の中で高齢者対策拠点整備も併せて検討します。	
決	千円		
(財源内訳)	平成30年度の予算配当・執行はありません。		千円
			千円
(参考) 会計別決算額	会計_款_項目 (決算額)		

No.	計画事業	事業概要	担当課
104	<b>新規</b> 介護福祉学校と町内介護支援事業所との連携を図ります。	介護福祉学校生の町内介護支援事業所等へのボランティア、アルバイト協力、学校休業日等での福祉人材育成講習会の実施 など	福祉課 高齢者・介護G

## 実績

最終予算額	0千円	<b>主な事業実績</b>	<p>町内介護事業所と介護福祉学校と町福祉課が連携し、町独自のヘルパー養成研修を実施（4名修了）しました。</p> <p>また、公開授業に町内介護支援事業所を招き、特別講義を2回開催しました。</p> <p>【主な実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ボランティア：5回（延べ18人）</li> <li>○アルバイト：2施設（14人）</li> </ul>	
決算	千円			
(財源内訳)	平成30年度の予算配当・			千円
	執行はありません。			千円
				千円
(参考) 会計別決算額	会計_款_項_目 (決算額)	千円		

## (5) 地域福祉

### 計画策定時の主な課題

- ◆家族・地域・関係機関等が連携して、災害時支援も想定した地域の支え合いの体制づくりが必要となっています。
- ◆元気な高齢者の生きがいづくり・活動の場の充実が必要となっています。
- ◆老々介護と言われる時代になり、家族介護を支える介護者支援が必要となっています。

### 施策① 社会参加と地域支え合い活動の推進

- 高齢者の知識・技能等を活かした社会参加の環境づくり
- 地域社会における高齢者等の見守り・支え合いの推進

No.	計画事業	事業概要	担当課
105	<b>充実</b> 高齢者の社会参加と活動の場づくりを推進します。	ケアラズカフェの全町展開など高齢者等居場所づくりの推進、熟年人材センターなど高齢者の社会参加の推進 (栗山町社会福祉協議会との連携事業)	福祉課 高齢者・介護G

### 実績

最終予算額	1,500千円	<b>主な事業実績</b> 高齢者等居場所づくり事業として、南部遊歩道の駅で介護予防・健康増進事業の他、高齢者・障がい者との交流事業、ボランティアによる地域食堂を5回実施し、年間3,927人が利用しました。 また、栗山地区のふじ団地で年間848人、角田地区角田改善センターでは年間1,027人が利用しました。	
決算額	1,277千円		
(財源内訳)	国庫		0千円
	道費		0千円
	町債		0千円
	その他		500千円
	一般	777千円	
(参考) 会計別決算額	会計_款_項目 (決算額) 01_03_01_02 (1,277千円)		

No.	計画事業	事業概要	担当課
106	<b>充実</b> 地域の見守り・支え合い活動の充実を図ります。	要援護者支援対策協議会による地域見守り・支え合い体制づくりの推進、ケアラー支援・命のバトン・在宅サポーターなど要援護者支援の実施 (栗山町社会福祉協議会との連携事業)	福祉課 高齢者・介護G

## 実績

最終予算額	13,541千円	<b>主な事業実績</b> 社会福祉協議会事業への事業補助を行いました。  <b>【主な事業内容】</b> ○在宅サポーターによる「命のバトン」 ・配布 595 本 ○まちなかカフェ事業（サンタの笑顔） ・来場者数：8,635 人 ・ボランティア協力回数：382 回（6 団体）	
決算額	13,541千円		
(財源内訳)	国庫		0千円
	道費		0千円
	町債		13,500千円
	その他		0千円
	一般	41千円	
(参考) 会計別決算額	会計_款_項目 (決算額) 01_03_01_01 (13,541千円)		

## (6) 障がい者福祉

### 計画策定時の主な課題

- ◆対象者のニーズを把握したサービスの展開と周知・PRの徹底が必要となっています。
- ◆障がい者の就労意向と受入可能な事業所を確保し、社会参加の拡大に向けた取り組みが必要となっています。

### 施策① 社会参加・自立支援

- 障がい者の生活エリアの拡大と経済的負担の軽減
- 社会参加の推進と自立支援団体の活動支援

No.	計画事業	事業概要	担当課
107	障がい者の自立した地域生活を支援します。	ハイヤー利用助成、特定疾患通院費等助成、日中一時支援など、障がい者等の日常生活・活動をサポート	福祉課 福祉・子育てG

### 実績

最終予算額	2,006千円	<b>主な事業実績</b> 障がい者の地域生活（在宅等）を支援するため、各種助成・支援事業を実施しました。  ○福祉ハイヤー利用料金助成：40人 （歩行困難者等へのハイヤー券発行） ○特定疾患患者等通院費等助成：39人 （対象者の通院に係る交通費等を支援） ○日中一時支援：9人 （保護者等による介助困難時の一時預かり） ○その他、緊急通報システム事業（1名）など	
決算額	1,641千円		
（財源内訳）	国庫		121千円
	道費		286千円
	町債		0千円
	その他		0千円
	一般	1,234千円	
（参考） 会計別決算額	会計款項目（決算額） 01_03_01_04 (1,641千円)		

No.	計画事業	事業概要	担当課
108	障がい者の社会参画と自立支援に取り組む団体・事業者などを支援します。	地域自立支援協議会など障がい者団体の活動を支援、知的障がい者の雇用促進に向けた職親委託事業の実施	福祉課 福祉・子育てG

## 実績

最終予算額	10,110千円	<b>主な事業実績</b> <p>障がい者（身体・知的・精神）の社会参加と相互交流の機会づくりとして「ふれあいレクリエーション」を実施し、各関係団体より74人が参加しました。</p> <p>精神障がい者家族会・よつば会へ事業委託し、障がい当事者及び家族と一般町民が参加する地域住民参加型研修会「こころの研修会」を開催し、町民の意識啓発の機会づくりを行いました。</p> <p>栗山町ふるさと福祉基金を財源として、NPO法人ハッピータウン外9事業所に障がい者支援事業に係る事業費を助成しました。</p>	
決算額	9,766千円		
(財源内訳)	国庫		71千円
	道費		38千円
	町債		0千円
	その他		9,519千円
	一般	138千円	
(参考) 会計別決算額	会計_款_項目 (決算額) 01_03_01_04 (9,766千円)		

# IV 産 業

## 賑わいと活力あるふるさとづくり

### (1) 農林業

#### 計画策定時の主な課題

- ◆ 地域農業の担い手育成および新規参入者の受入体制の充実が必要となっています。
- ◆ 資源循環型農業の推進、付加価値ある商品開発、グリーン・ツーリズム活動の推進などが必要となっています。
- ◆ 担い手への農地集積の促進が必要となっています。
- ◆ 生産性の高い農地整備のため、引き続き道営事業などによる農業生産基盤整備が必要となっています。
- ◆ 森林の持つ公益的機能を維持・増進するため、計画的な森林整備が必要となっています。

#### 施策① 担い手の育成

- 地域の中心的な役割を果たす農業後継者の育成
- 意欲ある新規就農者の受け入れ支援
- 農業経営改善などに係る農業者の経済的負担の軽減
- 地域営農システムの構築

No.	計画事業	事業概要	担当課
109	農業後継者の育成を図ります。	栗山町農業教育振興会（農業研修）への助成、栗山町農業振興公社による後継者育成事業（青年農業賞、未来塾・女性塾等）など	産業振興課 農林業振興G

#### 実績

最終予算額	3,309千円	<b>主な事業実績</b> 栗山町農業教育振興会による農業青年を対象とした道外研修（2人）及び海外研修（2人）の派遣や青年農業賞の表彰、くりやま農業未来塾（4人）・くりやま農業女性塾（12人）運営の事業主体である一般財団法人栗山町農業振興公社への支援（事業負担金の支出）、栗山町4Hクラブ活動へ支援しました。	
決算額	3,309千円		
（財源内訳）	国庫		0千円
	道費		0千円
	町債		0千円
	その他		1,250千円
	一般		2,059千円
（参考） 会計別決算額	会計款項目（決算額） 01_06_01_05（3,309千円）		

No.	計画事業	事業概要	担当課
110	<b>充実</b> 新規就農者の受け入れを進めます。	経営開始直後の青年農業者に対する助成、栗山町農業振興公社による新規就農支援事業（相談・研修・助成事業等）、地域おこし協力隊事業 など	産業振興課 農林業振興G

## 実績

最終予算額	40,618千円	<b>主な事業実績</b> 新規就農者受け入れの事業主体である、一般財団法人栗山町農業振興公社への支援（事業負担金の支出）や、農業次世代人材投資事業・地域おこし協力隊事業の活用により、6人の就農研修生を受け入れ、4人が新規就農しました。 また、経営を開始した新規就農者に対しても、巡回指導や交流会を開催し、営農面、生活面でもサポートしました。	
決算額	40,089千円		
(財源内訳)	国庫		0千円
	道費		19,073千円
	町債		0千円
	その他		2,000千円
一般	19,016千円		
(参考) 会計別決算額	会計_款_項目 (決算額) 01_06_01_05 (40,089千円)		

No.	計画事業	事業概要	担当課
111	営農活動の安定化支援と、集落営農組織の育成を図ります。	農業振興資金貸付け・利子助成、認定農業者の支援、栗山町農業振興公社による地域営農支援 など	産業振興課 農林業振興G

## 実績

最終予算額	2,731千円	<b>主な事業実績</b> 営農活動の安定化支援につなげるため、農業経営基盤強化資金等の融資を受けた農業者に対し、利子助成などを行い集落営農組織を育成しました。 ①認定農業者数：289名 ②農業振興資金利子助成：1件 ③農業経営基盤強化資金利子助成：23件 ④栗山町農業振興公社運営支援（営農活動支援）2,000千円	
決算額	2,701千円		
(財源内訳)	国庫		0千円
	道費		349千円
	町債		0千円
	その他		0千円
一般	2,352千円		
(参考) 会計別決算額	会計_款_項目 (決算額) 01_06_01_03 (2,701千円)		

## 施策② 生産性の高い農業・農地整備の推進

- 生産性向上や経営改善に向けた取り組みへの支援
- 農地の遊休化防止と担い手への円滑な流動化の推進
- 土地改良事業等による農業基盤の整備
- 農村地域の環境保全と多面的機能の発揮
- エゾシカ等による農産物の食害防止

No.	計画事業	事業概要	担当課
112	<b>充実</b> 栗山の特性を生かした良質な農産物の生産を推進します。	安全安心・良質な農産物生産活動を支援、農村環境保全に効果の高い営農活動を支援、農業用機械・施設整備の支援 など	産業振興課 農林業振興G

### 実績

最終予算額	284,285千円	<b>主な事業実績</b> 農業における地球温暖化防止及び生物多様性の保全を図るため、化学肥料及び化学合成農薬の低減と併せて地球温暖化防止効果の高い営農活動に対し環境保全型農業直接支援事業により支援しました。 また、経営体育成支援事業・産地パワーアップ事業、畑作構造転換事業を活用し、担い手に対する農業機械、施設導入、省力化の推進に対する支援を行いました。 <b>【主な実績】</b> ○環境保全型農業直接支援事業：9経営体・51.15ha ○経営体育成支援事業：5経営体 ○担い手確保事業：9経営体 ○産地パワーアップ事業：1経営体 ○地域づくり交付金事業：2経営体 ○畑作構造転換事業：4組織	
決算額	283,160千円		
(財源内訳)	国庫		0千円
	道費		282,274千円
	町債		0千円
	その他		0千円
	一般		886千円
(参考) 会計別決算額	会計款_項目 (決算額) 01_06_01_03 (283,160千円)		

No.	計画事業	事業概要	担当課
113	農地の円滑な流動化の推進と、優良農地の確保を図ります。	栗山町農業振興公社による農地流動化の推進、農地利用集積の円滑化、規模拡大支援、農地の中間保有 など	産業振興課 農林業振興G

## 実績

最終予算額	1,000千円	主な事業実績	農地の遊休化防止と担い手農業者への農地集積を促進するとともに、生産性及び経営効率の向上を図るため、一般財団法人栗山町農業振興公社による農地利用意向調査事業等の農地流動化事業を支援しました。	
決算額	1,000千円			
(財源内訳)	国庫			0千円
	道費			0千円
	町債			0千円
	その他			0千円
	一般	1,000千円		
(参考) 会計別決算額	会計_款_項目 (決算額) 01_06_01_03 (1,000千円)			

No.	計画事業	事業概要	担当課
114	国営事業などによる計画的な基盤整備と、施設の維持管理を行います。	国営道央かんがい排水事業償還負担、国営造成施設（農業用施設）の適切な維持管理 など	建設課 技術G

## 実績

最終予算額	38,456千円	主な事業実績	○国営造成施設管理体制整備促進事業 栗山地区、由仁地区、北海地区において、適正な土地改良施設の維持管理を実施しました。 ○国営道央かんがい排水事業及び国営道央用水（三期）地区かんがい排水事業 平成29年度事業完了分に係る負担金を償還しました。	
決算額	38,446千円			
(財源内訳)	国庫			0千円
	道費			14,110千円
	町債			21,900千円
	その他			2千円
	一般	2,434千円		
(参考) 会計別決算額	会計_款_項目 (決算額) 01_06_01_04 (38,446千円)			

No.	計画事業	事業概要	担当課
115	充実 道営事業による計画的な基盤整備と、施設の維持管理を行います。	道営農業農村整備事業（杵臼、南角田、継立地区など） など	建設課 技術G

## 実績

最終予算額	77,459千円	<b>主な事業実績</b> 南角田南部地区他3地区において、道営土地改良事業により農業用排水施設、区画整理及び暗渠排水を整備しました。 また、継立ため池1地区及び同2地区で、防災減災のための整備を実施しました。  <b>【主な整備内容】</b> ○区画整理：61.3ha ○用水路：3,498m ○排水路：3,473m  ※予算残の内10,089千円は、平成31年度予算へ繰り越します。	
決算額	67,107千円		
(財源内訳)	国庫		0千円
	道費		32,784千円
	町債		27,136千円
	その他		6,329千円
一般	858千円		
(参考) 会計別決算額	会計_款_項目 (決算額) 01_06_01_04 (67,107千円)		

No.	計画事業	事業概要	担当課
116	自然環境保全・景観形成など、農業・農村の持つ多面的な機能を守り育てます。	地域住民が取り組む農地の維持・保全、植栽による景観形成、水路・農道・ため池などの補修・長寿命化などの活動を支援	産業振興課 農林業振興G

## 実績

最終予算額	176,149千円	<b>主な事業実績</b> 町内の協定農用地延べ5,162.06haにおいて、地域での多様な主体の参画を得て実施する農地・農業用水等の保全に関する共同活動や、施設の長寿命化などの活動に対し多面的機能支払事業により支援しました。	
決算額	176,122千円		
(財源内訳)	国庫		0千円
	道費		132,311千円
	町債		0千円
	その他		0千円
一般	43,811千円		
(参考) 会計別決算額	会計_款_項目 (決算額) 01_06_01_03 (176,122千円)		

No.	計画事業	事業概要	担当課
117	中山間地域等における農業生産・多面的な機能確保を支援します。	中山間地域等直接支払事業(対象農地への交付金) など	産業振興課 農林業振興G

### 実績

最終予算額	153,604千円	<b>主な事業実績</b> 中山間地域等直接支払事業の第4期対策期間中(平成27~31年度)であり、362件の農業者が活動に参加し、協定農用地は1,727.76haとなりました。 各集落が取り組む水路や農道の維持補修などによる農地の多面的機能の確保や、共同利用機械の購入、鳥獣害対策、農業後継者育成対策等の活動が実施されました。	
決算額	153,595千円		
(財源内訳)	国庫		0千円
	道費		115,190千円
	町債		0千円
	その他		0千円
一般	38,405千円		
(参考) 会計別決算額	会計_款_項目 (決算額) 01_06_01_03 (153,595千円)		

No.	計画事業	事業概要	担当課
118	有害鳥獣駆除対策を推進します。	有害鳥獣(エゾシカ、アライグマ、キツネ、カラスなど)の駆除、エゾシカ侵入防護柵の維持管理、エゾシカ食肉加工の推進	産業振興課 農林業振興G

### 実績

最終予算額	8,415千円	<b>主な事業実績</b> 農業等への被害防止のため有害鳥獣(エゾシカ、アライグマ、キツネ、カラス等)の駆除を実施しました。 また、駆除したエゾシカの有効活用を図るため、冬期間食肉加工処理場で受け入れを行うとともに、施設の将来的な活用方法を委託業者と協議しました。  <b>【有害鳥獣駆除実績】</b> ○エゾシカ:124頭 ○アライグマ:427頭 ○キツネ:63頭 ○カラス:96羽 ○キジバト:128羽 ○タヌキ88頭 ○ヒグマ3頭 ○ウサギ1頭	
決算額	7,025千円		
(財源内訳)	国庫		0千円
	道費		247千円
	町債		0千円
	その他		1,500千円
一般	5,278千円		
(参考) 会計別決算額	会計_款_項目 (決算額) 01_06_01_02 (4,801千円) 01_06_01_06 (2,224千円)		

No.	計画事業	事業概要	担当課
191	<b>新規</b> 種馬鈴しよを安定的に生産・供給するための施設整備を支援します。	安心・安全な種馬鈴しよを安定的に生産・供給する産地体制の確立・強化	産業振興課 農林業振興G

実績

最終予算額	0千円	主な事業実績	平成 28 年度（平成 29 年 3 月）竣工により事業完了のため、平成 30 年度の実績はありません。
決算	千円		
(財源内訳)	平成 30 年度の予算配当・ 執行はありません。 千円 千円 千円 千円 千円		
(参考) 会計別決算額	会計_款_項目 (決算額)		

### 施策③ 農業・農村ブランドの推進

- 農産物加工や新商品開発、販路拡大に向けた取り組みへの支援
- グリーン・ツーリズムの推進
- 地力増進・景観向上に効果のある緑肥栽培への支援

No.	計画事業	事業概要	担当課
119	<b>新規</b> 6次産業化の取り組みを支援します。	農業者等が行う農産物加工、直売、農村レストランなどの新たな取り組みを支援する制度の創設	産業振興課 農林業振興G

#### 実績

最終予算額	4,529千円	<b>主な事業実績</b> 農産物を活用した加工品の研究開発、新たなビジネスの展開、販路拡大の取組みなど、農業の6次産業化を支援しました。  <b>【主な実績】</b> ○パン製造販売イートイン ○野菜のお菓子（野菜乾燥機、真空包装機他） ○焼き栗（ポン菓子機改良版） ○栗のパウンドケーキ（ラベルデザイン、印刷機）	
決算額	4,469千円		
(財源内訳)	国庫		0千円
	道費		0千円
	町債		0千円
	その他		1,500千円
	一般	2,969千円	
(参考) 会計別決算額	会計款_項目 (決算額) 01_06_01_03 (4,469千円)		

No.	計画事業	事業概要	担当課
120	農山村の魅力を活かした都市農村交流を推進します。	農業・農村体験受入、直売事業などを行う栗山町グリーン・ツーリズム推進協議会の活動支援、景観緑肥の作付を支援 など	産業振興課 農林業振興G

#### 実績

最終予算額	198千円	<b>主な事業実績</b> 栗山町グリーン・ツーリズム推進協議会が実施する、農村・農業体験受入事業への取り組みを支援し、168人を受け入れました。	
決算額	198千円		
(財源内訳)	国庫		0千円
	道費		0千円
	町債		0千円
	その他		0千円
	一般	198千円	
(参考) 会計別決算額	会計款_項目 (決算額) 01_06_01_03 (198千円)		

## 施策④ 森林の保全・整備

- 森林が持つ多面的機能を発揮するための計画的な整備・管理

No.	計画事業	事業概要	担当課
121	造林事業などにより適正な森林管理を推進します。	町有林の保育管理（造林・下刈・間伐など）、 民有林の整備支援、林道の整備・充実 など	産業振興課 農林業振興G

### 実績

最終予算額	16,591千円	主な事業実績	町有林の保育管理（人工造林3.60ha、下刈13.38haなど）の実施及び民有林の保育管理（人工造林31.22ha、下刈80.49ha、間伐5.56ha、更新伐11.50ha、保育間伐6.98ha）等への支援を行いました。 また、林道橋梁点検を実施しました。	
決算額	15,815千円			
(財源内訳)	国庫			0千円
	道費			7,237千円
	町債			0千円
	その他			1,721千円
	一般			6,857千円
(参考) 会計別決算額	会計_款_項目 (決算額) 01_02_01_05 (8,385千円) 01_06_02_01 (7,430千円)			

## (2) 商工業

### 計画策定時の主な課題

- ◆進出希望企業の情報把握や積極的な情報発信など、関係機関とも連携した誘致活動が必要となっています。
- ◆高齢化や担い手不足など、商店街の空き店舗対策が必要となっています。
- ◆町内の消費者ニーズに対応した商店街の環境づくりが必要となっています。

### 施策① 商工業の振興

- 商店街が主体的に取り組む集客向上等の取り組み支援
- 商店街空き店舗活用の推進

No.	計画事業	事業概要	担当課
122	賑わいにあふれ魅力ある商店街づくりを推進します。	まちの駅栗夢プラザの運営支援、活性化イベント支援、空き店舗活用支援（開業支援）、くりやまギフトカードの利用促進 など	ブランド推進課 まちなか賑わい推進室

### 実績

最終予算額	9,583千円	<b>主な事業実績</b> 商店街と連携した子育て応援事業やまちの駅「栗夢プラザ」の運営など、商店街振興に繋がる取り組みを支援したほか、空き店舗活用支援事業を実施しました。また、商店街活性化アクションプランの策定資料となる商店街基礎調査を実施しました。  <b>【主な実績】</b> ○子育て応援事業 ○商店街振興対策事業 ・栗夢プラザ運営助成 ・歩行者天国3地区統一行事助成 他5事業 ○空き店舗活用支援事業：1件 ○商店街基礎調査の実施	
決算額	9,417千円		
(財源内訳)	国庫		0千円
	道費		0千円
	町債		5,500千円
	その他		0千円
	一般	3,917千円	
(参考) 会計別決算額	会計_款_項_目 (決算額) 01_07_01_01 (9,417千円)		

## 施策② 企業誘致・新産業創出の推進

- 工業団地等への企業誘致による雇用創出と地域経済活性化
- 町内商工業者の経営安定・改善に向けた支援

No.	計画事業	事業概要	担当課
123	積極的な企業誘致活動を行います。	栗山町企業等誘致推進協議会による誘致活動の支援、新規進出企業に対する用地購入費・雇用・水道料などの優遇措置	ブランド推進課 企業・労働G

### 実績

最終予算額	11,912千円	<b>主な事業実績</b> 栗山町企業等誘致推進協議会に対して誘致活動の支援を行いました。 また、工業団地看板の老朽化等により、看板を更新しました。 <b>【誘致活動の主な実績】</b> ○企業面談：88件 ○企業訪問：39件 ○商談件数：道内11社・道外3社	
決算額	11,911千円		
(財源内訳)	国庫		0千円
	道費		0千円
	町債		7,800千円
	その他		1,500千円
一般	2,611千円		
(参考) 会計別決算額	会計款項目(決算額) 01_07_01_01 (11,911千円)		

No.	計画事業	事業概要	担当課
124	町内商工業者の経営安定・改善などを支援します。	店舗等の新設・増設などの支援、一定基準を満たす商工業者への融資制度（中小企業振興資金）の運用、経営指導員による相談	ブランド推進課 企業・労働G

### 実績

最終予算額	125,448千円	<b>主な事業実績</b> 新築、増改築店舗に係る固定資産税の助成を行う栗山町商工業振興奨励金や、設備や経営近代化等に対して貸付する栗山町中小企業振興資金及び利子補給を実施したほか、経営指導員が金融相談・税務相談・労務相談など、企業経営について相談に応じられるよう栗山商工会議所に対し相談所開設費用を補助しました。 <b>【主な助成実績】</b> ○栗山町商工業振興奨励金：18件 ○栗山町中小企業振興資金利子補給：206件 ○栗山町中小企業振興資金保証料補給：48件	
決算額	125,447千円		
(財源内訳)	国庫		0千円
	道費		0千円
	町債		10,000千円
	その他		100,000千円
一般	15,447千円		
(参考) 会計別決算額	会計款項目(決算額) 01_07_01_01 (125,447千円)		

No.	計画事業	事業概要	担当課
193	<b>新規</b> ものづくりDIY工房の導入・活用を推進します。	ものづくりDIY工房の導入検討（実施計画の策定）、施設整備及び運営方法の検討・実施、担い手の確保・育成、ものづくりDIY工房推進協議会の運営・協議 など	ブランド推進課 観光推進G

## 実績

最終予算額	8,793千円	<b>主な事業実績</b>  「くりやまクリエイターズマーケット」へ工作設備を移設し、工作機の展示説明やデモ、アクセサリづくりなどの体験プログラムを行うPRイベントを実施しました。 また、マーケットに出展しているクリエイターを対象に工作機の操作講習会を実施し、モニター利用調査を行いました。  【参加実績】 ○PRイベント：31名（1日間） ○操作講習会：15名（2日間）	
決算額	8,600千円		
(財源内訳)	国庫		3,455千円
	道費		0千円
	町債		0千円
	その他		10千円
	一般	5,135千円	
(参考) 会計別決算額	会計_款_項目 (決算額) 01_02_01_23 (8,600千円)		

## (3) 観光・交流産業

### 計画策定時の主な課題

- ◆短期イベントだけではなく、通年で観光客を受け入れる観光資源などの検討が必要となっています。  
\*老舗まつりや夏まつりは一定の集客があるが、他の観光施設では減少傾向にある。
- ◆広域連携による観光メニューの検討、増加傾向にある海外観光客の受入態勢の検討が必要となっています。

### 施策① 観光・特産品PRの推進

- 関係機関との連携による新たな観光推進体制の構築と振興計画の策定
- 「栗」を活用した地域ブランドの開発
- 東アジアを中心とした海外への特産品の海外販路開拓及び観光客受入の推進

No.	計画事業	事業概要	担当課
125	<b>新規</b> 新たな推進体制を構築するなど、観光事業の充実を図ります。	商工会議所・JA等で構成する「(仮称)観光推進連携会議」による新組織設置の検討(新組織の役割:観光振興計画策定、観光事業の推進等)、各言語の観光ガイドの作成 など	ブランド推進課 観光推進G

### 実績

最終予算額	8,580千円	<b>主な事業実績</b> 栗山の三大まつりの一つである栗山秋まつりの実行委員会を設立し、同委員会やくりやま夏まつり実行委員会、栗山観光協会等へ助成を行いました。また、外国人観光客に対する観光動向調査の実施や観光ガイドブックを作成しました。	
決算額	8,269千円		
(財源内訳)	国庫		0千円
	道費		0千円
	町債		3,600千円
	その他		0千円
	一般	4,669千円	
(参考) 会計別決算額	会計_款_項目 (決算額) 01_07_01_02 (8,269千円)		

No.	計画事業	事業概要	担当課
126	<b>充実</b> 「栗の活用」を推進し、新たな特産品や観光資源の創出を図ります。	北のくりやま栗づくり協議会の活動支援（栗の産地化、6次産業化、ブランディングなど）、見本園の整備や町内のクリ植樹推進	ブランド推進課 企業・労働G

## 実績

最終予算額	750千円	<b>主な事業実績</b> 「北のくりやま栗づくり協議会」の活動に対して支援しました。  【主な事業内容】 ○収穫体験イベント（栗山キッズと連携） ○加工業者への買取補助の実施	
決算額	328千円		
(財源内訳)	国庫		0千円
	道費		0千円
	町債		0千円
	その他		300千円
一般	28千円		
(参考) 会計別決算額	会計_款_項_目 (決算額) 01_07_01_02 (328千円)		

No.	計画事業	事業概要	担当課
127	東アジア市場への特産品の販路拡大を支援します。	PR・コンサルティング・商談会への参加、通関などの費用を助成、海外からの観光客受入に向けた交流事業の実施	ブランド推進課 企業・労働G

## 実績

最終予算額	500千円	<b>主な事業実績</b> 栗山町特産品推進協議会が主体となり、インバウンド事業として旅行会社招請事業へ参加し、海外メディアを活用したPR等を実施しました。  【主な事業内容】 ○旅行会社招請事業（海外メディア） ○多言語化（英語・韓国・中国【簡体・繁体】）した観光ガイドブックを栗山町HPに掲載 ○サイクルツーリズム事業	
決算額	217千円		
(財源内訳)	国庫		0千円
	道費		0千円
	町債		0千円
	その他		200千円
一般	17千円		
(参考) 会計別決算額	会計_款_項_目 (決算額) 01_07_01_02 (217千円)		

## 施策② 都市農村交流の推進

- 豊かな自然・里山環境など、地域資源を活かした交流人口の拡大
- 宅地分譲地等を活かした町内への移住・定住の促進

No.	計画事業	事業概要	担当課
128	自然・農村環境を活かした体験教育プログラムを開発し、都市圏からの交流人口を拡大します。	都市圏対象のツアーイベント実施、町外小中学校・大学等の教育活動の受入、PR・ブランディング等の研修事業の実施 など	教育委員会 社会教育G

### 実績

最終予算額	4,000千円	<b>主な事業実績</b>  交流人口拡大を目的とした、自然体験プログラムや雨煙別小学校 コカ・コーラ環境ハウスを利用した農泊事業に取り組むため、農泊推進対策協議会（構成団体：NPO雨煙別学校、栗山町グリーンツーリズム推進協議会・ハサンベツ里山計画実行委員会・商大グリーンツーリズム）への活動を支援しました。  <b>【主な実績】</b> ○モニターツアー：2回・41人 ○研修会：2回・70人	
決算額	4,000千円		
(財源内訳)	国庫		0千円
	道費		0千円
	町債		0千円
	その他		4,000千円
一般	0千円		
(参考) 会計別決算額	会計_款_項_目 (決算額) 01_10_04_08 (4,000千円)		

No.	計画事業	事業概要	担当課
129	栗山町への移住・定住を促進します。	短期移住体験・都市圏での情報発信など「くくりやま移住促進協議会」の活動を支援、宅地分譲地のPR・販売 など	若者定住推進課 経営企画課 地域政策G

### 実績

最終予算額	24,007千円	<b>主な事業実績</b>  「くくりやま移住促進協議会」が実施する事業へ助成し、「くくりやま暮らし体験事業」（体験者数・日数：85人・544日）や道外で開催される移住相談会への出展、旅行雑誌やウェブサイト等による情報発信などを行いました。  また、栗山町への移住・定住を促進するため、4名のくくりやまちょうPR隊（地域おこし協力隊）を採用し、本町のPR事業を実施しました。	
決算額	23,316千円		
(財源内訳)	国庫		0千円
	道費		0千円
	町債		0千円
	その他		5,895千円
一般	17,421千円		
(参考) 会計別決算額	会計_款_項_目 (決算額) 01_02_01_22 (23,316千円)		

No.	計画事業	事業概要	担当課
192	<b>新規</b> くりやま若者シティブロモーション事業を推進します。	戦略プランに基づき「くりエイトするまち栗山町」を合言葉に各施策の戦略的展開、新たな担い手育成に関する事業、クリエイター定着推進事業、情報発信に関する事業 など	若者定住推進課

## 実績

最終予算額	16,401千円	主な事業実績	<p>「くりエイトするまち 栗山町」のイメージ確立及び発信に向けた、人材育成、機運醸成、情報発信に係る複合的な諸施策を実施しました。</p> <p>①くりやまサポーター育成事業：8人修了</p> <p>②クリエイター活躍推進事業 PR動画制作、オリジナルグッズ製作、クリエイターによるワークショップ開催等</p> <p>③総合的情報発信媒体整備事業 移住促進プロモーション web サイト制作、情報紙の作成等</p> <p>④食を通じたくりやまファン創出 札幌の製菓調理専門学校による町内生産施設の訪問及び生産者との交流会の実施 等</p> <p>⑤地域貢献人材育成創出事業 まちづくりの担い手育成セミナーの実施等</p>	
決算額	16,159千円			
(財源内訳)	国庫			4,835千円
	道費			2,700千円
	町債			0千円
	その他			2,000千円
	一般	6,624千円		
(参考) 会計別決算額	会計_款_項_目 (決算額) 01_02_01_22 (5,658千円) 01_02_01_23 (10,501千円)			

## (4) 雇用環境

### 計画策定時の主な課題

- ◆ 町内外の求職者を受け入れる就業機会の確保が必要となっています。
- ◆ 勤労者の労働環境の向上が必要となっています。

### 施策① 勤労者福祉の推進

- 勤労者の福祉向上と季節労働者の通年雇用化の促進

No.	計画事業	事業概要	担当課
130	勤労者の福祉向上と、季節労働者の通年雇用化を推進します。	勤労者福祉センターの管理運営、南空知通年雇用促進協議会による季節労働者の通年雇用促進支援・資格取得支援 など	ブランド推進課 企業・労働G

### 実績

最終予算額	5,645千円	<b>主な事業実績</b>  勤労者の文化教養並びに福祉の増進を図るため、指定管理委託により勤労者福祉センターを運営しました。 また、季節労働者の通年雇用化を目指すため、南空知通年雇用促進協議会が資格取得支援等を行いました。  ○勤労者福祉センター年間延べ利用人数：15,078人 ○平成30年度通年雇用化人数：8人	
決算額	5,645千円		
(財源内訳)	国庫		0千円
	道費		0千円
	町債		0千円
	その他		0千円
	一般	5,645千円	
(参考) 会計別決算額	会計_款_項_目 (決算額) 01_05_01_01 (51千円) 01_05_01_02 (5,594千円)		

## 施策② 雇用環境づくりの推進

- 労働者の職場環境及び労働環境の向上

No.	計画事業	事業概要	担当課
131	労働者の労働環境の向上を図ります。	町内事業所と労働者に対してアンケートを実施（雇用状態・賃金・福利厚生など）	ブランド推進課 企業・労働G

### 実績

最終予算額	2,011千円	主な事業実績	<p>常時従業員 5 名以上いる事業所を対象に、賃金や雇用形態・福利厚生などに関するアンケート調査を事業所向け・従業員向けに実施しました。</p> <p>【調査実績】 事業所：135 社 回収：125 社（95.4%）</p>	
決算額	1,998千円			
（財源内訳）	国庫			0千円
	道費			0千円
	町債			0千円
	その他			0千円
	一般	1,998千円		
（参考） 会計別決算額	会計_款_項_目（決算額） 01_05_01_01（1,998千円）			

# V 都市基盤

快適でやすらぐふるさとづくり

## (1) 道路・交通

### 計画策定時の主な課題

- ◆道路整備は多額の費用を要するため、必要性や優先順位を精査するなど、計画的な整備が必要となっています。
- ◆老朽度が進んでいる除雪用重機の計画的な更新が必要となっています。
- ◆町営バスの効率的な運行体系の構築、高齢化社会に対応した交通システムなどの検討が必要となっています。  
\*町営バス利用者 平成14年度 39,400人（ピーク年）→平成24年度 18,789人
- ◆地域間を運行する民間バス路線の維持、都市間アクセスの向上に向けた検討が必要となっています。

### 施策① 計画的な道路網の整備

- 幹線町道の計画的な整備
- 道路橋梁の長寿命化の推進

No.	計画事業	事業概要	担当課
132	幹線町道湯地継立線の道路改良・舗装を実施します。	道路改良・舗装（平成27～28年度）	建設課 技術G

### 実績

最終予算額	0千円	主な事業実績	平成29年度で湯地継立線の道路改良・舗装は完了しました。	
決	千円			
(財源内訳)	平成30年度の予算配当・ 執行はありません。			千円
				千円
				千円
(参考) 会計別決算額	会計款項目（決算額）			

No.	計画事業	事業概要	担当課
133	幹線町道杵臼本線の道路改良・舗装を実施します。	道路改良・舗装（平成 27～33 年度）	建設課 技術 G

### 実績

最終予算額	43,909千円	主な事業実績	道路交通環境の向上を図るため、道路改良・舗装（L=127m）を実施しました。	
決算額	43,829千円			
（財源内訳）	国庫			5,845千円
	道費			0千円
	町債			37,984千円
	その他			0千円
一般	0千円			
（参考） 会計別決算額	会計款_項目（決算額） 01_08_02_05（43,829千円）			

No.	計画事業	事業概要	担当課
134	老朽化した橋梁の点検・修繕を計画的に行います。	定期点検の実施（104 橋）、補修工事（17 橋）	建設課 技術 G

### 実績

最終予算額	48,937千円	主な事業実績	道路交通環境の向上を図るため、橋梁補修工事（1 橋）を実施しました。  【施工場所】 ○鳩山橋 ○橋梁点検 22 橋	
決算額	48,936千円			
（財源内訳）	国庫			27,890千円
	道費			0千円
	町債			16,200千円
	その他			0千円
一般	4,846千円			
（参考） 会計別決算額	会計款_項目（決算額） 01_08_02_05（48,936千円）			

## 施策② 道路環境の整備

- 道路環境の適切な維持・安全確保
- 冬期間の交通確保に係る除雪体制の整備

No.	計画事業	事業概要	担当課
135	<b>充実</b> 町道の舗装や側溝改修など、道路環境の維持・向上を図ります。	町道補修工事、区画線表示工事、栗山由仁線（約900m）の植栽	建設課 総務管理G

### 実績

最終予算額	38,700千円	<b>主な事業実績</b> 道路環境の整備や安全確保を図るため、町道の舗装修繕や側溝などの改修を行い、また北海道が実施する町道橋架替工事の負担金を支出しました。  <b>【施工箇所】</b> ○南大通り歩道改修工事 ○角田駅前線歩道改修工事 ○中央通り歩道改修工事 ○町道区画線標示工事 ○旭台第3支線調査設計委託 ○がくえん橋改築工事負担金	
決算額	37,100千円		
(財源内訳)	国庫		0千円
	道費		0千円
	町債		29,000千円
	その他		0千円
	一般	8,100千円	
(参考) 会計別決算額	会計_款_項_目 (決算額) 01_08_02_02 (37,100千円)		

No.	計画事業	事業概要	担当課
136	町道の総点検を行い、修繕計画の策定・管理を行います。	路面性状調査・附属物点検など道路ストック総点検の実施、道路ストック修繕計画の策定と運用	建設課 技術G

### 実績

最終予算額	972千円	<b>主な事業実績</b> 舗装個別施設計画を策定しました。	
決算額	972千円		
(財源内訳)	国庫		0千円
	道費		0千円
	町債		0千円
	その他		0千円
	一般	972千円	
(参考) 会計別決算額	会計_款_項_目 (決算額) 01_08_02_02 (972千円)		

No.	計画事業	事業概要	担当課
137	除雪用重機を計画的に更新します。	除雪用重機の計画的な更新（ドーザ、ロータリーなど）	建設課 総務管理G

### 実績

最終予算額	20,380千円	主な事業実績	冬期間の生活道路の安全確保を図るため、歩道用小型ロータリー除雪車1台を購入しました。	
決算額	20,380千円			
(財源内訳)	国庫			13,400千円
	道費			0千円
	町債			6,800千円
	その他			0千円
一般	180千円			
(参考) 会計別決算額	会計_款_項_目 (決算額) 01_08_02_03 (20,380千円)			

## 施策③ 公共交通システムの充実

- 都市間交通アクセスの維持・向上
- 高齢社会に対応できる地域公共交通の確保

No.	計画事業	事業概要	担当課
138	<b>充実</b> 地域間（都市間）交通の確保と利便性の向上を図ります。	民間バス路線確保のため一定の収支率以下の路線に対して補助、都市間（札幌市）への交通アクセス向上に向けた調査研究 など	経営企画課 地域政策G

### 実績

最終予算額	5,531千円	主な事業実績	地域間交通の利便性向上及び若者定住の促進を図るため、近隣市町を結ぶ民間バス路線の内、国庫補助基準経常収支率を下回った路線に対して、関係市町との協議に基づき運行経費の一部補填を行いました。  ○中央バス岩見沢三川線（3市町）：1,885千円 ○中央バス岩見沢長沼線（4市町）：1,911千円 ○中央バス岩見沢栗山線（2市町）：1,735千円	
決算額	5,531千円			
(財源内訳)	国庫			0千円
	道費			0千円
	町債			0千円
	その他			0千円
一般	5,531千円			
(参考) 会計別決算額	会計_款_項_目 (決算額) 01_02_01_12 (5,531千円)			

No.	計画事業	事業概要	担当課
139	<b>充実</b> 町営バスの充実を図り、交通弱者の移動手段を確保します。	計画的な車両（スクールバス等）の更新・小型化、デマンド方式バス運行路線の拡大	建設課 総務管理G

### 実績

最終予算額	0千円	<b>主な事業実績</b> 平成30年度において、車両の更新はありませんでした。 今後の予定は令和2年度に中型バス（スクールバスを兼ねる）の更新を予定しています。
<b>決算額</b> （財源内訳）	千円	
	千円	
	千円	
	千円	
平成30年度の予算配当・執行はありません。		
（参考） 会計別決算額	会計_款_項_目（決算額）	

No.	計画事業	事業概要	担当課
140	<b>新規</b> 買い物弱者等の高齢社会の課題に対応できる交通システムを確立します。	コミュニティバスの導入（運行計画策定、車両購入・バス車庫新設・バス停留所設置・町民説明会開催など）	建設課 総務管理G

### 実績

最終予算額	11,171千円	<b>主な事業実績</b> コミュニティバスの運行を継続実施しました。  <b>【運航実績】</b> 運行本数：8本/日 年間利用者：16,395人	
決算額	10,720千円		
<b>（財源内訳）</b>	国庫		1,479千円
	道費		0千円
	町債		7,000千円
	その他	1,453千円	
一般	788千円		
（参考） 会計別決算額	会計_款_項_目（決算額） 01_02_01_18 (10,720千円)		

## (2) 住宅・住環境

### 計画策定時の主な課題

- ◆定住促進に向け、良質低廉な住宅地の供給、定住者への支援制度の検討が必要となっています。
- ◆耐用年数を経過している公営住宅が多く、早期の建替えが必要となっています。
- ◆生活基盤である住環境向上のため、バリアフリーや耐震化などの住宅助成制度の継続が必要となっています。

### 施策① 計画的な宅地・住宅の整備

- 公営住宅の計画的な整備・改修
- 低廉で快適な住宅地の供給

No.	計画事業	事業概要	担当課
141	<b>充実</b> 公営住宅の整備・改修を行います。	老朽化した公営住宅の建替（曙団地、中央団地、継立団地、中里団地を予定）、地域材（栗山産木材など）の積極的な活用 など	建設課 技術G

### 実績

最終予算額	425,569千円	<b>主な事業実績</b> 老朽化した曙団地2棟16戸の建替え及び、既存の住宅の解体、新築住宅の設計等を行いました。 また、松風団地1棟12戸の浴室防水改修を実施しました。	
決算額	425,568千円		
(財源内訳)	国庫		217,163千円
	道費		0千円
	町債		200,488千円
	その他		0千円
	一般		7,917千円
(参考) 会計別決算額	会計款_項目 (決算額) 01_08_05_03 (425,568千円)		

No.	計画事業	事業概要	担当課
142	住宅団地の造成を行います。	朝日住宅団地第4期造成（17区画） 【後期展望】新たな住宅団地造成の検討	ブランド推進課 企業・労働G

## 実績

最終予算額	1,422千円	<b>主な事業実績</b> 平成27年より分譲開始した朝日4丁目（第4期）の販売促進と、分譲地維持のための草刈りの実施と職を購入し販売促進のためのPRを行いました。  <b>【販売状況】</b> ○朝日住宅団地第4期（全17区画） ・平成27年度販売件数：2件 ・平成28年度販売件数：3件 ・平成29年度販売件数：0件 ・平成30年度販売件数：2件	
決算額	1,029千円		
(財源内訳)	国庫		0千円
	道費		0千円
	町債		0千円
	その他		0千円
	一般	1,029千円	
(参考) 会計別決算額	会計_款_項_目（決算額） 09_01_01_01（1,029千円）		

## 施策② 住まいの環境づくり

- 子育て世代などの定住促進に向けた支援
- 老朽化した危険空き家対策の推進
- 安心して長く住み続けられる居住環境の促進

No.	計画事業	事業概要	担当課
143	<b>新規</b> 若者・子育て世代が移住しやすい環境を整備します。	子育て世代の移住者に対する住宅支援（住宅取得助成、中古住宅リフォーム助成、民間賃貸住宅家賃助成、移住促進に向けた情報発信など）  【後期展望】 若者・子育て世代向け町営住宅等の整備検討	若者定住推進課

### 実績

最終予算額	7,335千円	<b>主な事業実績</b>  若者・子育て世代の移住者へ住宅に係る費用の一部を助成する「栗山町若者移住促進事業」を実施し、本町への移住を促進しました。 また、町内空き家等の利活用の促進を図るとともに移住・定住希望者への住宅情報を提供するため、「栗山町空き家バンク制度」を運営し、ウェブサイトで空き家等の情報を公開しました。 <b>【助成内容】</b> ○新築住宅取得費用助成：2件（1,800千円） ○中古住宅取得費用助成：0件 ○中古住宅リフォーム助成：0件 ○民間賃貸住宅家賃助成：24件（2,510千円）	
決算額	4,310千円		
(財源内訳)	国庫		0千円
	道費		0千円
	町債		0千円
	その他		1,000千円
	一般	3,310千円	
(参考) 会計別決算額	会計_款_項_目 (決算額) 01_02_01_22 (4,310千円)		

No.	計画事業	事業概要	担当課
144	生活環境の保全と防犯のため、空き家対策に取り組みます。	老朽化した危険家屋（空き家）のうち、町に寄附されたもの撤去	建設課 技術G

### 実績

最終予算額	154千円	主な事業実績	<p>空き家対策協議会を開催（2回）し、空き家対策について協議しました。</p> <p>また、特定空き家9棟については、対応処理していただくよう指導しました。</p>	
決算額	138千円			
(財源内訳)	国庫			0千円
	道費			0千円
	町債			0千円
	その他			0千円
	一般	138千円		
(参考) 会計別決算額	会計款項目（決算額） 01_08_05_01（138千円）			

No.	計画事業	事業概要	担当課
145	「人にやさしい住宅助成事業」を実施し、住宅の居住性や住環境の向上を図ります。	住宅のバリアフリー改修、老朽住宅解体、耐震改修に係る費用の一部を助成  【後期展望】リフォーム助成制度の検討	建設課 技術G

### 実績

最終予算額	4,000千円	主な事業実績	<p>住環境の向上と地域経済活性化を目的として、住宅のバリアフリー改修11件、解体6件の工事に対して助成しました。</p>	
決算額	3,074千円			
(財源内訳)	国庫			795千円
	道費			0千円
	町債			0千円
	その他			1,721千円
	一般	558千円		
(参考) 会計別決算額	会計款項目（決算額） 01_08_05_01（3,074千円）			

## (3) 上・下水道

### 計画策定時の主な課題

- ◆良質な水道水の安定供給のため、浄水場の機器更新と老朽水道管の更新が必要となっています。
- ◆下水道管理センターの処理機能維持のため、老朽化した機器の更新が必要となっています。
- ◆公共下水道と合併処理浄化槽の処理費用負担の公平性について、検討が必要となっています。
  - \* 合併処理浄化槽は個人が設置し、設置後の維持管理・清掃も個人が行っているが、公共下水道供用区域と比較し高負担となっている。

### 施策① 水道水供給の維持

- 老朽化している水道管及び水道施設等の計画的な更新

No.	計画事業	事業概要	担当課
146	老朽化した水道管を計画的に更新します。	布設後 30 年以上が経過した老朽度の高い塩ビ管を更新	上下水道課 上下水道G

### 実績

最終予算額	108,600千円	主な事業実績	安定的な水道水の供給を図るため、老朽化した水道管 3,646m を更新しました。	
決算額	102,212千円			
(財源内訳)	国庫			0千円
	道費			0千円
	町債			97,600千円
	その他			0千円
	一般			4,612千円
(参考) 会計別決算額	会計款_項目 (決算額) 11_01_01_01 (102,212千円)			

No.	計画事業	事業概要	担当課
147	水道施設の老朽化した設備を計画的に更新します。	桜山浄水場・各ポンプ場の機器・計装設備を計画的に更新	上下水道課 上下水道G

### 実績

最終予算額	48,400千円	主な事業実績	安全・安心・安定した水道水の供給を図るため、桜山浄水場内の沈殿池排泥装置、円山ポンプ場のテレメータ装置等の電気・機械設備を更新しました。	
決算額	47,358千円			
(財源内訳)	国庫			0千円
	道費			0千円
	町債			45,200千円
	その他			0千円
一般	2,158千円			
(参考) 会計別決算額	会計款_項目 (決算額) 11_01_01_03 (47,358千円)			

## 施策② 公共下水道の維持

- 老朽化している機器の計画的な更新
- 集落排水施設の公共下水道への統合による効率的な処理体制の確立
- 汚水処理費用負担の統一化の推進

No.	計画事業	事業概要	担当課
148	老朽化した下水道施設を計画的に更新します。	更新時期を迎えた機器を計画的に更新	上下水道課 上下水道G

### 実績

最終予算額	73,700千円	主な事業実績	安定した汚水処理を図るため、下水道管理センターの電気設備機器を更新しました。	
決算額	71,172千円			
(財源内訳)	国庫			39,050千円
	道費			0千円
	町債			32,000千円
	その他			0千円
一般	122千円			
(参考) 会計別決算額	会計款_項目 (決算額) 12_01_01_01 (71,172千円)			

No.	計画事業	事業概要	担当課
149	継立地区農業集落排水施設を公共下水道に統合します。	継立地区農業集落排水施設を公共下水道に統合	上下水道課 上下水道G

### 実績

最終予算額	0千円	主な事業実績	平成 27 年度に継立地区農業集落排水を公共下水道へ統合し、処理場を廃止しました。
決算額	0千円		
(財源内訳)	平成 30 年度の予算配当・ 執行はありません。		
(参考)	会計_款_項目 (決算額)		
会計別決算額			

No.	計画事業	事業概要	担当課
150	<b>充実</b> 合併処理浄化槽の整備制度を改正します (町管理への移行)。	下水道使用料などの公平化を図るため、個人設置した浄化槽を町管理に移行 (平成 29 年度より以降予定)	上下水道課 上下水道G

### 実績

最終予算額	61,225千円	主な事業実績	衛生的で快適な生活環境を提供し、良好な水環境の保全を図るため、既設合併処理浄化槽の 2 基を町へ移管しました。また、合併処理浄化槽を 14 基新設しました。										
決算額	61,225千円												
(財源内訳)	<table border="1"> <tr><td>国庫</td><td>0千円</td></tr> <tr><td>道費</td><td>0千円</td></tr> <tr><td>町債</td><td>23,200千円</td></tr> <tr><td>その他</td><td>15,625千円</td></tr> <tr><td>一般</td><td>22,400千円</td></tr> </table>			国庫	0千円	道費	0千円	町債	23,200千円	その他	15,625千円	一般	22,400千円
国庫	0千円												
道費	0千円												
町債	23,200千円												
その他	15,625千円												
一般	22,400千円												
(参考)	会計_款_項目 (決算額)												
会計別決算額	12_03_01_01 (61,225千円)												

## (4) 河川

### 計画策定時の主な課題

- ◆異常気象による局地的豪雨や融雪期の増水など、河川の負担が増大しています。
  - ◆河川内の樹木・土砂の堆積状況など、計画的な整備が必要となっています。
- \* 町管理河川 37 河川 176.4 km

### 施策① 治水・河川環境の整備

- 河川環境の適正な維持管理

No.	計画事業	事業概要	担当課
151	河川環境の改善・水害防止に努めるとともに、自然河川づくりを推進します。	河川の土砂撤去・倒木除去、ハサンベツ地区の自然河川環境整備、円山地区排水路改修、国や道管理河川の適正な維持管理要望	建設課 総務管理G

### 実績

最終予算額	13,107千円	<b>主な事業実績</b> 河川環境の維持管理を目的に、浚渫や河川法面補修などを実施しました。  <b>【施工場所】</b> ○角田幹線排水路浚渫・法面補修 ○円山排水路の改修	
決算額	12,914千円		
(財源内訳)	国庫		0千円
	道費		0千円
	町債		0千円
	その他		0千円
	一般		12,914千円
(参考) 会計別決算額	会計款_項目 (決算額) 01_08_03_01 (12,914千円)		

## (5) 街なみ・景観

### 計画策定時の主な課題

- ◆景観阻害要因の適正な改善に向けたルールづくりが必要となっています。  
\*老朽化した空き家、管理が行き届いていない空き地、通信鉄塔など
- ◆歴史的建造物などを活かした魅力ある景観形成が必要となっています。
- ◆人口減少や少子高齢化社会に対応した都市基盤の整備・充実にに向けた取り組みが必要となっています。  
\*都市計画マスタープラン等に基づく栗山、角田、南部の各地域振興策の実施

### 施策① 市街地形成の推進

- 新町及び錦地区の魅力ある街なみづくり
- 南部及び角田地域の基盤整備と活性化
- 将来を見据えた栗山市街地の計画的な基盤整備

No.	計画事業	事業概要	担当課
152	<b>展望</b> 新町地区の再開発整備要望に取り組みます。	<b>【後期展望】</b> 新町通街路整備事業（道事業）の継続要望、街なみ整備（小公園整備など）、若者定住用町営住宅整備の検討 など	建設課 技術G

### 実績

最終予算額	105,801千円	主な事業実績	新町通街路整備事業計画を含む都市再生整備計画事業がスタートした平成30年度は、事業に必要な委託業務の発注、用地等の取得、物件補償を実施しました。 <b>【主な事業内容】</b> ○測量調査設計等 ・中央4線 ・菊水通り ・中央1号線 ・元町通り ・双葉通り ・栗山駅南公園 ・栗山駅南交流拠点 ○用地買収等 ・菊水通り ・中央1号線 ・栗山駅南公園 ・栗山駅南交流拠点施設 ○物件補償 ・菊水通り	
決算額	76,553千円			
(財源内訳)	国庫			29,500千円
	道費			0千円
	町債			45,118千円
	その他			0千円
	一般	1,935千円		
(参考) 会計別決算額	会計款_項目 (決算額) 01_08_04_02 (76,553千円)			

No.	計画事業	事業概要	担当課
153	<b>展望</b> 馬追橋の早期架換え要望と、歴史的建造物を活かした錦地区の街並みづくりを検討します。	<b>【後期展望】</b> 馬追橋の早期架換え（道事業）に向けた継続要望、小林酒造レンガ倉庫周辺の遊歩道整備の検討 など	建設課 技術G

### 実績

最終予算額	0千円	主な事業実績	馬追橋架換え事業が着手されました。
決算 (財源内訳)	円 平成30年度の予算配当・ 執行はありません。		
(参考) 会計別決算額	会計_款_項_目 (決算額)		

No.	計画事業	事業概要	担当課
154	<b>新規</b> 南部公民館の利便性向上に向けた、敷地内の整備を行います。	敷地内の利用計画策定、新規出入口・道路整備・保育園などで活用可能な芝生整備、駐車場整備	建設課 技術G 経営企画課 地域政策G

### 実績

最終予算額	0千円	主な事業実績	平成28年度に周辺環境整備工事を完了しました。今後、第6次総合計画期間内の整備計画はありません。
決算 (財源内訳)	円 平成30年度の予算配当・ 執行はありません。		
(参考) 会計別決算額	会計_款_項_目 (決算額)		

No.	計画事業	事業概要	担当課
155	<b>展望</b> 継立中学校跡地の活用を含めた南部地域振興策を検討します。	<b>【後期展望】</b> 継立中学校跡地活用の検討、宅地分譲地造成の検討、夕張市・由仁町との広域道路網の整備要望など	建設課 技術G 経営企画課 地域政策G

### 実績

最終予算額	140千円	主な事業実績	旧継立中学校の跡地活用については、活用を希望している企業等との交渉を進めながら、公募内容の見直しも検討しました。 また、夕張市・由仁町との広域道路網の整備に向け、事業実施主体となる北海道に対し陳情要望を展開しました。	
決算額	0千円			
(財源内訳)	国庫			0千円
	道費			0千円
	町債			0千円
	その他			0千円
一般	0千円			
(参考) 会計別決算額	会計_款_項_目 (決算額)			

No.	計画事業	事業概要	担当課
156	<b>新規</b> 農村環境改善センターの利便性向上に向けた周辺整備を行います。	駐車場 78 台分増設	建設課 技術G

### 実績

最終予算額	0千円	主な事業実績	平成 30 年度に周辺整備等は行っておりませんが、施設周辺の維持補修等を行いました。	
決算額	0千円			
(財源内訳)	平成 30 年度の予算配当・執行はありません。			
				千円
				千円
				千円
一般	千円			
(参考) 会計別決算額	会計_款_項_目 (決算額)			

No.	計画事業	事業概要	担当課
157	<b>新規</b> 国道 234 号線の整備要望と、角田地域振興策を検討します。	新工業団地の造成、国道と工業団地を結ぶ町道整備 など  【後期展望】 国道 234 号線整備事業（拡幅・バイパス化）の継続要望（国事業）、国道整備に伴う町道新設整備の検討、宅地分譲地造成の検討 など	建設課 技術 G ブランド推進課 企業・労働 G

### 実績

最終予算額	670千円	<b>主な事業実績</b> ○平成 29 年度で第 4 工業団地の造成工事及び周辺の幹線道路の改修工事が完了しました。 ○国道 234 号線の拡幅整備を引き続き要望しました。 ○第 4 工業団地の販売促進と、造成地維持のための草刈りの実施を行いました。 <b>【主な実績】</b> ・草刈：分譲区画（7 区画）＋緑地 29,070 ㎡ ・販売促進用パンフレット：500 部作製	
決算額	660千円		
(財源内訳)	国庫		0千円
	道費		0千円
	町債		0千円
	その他		0千円
一般	660千円		
(参考) 会計別決算額	会計_款_項_目 (決算額) 10_01_01_01 (660千円)		

No.	計画事業	事業概要	担当課
158	<b>新規</b> 栗山駅南側の機能性を高める道路・駐車場整備を行います。	栗山駅南側の周辺土地利用計画の策定・用地取得、道路整備・駐車場整備の検討	経営企画課 地域政策 G

### 実績

最終予算額	0千円	<b>主な事業実績</b> 本事業は、都市再生整備計画事業の一環として実施したため、実績は計画事業No.152「新町地区の再開発整備要望に取り組みます。」に集約しました。	
決算	円		
(財源内訳)	平成 30 年度の予算配当・		円
	執行はありません。		円
(参考) 会計別決算額	会計_款_項_目 (決算額)		

No.	計画事業	事業概要	担当課
159	<b>展望</b> まちの将来像を見ずえた栗山市街地の整備を検討します。	<b>【後期展望】</b> 南大通り延伸（長沼町間）に向けた継続要望（北海道事業）、富士・中里地区の字名改正と5丁目構想の検討 など	経営企画課 地域政策G

### 実績

最終予算額	0千円	主な事業実績	広域道路網の整備（南大通り延伸）に向けて北海道に対し、道道昇格認定についての要望を実施しました。
決算額	0千円		
(財源内訳)	平成30年度の予算配当・執行はありません。		
(参考) 会計別決算額	会計_款_項_目 (決算額)		

## 施策② 景観づくりの推進

- 町民と行政の協働による景観づくり

No.	計画事業	事業概要	担当課
160	景観資源の保全・活用を図ります。	栗山町景観条例・景観計画に基づく景観づくりの推進、景観写真コンテストの実施 など	建設課 技術G

### 実績

最終予算額	246千円	主な事業実績	景観施策の一環として、栗山町の新たな景観資源の発掘を目的とした第5回くりやま景観フォトコンテストを実施しました。 46人116点の応募があり、応募作品はカルチャープラザでの展示や町ホームページへ掲載しました。	
決算額	186千円			
(財源内訳)	国庫			0千円
	道費			0千円
	町債			0千円
	その他	0千円		
	一般	186千円		
(参考) 会計別決算額	会計_款_項_目 (決算額) 01_08_04_01 (186千円)			

### 施策③ 公園・緑地の整備

- 安全で安心して遊ぶことのできる魅力的な公園づくり
- 御大師山周辺の環境整備と利便性向上

No.	計画事業	事業概要	担当課
161	老朽化した公園施設の安全確保のため、計画的に修繕・更新を行います。	老朽化した公園施設の修繕（80 ヲ所）・更新（78 ヲ所）	建設課 技術G

#### 実績

最終予算額	67,354千円	主な事業実績	栗山公園の展望台、朝日ふれあい公園、錦児童公園、開拓記念公園の遊具施設を更新しました。	
決算額	67,221千円			
(財源内訳)	国庫			23,000千円
	道費			0千円
	町債			43,000千円
	その他			0千円
	一般	1,221千円		
(参考) 会計別決算額	会計_款_項_目 (決算額) 01_08_04_03 (67,221千円)			

No.	計画事業	事業概要	担当課
162	<b>新規</b> 御大師山周辺（栗山公園等）の散策路・施設等の計画的な改修・整備を進めます。	整備計画の策定、散策路修繕・順路看板設置、既存展望台の撤去および展望デッキ整備、御大師山周辺案内看板の設置 など	建設課 技術G

### 実績

最終予算額	2,009千円	主な事業実績	散策路1箇所、階段補修1箇所を修繕しました。	
決算額	2,009千円			
(財源内訳)	国庫			0千円
	道費			0千円
	町債			2,000千円
	その他			0千円
一般	9千円			
(参考) 会計別決算額	会計_款_項_目 (決算額) 01_08_04_03 (2,009千円)			

No.	計画事業	事業概要	担当課
163	<b>新規</b> 御大師山周辺ガイドブックを作成し、散策路・周辺施設の利活用を促進します。	御大師山散策路などの環境調査・ルート設定などの実施、周辺ガイドブックの作成	建設課 技術G

### 実績

最終予算額	0千円	主な事業実績	御大師山周辺の環境整備と利便性向上を図るため、御大師山周辺環境整備事業関係団体連携会議において、御大師山のルートの見直しと合わせたガイドマップの内容について協議しました。	
決算額	0千円			
(財源内訳)	平成30年度の予算配当・			0千円
	執行はありません。			0千円
				0千円
				0千円
(参考) 会計別決算額	会計_款_項_目 (決算額)			

# VI 地域経営

## みんなが主役のふるさとづくり

### (1) コミュニティ活動

#### 計画策定時の主な課題

- ◆まちづくり協議会活動の地域住民への浸透と、さらなる活動の活性化が必要となっています。  
\*まちづくり協議会～栗山市街地8組織及び継立地区の計9組織（農村地域は未設置）
- ◆まちづくりの担い手として、NPO法人の安定的な活動継続と運営基盤の確保が求められています。
- ◆多様な地域課題の解決のため、大学の専門的知識の活用を促す取り組みが必要となっています。  
\*協定大学～北海商科大学、北星学園大学、酪農学園大学、北海道大学農学部

#### 施策① コミュニティ活動の支援

- 地域組織の活動支援など町民主体のまちづくりの推進
- 特定非営利活動法人（NPO法人）の設立及び活動支援
- 協定大学が持つ専門的情報の活用と学生交流の推進
- 町民自ら考え、地域のために実施する公益活動の支援

No.	計画事業	事業概要	担当課
164	まちづくり協議会などの地域活動を支援します。	まちづくり協議会の活動に対して交付金を交付（運営費・防災事業・福祉等その他事業）、地域支援職員の配置 など	経営企画課 地域政策G

#### 実績

最終予算額	3,334千円	<b>主な事業実績</b> 地域コミュニティの推進を図るため、まちづくり地域交付金の交付やまちづくり地域支援職員の配置など、まちづくり協議会に対する活動支援を実施しました。  ○協議会設置数：10 協議会 ○地域支援職員配置数：79人	
決算額	2,740千円		
(財源内訳)	国庫		0千円
	道費		0千円
	町債		0千円
	その他		1,050千円
	一般		1,690千円
(参考) 会計別決算額	会計_款_項目 (決算額) 01_02_01_12 (2,740千円)		

No.	計画事業	事業概要	担当課
165	NPO法人などの公益活動に対する支援を充実します。	NPO法人設立・活動相談、個人町民税寄附金税額控除制度の運用、研修会の開催、各種助成制度の紹介 など	経営企画課 地域政策G

### 実績

最終予算額	30千円	<b>主な事業実績</b> NPO法人設立に関する相談・受付窓口の設置（権限委譲事務）、年度末事業報告や定款変更等の受理、各種助成・融資制度の周知のほか、町内 NPO 法人の運営スキルアップに向けて、地域に根付き NPO 法人の運営等に携わる実践者を招聘した研修事業を実施しました。  ○町内 NPO 法人数：7 法人 ○町条例指定 NPO 法人の認定：2 法人 ○研修事業への参加：4 法人（4 名）	
決算額	30千円		
(財源内訳)	国庫		0千円
	道費		0千円
	町債		0千円
	その他		0千円
一般	30千円		
(参考) 会計別決算額	会計_款_項_目 (決算額) 01_02_01_12 (30千円)		

No.	計画事業	事業概要	担当課
166	協定大学と連携し、コミュニティ活動への情報・学術等の支援を行います。	協定大学による実習・演習などの受入と学術成果の共有、大学教員などの専門的知見活用、大学講座事業（出前型）の実施 など	経営企画課 地域政策G

### 実績

最終予算額	0千円	<b>主な事業実績</b> 連携大学の専門的知識を活用し、多様化する地域課題の解決や特色あるまちづくりを推進することにより、地域の活性化やまちづくりに関する人材育成など、コミュニティ活動の推進を図るため、各大学や担当課との事業のマッチングなどを行いました。  <b>【主な実績】</b> ○農業調査実習及び農繁期の農業支援として北海道大学の学生を町内農家に受け入れました。 ○社会教育事業において、酪農学園大学と連携し、町内の子どもたちと一緒に農作業体験などを行いました。	
決算額	0千円		
(財源内訳)	平成30年度の予算配当・執行はありません。		
			千円
			千円
			千円
一般	千円		
(参考) 会計別決算額	会計_款_項_目 (決算額)		

No.	計画事業	事業概要	担当課
167	<b>新規</b> 町民団体が連携・協力する地域活性化・賑わい創出活動を支援します。	個人町民税の1%相当額(約400万円)を財源に、NPO・ボランティア団体などが連携・協力する提案事業を支援する。	経営企画課 地域政策G

## 実績

最終予算額	1,200千円	<b>主な事業実績</b>  町民自ら考え、地域のために実施する様々な活動により、魅力あるまちづくりの推進と地域の活性化を図るため、町民団体相互の連携による新たな活性化事業を支援する「栗山町まちの魅力アップ応援事業交付金事業」を実施しました。  【主な実績】 ○栗山駅前花壇づくり事業 ○ぐるっと栗山スタンプラリー ○町内児童の地域魅力再発見事業 ○栗山でつながるくリエイティブの輪	
決算額	1,174千円		
(財源内訳)	国庫		0千円
	道費		0千円
	町債		0千円
	その他		600千円
	一般	574千円	
(参考) 会計別決算額	会計_款_項_目 (決算額) 01_02_01_12 (1,174千円)		

## (2) 行政経営

### 計画策定時の主な課題

- ◆より効率的・効果的な行財政運営に向けての仕組みづくりが必要となっています。
- ◆多様化する住民ニーズに的確に対応できる職員育成や意識改革が求められています。
- ◆行財政改革を継続的に推進する必要があります。
- ◆人口減少や地域経済が低迷する中、広域連携による事業の検討が必要となっています。

### 施策① 効果的な行財政運営の推進

- 総合計画に基づく効果的な施策・事業の展開
- 中長期的に堅実で安定した財政運営の推進
- 適正・公平・公正な徴収及び滞納対策と納税者の利便性・サービス向上
- 町有施設の計画的な整備及び維持管理
- 公共施設等の管理情報の一元化及び中長期的管理計画の策定

No.	計画事業	事業概要	担当課
168	総合計画に基づく施策・計画事業の評価を行い、改善・見直しを図ります。	計画事業評価（各担当自己評価・外部評価・理事者評価）の実施、施策評価（前期4年目・後期3年目）の実施	経営企画課 地域政策G

### 実績

最終予算額	292千円	主な事業実績	町長、副町長、事業担当課による自己評価を行う「内部評価」と、町民目線の客観的な評価と提言を行う「外部評価」の結果を踏まえて、次年度の予算編成や新規施策の企画立案に反映しながら継続的に事業を改善し、PDCAサイクルによる実効性のある事業の展開につなげました（評価結果は公表済み）。  ①内部評価事業数：182事業 ②外部評価事業数：①のうち4事業	
決算額	272千円			
(財源内訳)	国庫			0千円
	道費			0千円
	町債			0千円
	その他			0千円
	一般	272千円		
(参考) 会計別決算額	会計_款_項_目 (決算額) 01_02_01_12 (272千円)			

No.	計画事業	事業概要	担当課
169	<b>充実</b> 限られた財源を有効に活用し、健全な財政運営を推進します。	中長期財政計画に基づく財政運営、効果的な予算編成手法の検討・導入、財政健全化条例の制定 など	経営企画課 行政経営G

### 実績

最終予算額	0千円	<b>主な事業実績</b> 歳入の 3/4 を国や道からの依存財源で占めていますので、国の動向を注視しながら、事業実施に必要な、補助金の活用や地方債の発行など必要な財源確保に努めました。 財政運営に大きく影響する次の 3 指標のうち、実質公債費比率及び将来負担比率は、前年度から、改善されています。 ①財政調整基金平成 30 年度末現在高 609,057 千円（前年比 84,552 千円減） ②実質公債費比率：10.6%（前年比 0.8 ポイント減） ③将来負担比率：74.4%（前年比 5.3 ポイント減）
決算額	平成 30 年度の予算配当・執行はありません。	
(財源内訳) 国 道 町 所 一		
(参考) 会計別決算額		

No.	計画事業	事業概要	担当課
170	自律したまちづくりのため、行財政改革を推進します。	行財政改革推進計画の進捗管理、町財政の中長期試算の見直し、行財政改革取組状況の公表	経営企画課 行政経営G

### 実績

最終予算額	0千円	<b>主な事業実績</b> 栗山町第 6 次総合計画に掲げる施策目標の実現のための必要な財源の確保、捻出、また、将来にわたって安定的な行政経営の基礎となる財政基盤の確立、行政システムの見直しなどを図ることを目的として策定した栗山町第 4 次行財政改革大綱（平成 27 年度～平成 34 年度）に基づき、推進しました。 平成 30 年度は、特別職及び一般職の職員人件費の独自削減の継続実施、自主財源確保策として、地域おこし協力隊と連携したふるさと納税 PR の取組などを実施しています。
決算額	平成 30 年度の予算配当・執行はありません。	
(財源内訳) 国 道 町 所 一		
(参考) 会計別決算額		

No.	計画事業	事業概要	担当課
171	<b>充実</b> 各種統計データにより、町勢の現状を分析し、まちづくりに活用します。	国勢調査など各種統計調査結果の分析と活用、町民経済計算の実施、統計資料（情報）の公表 など	経営企画課 地域政策G

## 実績

最終予算額	38千円	<b>主な事業実績</b>  基幹統計調査及び一般統計調査の結果について公表したほか、各調査データを基に「2019年版ポケット統計」を作成・発行しました。また、各調査データから町勢の現状を分析し、町の各種政策に活用するための準備を進めました。  ○ポケット統計の発行数：1,000部	
決算額	37千円		
(財源内訳)	国庫		0千円
	道費		0千円
	町債		0千円
	その他		0千円
	一般	37千円	
(参考) 会計別決算額	会計_款_項_目 (決算額) 01_02_05_01 (37千円)		

No.	計画事業	事業概要	担当課
172	<b>充実</b> 町税収入等の収納率向上に努めます。	滞納管理システムによる滞納対策強化、コンビニエンスストアにおける町税等の納付推進、クレジット収納等の調査検討 など	税務課 収納G

## 実績

最終予算額	1,262千円	<b>主な事業実績</b>  平成26年度に導入した滞納管理システムを活用し、差押等の事務を効率化しました。 財産調査は572件実施（前年度比79件増）し、滞納処分は110件実施（前年度比11件増）しました。 コンビニ利用件数は、9,504件（前年度比560件増）の利用があり、このうち、土日の利用は24.6%、日中以外の利用は49.2%となっており、納付の利便性向上が伺えます。 収納率は前年度比0.65ポイント上昇しました。 また、納税環境の充実に向けて、クレジット収納はじめスマートフォン決済など、費用対効果を考慮しながら引き続き検討します。	
決算額	1,247千円		
(財源内訳)	国庫		0千円
	道費		1,056千円
	町債		0千円
	その他		0千円
	一般	191千円	
(参考) 会計別決算額	会計_款_項_目 (決算額) 01_02_02_02 (1,056千円) 02_01_03_01 (139千円) 07_01_02_01 (35千円) 08_01_02_01 (17千円)		

No.	計画事業	事業概要	担当課
173	<b>充実</b> 町有財産の適切な維持・整備を進めます。	役場庁舎照明のLED化（省エネ改修）、役場庁舎外壁改修 <b>【後期展望】</b> 公用車車庫、営繕作業室の建替えを検討	建設課 総務管理G

### 実績

最終予算額	6,576千円	主な事業実績	役場庁舎内の老朽化した照明器具を、低消費電力型のLED照明器具に取替えました。	
決算額	6,575千円			
(財源内訳)	国庫			0千円
	道費			0千円
	町債			3,596千円
	その他			0千円
一般	2,979千円			
(参考) 会計別決算額	会計款項目（決算額） 01_02_01_01 (6,575千円)			

No.	計画事業	事業概要	担当課
174	<b>新規</b> 公共施設等総合管理計画を策定し、計画的に老朽化対策を進めます。	公共施設等の維持管理・安全確保・修繕・更新・統廃合などに関わる中長期的な実施方針（総合管理計画）の策定と運用	経営企画課 行政経営G

### 実績

最終予算額	5,185千円	主な事業実績	主要公共施設の長寿命化対策を検討する上で、前提となる現状の状態把握と、それに係わる概略的な長寿命化対策の基礎的な調査（主に外壁、屋根・防水、暖房設備）を実施しました。	
決算額	5,184千円			
(財源内訳)	国庫			0千円
	道費			0千円
	町債			0千円
	その他			0千円
一般	5,184千円			
(参考) 会計別決算額	会計款項目（決算額） 01_02_01_04 (5,184千円)			

## 施策② 効果的な行政体制の構築

- 町民ニーズに的確に対応できる職員育成と意識改革
- 新たな行政ニーズや社会環境の変化に対応した組織体制の構築

No.	計画事業	事業概要	担当課
175	時代に対応できる行政職員を育成します。	国・道などへの職員派遣、職員提案型の自己啓発研修、各関係機関による研修プログラムへの参加、職階ごとの研修会開催 など	総務課 総務G

### 実績

最終予算額	5,003千円	<b>主な事業実績</b> 職員研修計画により研修を実施しました。  <b>【主な実施内容】</b> ○道央廃棄物処理組合：1人 ○職員自主提案による自己啓発研修：17人 ○町村会主催研修：8人（基礎・初級研修他） ○職員研修センター研修：19人 ○全職員を対象とした研修会の開催：1回	
決算額	2,457千円		
(財源内訳)	国庫		0千円
	道費		0千円
	町債		0千円
	その他		429千円
	一般	2,028千円	
(参考) 会計別決算額	会計_款_項_目 (決算額) 01_02_01_01 (2,457千円)		

No.	計画事業	事業概要	担当課
176	効率的で満足度の高い行政サービスを提供できる組織体制を構築します。	職員数適正化計画および職員業務量調査の分析結果などに基づく組織体制構築と人員配置	総務課 総務G

### 実績

最終予算額	0千円	<b>主な事業実績</b> 栗山町職員人材育成基本方針に基づき、人材育成のための総合的・戦略的な人事管理を進めるため、人事評価制度の仕組み構築に向けた試験運用につきましては、H30年度未実施ですが、令和元年10月再開に向け検討中です。  ○職員数：H31年4月1日現在143人 （前年同日148人、参考：平成18年度同日18人）	
決算額	0千円		
(財源内訳)	平成30年度の予算配当・執行はありません。		
			千円
			千円
			千円
(参考) 会計別決算額	会計_款_項_目 (決算額)		

### 施策③ 行政情報化の推進

- 行政事務の効率化と町民サービスの向上

No.	計画事業	事業概要	担当課
177	情報システムの活用により、行政事務の効率化および行政サービスの向上を図ります。	行政情報システムの適正な維持・管理・更新、社会保障・番号制度の導入・推進、電子自治体の推進 など	総務課 広報・防災 ・情報G

#### 実績

最終予算額	27,556千円	<b>主な事業実績</b> 各種情報システムの導入により、関係事務の効率化を図り、サービスの向上に向けた管理・運用を継続して行いました。 また、行政情報システムの共同利用及びアウトソーシングの推進を図るため、北海道電子自治体共同運営協議会へ参加し、情報システムの共同利用を行いました。	
決算額	27,223千円		
(財源内訳)	国庫		0千円
	道費		0千円
	町債		0千円
	その他		0千円
	一般	27,223千円	
(参考) 会計別決算額	会計_款_項_目 (決算額) 01_02_01_19 (27,223千円)		

No.	計画事業	事業概要	担当課
178	情報通信基盤・機器の活用により、行政事務の効率化および行政サービスの向上を図ります。	情報通信基盤・機器の適正な維持・管理・更新、民間事業者に対する町内ブロードバンドサービスエリアの拡大要望 など	総務課 広報・防災 ・情報G

#### 実績

最終予算額	17,965千円	<b>主な事業実績</b> 各種情報通信機器、情報機器を導入し、関係事務の効率化を図り、サービスの向上に向けたネットワーク等の管理・運用を継続して行いました。 併せて、個人情報等の漏えいを防止するために必要な対策の管理、または、調査・検討を継続して行いました。	
決算額	17,965千円		
(財源内訳)	国庫		0千円
	道費		0千円
	町債		0千円
	その他		0千円
	一般	17,965千円	
(参考) 会計別決算額	会計_款_項_目 (決算額) 01_02_01_19 (17,965千円)		

## 施策④ 広域行政の推進

- 広域連携による効率的な行政運営の推進

No.	計画事業	事業概要	担当課
179	地域振興策や事務共同処理の検討など、広域連携の推進を図ります。	南空知ふるさと市町村圏組合への参画(4市5町)、南空知4町広域連携検討会議への参画(南幌町、由仁町、長沼町、栗山町)	経営企画課 地域政策G

### 実績

最終予算額	1,538千円	<b>主な事業実績</b> 南空知地域の広域的な地域づくりや自立発展、効率的な行政運営体制の構築を図るため、南空知ふるさと市町村圏組合に加盟し各種ソフト事業を行いました。 南空知4町広域連携検討会議ではサイクル観光事業や移住・定住促進連携事業を行いました。 江別市内4大学と広域8市町連携による学生地域定着自治体連携プロジェクトでは、地域への学生ボランティア受け入れ等を行いました。 振興局と管内市町連携による北海道空知地域創生協議会では知名度向上や交流事業等を行いました。	
決算額	1,310千円		
(財源内訳)	国庫		151千円
	道費		0千円
	町債		0千円
	その他		135千円
	一般		1,024千円
(参考) 会計別決算額	会計_款_項目 (決算額) 01_02_01_12 (1,310千円)		

## (3) 情報共有と町民参加

### 計画策定時の主な課題

- ◆ 政策情報を町民に分かりやすく伝える情報公開・提供の仕組みの充実が必要となっています。
- ◆ 若年層を含めた町民参加の充実に向けて、多様な仕組み・機会づくりが必要となっています。
- ◆ 運用実態を踏まえた自治基本条例の見直しの必要性があります。

### 施策① 行政情報の公開・提供

- 町広報やホームページ等を通じた行政情報等の積極的な発信
- 情報公開による行政運営の透明性確保
- 政策・財政情報の発信など町民との情報共有の推進
- コミュニティ活動の活性化に向けた情報共有インフラの整備

No.	計画事業	事業概要	担当課
180	<b>充実</b> 広報くりやまの発行など、行政情報を広く発信します。	広報くりやまの発行（毎月）、町勢要覧の発行、暮らしのガイドブックの発行、公式ホームページの運営 など	総務課 広報・防災 ・情報G

### 実績

最終予算額	9,707千円	<b>主な事業実績</b> 広報くりやまでは、栗夢プラザ10周年や栗山町開拓130年などの特集記事を掲載するほか、生涯学習情報誌「マナビィ」で自然教育の活動やイベントなどに参加した子どもたちの感想を掲載しました。 町内の出来事を後世に残すために、商店街などの街並みの撮影や栗山町開拓130周年記念式典の映像などを収録しました。 町ホームページは各課所などとの連携を図りながら、町内で行われた各種事業・イベントの情報を「新着情報」や「まちのニュース」に掲載しました。	
決算額	9,627千円		
(財源内訳)	国庫		0千円
	道費		0千円
	町債		0千円
	その他		1,255千円
	一般		8,372千円
(参考) 会計別決算額	会計款_項目 (決算額) 01_02_01_02 (9,627千円)		

No.	計画事業	事業概要	担当課
181	町が保有する公文書の適切な公開と情報提供を推進します。	栗山町情報公開条例などに基づく適切な情報公開・提供、公開請求事案に応じた情報公開・個人情報保護審査会の開催 など	総務課 総務G

### 実績

最終予算額	128千円	<b>主な事業実績</b> 公文書の公開及び個人情報の取扱いについて、法令等に基づく適正な対応を行いました。  【主な実績】 ①町が保有する情報への請求に応じた公開 ・介護保険要介護認定等に係る情報提供：337件 ・情報公開条例第10条の規定に基づく公文書公開請求：4件 ②情報公開・個人情報保護審査会 ・不服申し立て件数なしにつき、未開催	
決算額	0千円		
(財源内訳)	国庫		0千円
	道費		0千円
	町債		0千円
	その他		0千円
一般	0千円		
(参考) 会計別決算額	会計_款_項_目 (決算額)		

No.	計画事業	事業概要	担当課
182	<b>充実</b> 予算・決算・財政状況などの情報を分かりやすく公表します。	財政情報の町広報掲載、予算説明書および決算説明書の発行、財政モニター制度、出前型町財政学習会の実施 など	経営企画課 行政経営G

### 実績

最終予算額	2,216千円	<b>主な事業実績</b> 町財政に関する理解の浸透と情報共有を推進するため、予算、決算などの財政情報を町民にわかりやすく発信するよう努めました。  【主な公表】 ○町広報誌：2回（4月、10月） ○予算説明書の全戸配布（5月） ○決算説明書の公表（10月公共施設配置） ○町ホームページへの掲載	
決算額	2,216千円		
(財源内訳)	国庫		0千円
	道費		0千円
	町債		0千円
	その他		0千円
一般	2,216千円		
(参考) 会計別決算額	会計_款_項_目 (決算額) 01_02_01_01 (2,216千円)		

No.	計画事業	事業概要	担当課
183	<b>充実</b> 自治基本条例に基づき、町民への情報提供に関する仕組みを充実します。	各種計画・条例策定プロセスの公表、審議会等の情報公開、出前型政策説明（懇談）制度の運用 など	経営企画課 地域政策G

### 実績

最終予算額	0千円	<b>主な事業実績</b> 自治基本条例第16条の規定に基づく町民への情報提供に関する仕組みを充実することにより、政策情報の共有や町民参加の推進など、町政に対する町民の理解、関心度の向上を図るため、各種計画等の公表や各種審議会情報等の公開を行いました。 また、出前型政策説明制度（栗山町出前型政策・施策説明会）を運用しました。  ○出前型政策説明制度利用件数：2件（28人）
決算額	0千円	
(財源内訳)	平成30年度の予算配当・ 執行はありません。	
(参考) 会計別決算額	会計_款_項目（決算額）	

No.	計画事業	事業概要	担当課
184	栗山町史（平成史）を編集・発行します。	平成元年から平成30年の平成史版の発行	経営企画課 地域政策G

### 実績

最終予算額	2,012千円	<b>主な事業実績</b> 平成期における社会情勢や町政情報等を町史としてまとめ、後世へと伝承していくことにより、今後のまちづくりの指針として活用するほか、町民の歴史意識の高揚を図るため、令和2年度の町史発行を目指し、町史編さん作業を進めました。										
決算額	2,010千円											
(財源内訳)	<table border="1"> <tr><td>国庫</td><td>0千円</td></tr> <tr><td>道費</td><td>0千円</td></tr> <tr><td>町債</td><td>0千円</td></tr> <tr><td>その他</td><td>0千円</td></tr> <tr><td>一般</td><td>2,010千円</td></tr> </table>		国庫	0千円	道費	0千円	町債	0千円	その他	0千円	一般	2,010千円
国庫	0千円											
道費	0千円											
町債	0千円											
その他	0千円											
一般	2,010千円											
(参考) 会計別決算額	会計_款_項目（決算額） 01_02_01_12 (2,010千円)											

No.	計画事業	事業概要	担当課
185	<b>新規</b> 開拓130周年記念事業を行います。	開拓130年・町制施行70年記念式典の実施、記念誌の発行	総務課 総務G

### 実績

最終予算額	2,228千円	<b>主な事業実績</b> 平成30年11月18日、町内外より約230名列席のもと「栗山町開拓130年・町制施行70年記念式典」を挙行了しました。また、本町130年の歴史と歩みを振り返る記念資料及び記念要覧を作成しました。 <b>【主な実績】</b> ①記念式典 ・開拓130年オープニング映像の作成（放映） ・平成30年度栗山町政功労表彰 ・開拓130年・町制施行70年記念感謝状贈呈 ・郷土芸能披露（太鼓、よさこい演舞） など ②記念資料等の作成 ・年表で見る130年及び記念要覧	
決算額	2,213千円		
(財源内訳)	国庫		0千円
	道費		800千円
	町債		0千円
	その他		0千円
	一般	1,413千円	
(参考) 会計別決算額	会計_款_項_目 (決算額) 01_02_01_01 (2,213千円)		

No.	計画事業	事業概要	担当課
186	<b>新規</b> コミュニティ放送により、町民との情報共有手段の充実を図ります。	放送局開局支援（法人参入への支援）、放送局整備工事、防災ラジオ購入（配布）、番組広告料 など	総務課 広報・防災 ・情報G

### 実績

最終予算額	0千円	<b>主な事業実績</b> 中心市街地地区都市再生整備計画に基づき令和4年度の開局に向けて、庁内検討会議での協議や、北海道総合通信局などを訪問し情報収集を行いました。	
決算額	0千円		
(財源内訳)	平成30年度の予算配当・執行はありません。		
			0千円
			0千円
			0千円
(参考) 会計別決算額	会計_款_項_目 (決算額)		

## 施策② 町政への町民参加の推進

- 町政に対する町民ニーズ・意見等の把握と参加機会の充実

No.	計画事業	事業概要	担当課
187	町長のまちづくり懇談会を行います。	春・秋2回の定例懇談会、団体などとの小規模懇談の実施	総務課 広報・防災 ・情報G

### 実績

最終予算額	48千円	<b>主な事業実績</b> まちづくり懇談会は、春に町内会長・自治会長を対象に行い（6月1日：59人）、秋に各地区へ出向き全町民を対象に行いました（10月31日・11月1～10・12・13日 計12回：271人）。開催にあたっては、懇談を活発にするため町内会・自治会に、事前に質問・意見の聞き取りを行い、参加者の増加を図るため、秋の開催時には町広報での周知および各町内会・自治会にチラシを配布しました。 また、団体懇談を2回（白百合会：5人・栗山青年会議所：8人）実施、町長のふれあい訪問として農業委員との意見交換も行いました。	
決算額	48千円		
(財源内訳)	国庫		0千円
	道費		0千円
	町債		0千円
	その他		0千円
一般	48千円		
(参考) 会計別決算額	会計款_項目 (決算額) 01_02_01_02 (48千円)		

No.	計画事業	事業概要	担当課
188	日常的な町民との情報共有制度「くりやまキャッチ・ボイス」を運用します。	ハガキ・FAX・メールにより日常的な町民の疑問・意見などを受理し、原則2週間以内に回答する仕組みの構築・運用	総務課 広報・防災 ・情報G

### 実績

最終予算額	0千円	<b>主な事業実績</b> はがきやFAX、ホームページにより61件の投書があり、質問・相談が30件、要望が28件、提案が8件、激励・称賛が2件ありました（複数の投書あり）。投書の内容は2週間以内に返答するとともに、町広報や町ホームページに掲載し情報発信することになっていますが、北海道胆振東部地震の対応などにより回答期日を超過することもありました。 また、2か月ごとにキャッチ・ボイスの専用はがきを町広報に折り込み、町民のニーズや意見などを把握するように心掛けました。	
決算額	0千円		
(財源内訳)	国庫		0千円
	道費		0千円
	町債		0千円
	その他		0千円
一般	0千円		
(参考) 会計別決算額	会計款_項目 (決算額)		

No.	計画事業	事業概要	担当課
189	<b>充実</b> 自治基本条例に基づき、多様な世代に対する町民参加機会を充実します。	町政の重要課題に対する町民参加機会の充実、審議会等の委員公募の推進、子どものまちづくり参加（体験）の推進 など	経営企画課 地域政策G

実績

最終予算額	0千円	主な事業実績	<p>町広報及び町ホームページにて審議会等の委員公募情報や、会議傍聴情報を公開しました。</p> <p>また、子どものまちづくり参加については、角田小学校の5、6年生に対し、町長が特別授業を行い、その中で、子どもたちから「未来の街づくりプラン」の提案がありました。引き続き、子どものまちづくり参加を推進します。</p>
決算	千円		
(財源内訳)	平成30年度の予算配当・ 執行はありません。		
(参考) 会計別決算額	会計_款_項_目 (決算額)		

### 施策③ 自治基本条例の見直し

- 条例の運用実態を踏まえた見直しの検討

No.	計画事業	事業概要	担当課
190	<b>新規</b> 町民参加により、栗山町自治基本条例の見直しを行います。	先進自治体研究、行政内見直し委員会の設置・検討、(仮)町民見直し委員会の設置・検討、啓発パンフレット配布 など	経営企画課 地域政策G

実績

最終予算額	0千円	主な事業実績	<p>平成28年度に見直しを行っていることから、次回は令和2年度に見直しを予定しています。</p>
決算	千円		
(財源内訳)	平成30年度の予算配当・ 執行はありません。		
(参考) 会計別決算額	会計_款_項_目 (決算額)		